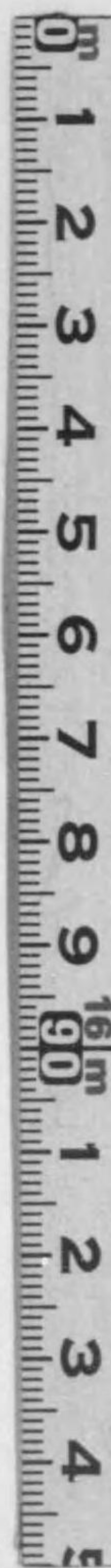


344

153



始





344  
153

副  
業  
資  
料

第  
二

山  
林  
局



344-153



目次

第一章 露國ノ手工業

一 製籃及編物製造業	.....	四
二 指物業	.....	四
三 輾輪細工業	.....	九
四 桶樽製造業	.....	一九
五 筵製造業	.....	二〇
六 樹脂及木 <sub>ノ</sub> 製造業	.....	二二
七 木片細工業	.....	二四
八 網繩製造業	.....	三〇
九 彫石細工業	.....	三三
一〇 石工業	.....	四〇
一一 製革業	.....	四一
一二 毛皮外套製造業	.....	四四

一九一九年四月二日  
 2.4.19  
 内交

目次

一



一三 靴及馬具製造業	四六
一四 角細工業	五〇
一五 刷子製造業	五四
一六 農具製造業	五五
一七 車輛製造業	六〇
一八 樂器製造業	六六
一九 玩具製造業	七一
<b>第二章 手工業ノ發達ニ關スル施設</b>	
一 資金供給方法	七七
二 手工業品販賣方法	八一
三 手工業品ノ官衙納入方法	八二
四 手工業品ノ輸出保護	八八
五 手工業博物館及博覽會	八九
六 手工業ノ調査及印刷物ノ頒布	九一
七 手工業者ノ衛生	九三

八 手工業組合	九五
九 手工業教師及實習工場	九六
一〇 原料ノ調査及内國産原料ノ利用方法	九八
一一 手工業ノ統計經濟的調査	一〇〇

目次終



## 第一章 露國ノ手工業

### 一 製籃及編物製造業

手工業ニ於ケル最モ主要ノ材料ハ木材ナリ故ニ手工業者全數ノ過半ハ木工業者ナリト言フモ決シテ過言ニアラス隨テ各種手工業ヲ叙述スルニ當リ木工業ヲ先ニスルノ必要ナルヤ論ヲ須タス而シテ此ニ木工業中弘ク我國ニ普及シ且ツ露國ニ豊富ナル裂木、樹枝、蘆等ノ材料ヲ利用シテ産出セラレ、籃、箱類ノ製品カ我國ニ發達セル果樹園、葡萄園等ノ農産業ニトリ肝要ナル包装材料タルノ點ニ於テ特種ノ注意ヲ要スルモノナルコトヲ闕却スヘカラス

籃生産地

手工製籃業ハ露國ノ諸地方ニ普及シモスコフスカヤ、リヤザンスカヤ、ウヤトスカヤ、カザンスカヤ、トヨルスカヤ、ニジエゴロドスカヤ、スモレンスカヤ、ベテルブルグスカヤ、キーエフスカヤ、ク

ールスカヤ、ホルタフスカヤ等ノ諸縣ニ行ハル  
製籃業ノ最モ盛ナルハモスコフスカヤ縣、ニジエゴロドスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣ニシテモスコフスカヤ縣ニ在リテハズウエニゴロドスキー、ルーズスキー兩郡ニ於テ製籃手工業者約二千五百人アリ  
ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ、ゴルバトフスキー、セメノフスキー兩郡ニ約七百五十人ノ從業者アリ



リ、ウヤトスカヤ縣ニ於テハ斯工業者ノ數約八百ニシテ其半數ハ、エラブジスキ一部ニ於テ之ヲ占ム

モスコフスカヤ縣ニ於ケル製籃業ニ於テ特ニ注意スヘキハ莫斯科、リブレスト鐵道ゴリツイノ驛附近ニ在ルズウエニゴロドスキ郡内ノ諸村ナリ此地方ニテハ製籃業ハ古クヨリ存在シタルモ從前ノ製品ハ極メテ粗造ナリシナリ然ルニ現今地方議會ノ教習工場設置セラレタルタメ本郡手工業者ハ外國製品ニ倣ヒ優美精巧ナル編細工品ヲ生産シテ其類莫大トナリ各種流行ノ小籃、簾、編道具品、旅行靴等ハ同地方ノ材料ノミナラス外國ニ注文シタル材料ヲ用ヒテ之ヲ製造スルニ至レリ

モスコフスカヤ縣ヨリ産出スル製籃品ハ莫斯科、彼得堡ノ兩都並ニ露國ノ各地方ニ販路ヲ有シ其總額ハ、拾五萬圓ニ達ス

編物ノ種類

編製品(即チ籃、馬車ノ編壁、簾等)ハ樹枝、匏屑、蘆(一種ノ草)等諸種ノ材料ヲ以テ之レヲ製シ就中籃製作ノ主要材料ヲ柳トス、柳ノ枝條ハ普通剥皮ノ良季節タル七月半(西曆ノ七月下旬)ヲ以テ之レヲ伐採シテ除皮シ三四條ニ分裂シタル後一種ノ簡單ナル器械ヲ徹フシ擦清ス斯クシテ柳枝ノ粗製終ハレハ初メテ編作業ニ着手シ製品出來後ハ黃硫烟ヲ用テ漂白シ或ハ之ニ着色シ又ハ施漆ス

ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ貨物包装用ノ箱、籃類(俗ニ「チエチエニ」ト總稱ス)ヲ産出シ一人ニテ一週間ニ五個ノ「チエチエニ」ヲ製作シ其所得日當約三十五錢ナリ、ニジエゴロドスカヤ縣ニ於ケ

ル手工業者ノ年製籃高ハ、二十四萬個價額一萬四千圓ニ達ス

ウヤトスカヤ縣ニ於ケル編製品ノ産出ハ車用編壁ヲ最多トス同製品ニハ柳、榲、榆類ノ枝條ヲ用ヒ手工業者ハ之等ノ材料(俗稱「ウキチー」)ヲ秋季ヨリ準備ス、「ウキチー」ハ之ヲ一旦水中ニ浸漬シ太キハ後ニ暖爐ニ煙ヘテ乾燥ス、編作業ハ先ツ編底ヲ造リ次キニ傍側ニ及フ、編壁ニハ三種アリ櫛框用ノ圓形ノモノ、四輪馬車用ノ方形ノモノ及ヒ荷車用ノモノ是ナリ編上ケ後ハ之ヲ黒塗トス編壁ニハ腰掛用ノ部分ヲ接合シ其塗色ヲ種々ニス同製品手工業者ノ所得ハ、一日約三十錢ニシテ年季節(五ヶ月以内)約二十五圓乃至三十圓トス

リヤザンスカヤ縣内リヤザンスキー、カシモフスキ諸郡ニ於ケル籃編細工ノ從業者ハ男女(成年及幼年者)約五百人ナリ其精良品ハ、リヤザンスキー郡ルベツエオ村ヨリ出テ其製品(特ニ高價ナル籃類)ハ莫斯科地方ノモノニ比シテ毫モ遜色ナシ

ベテルブルグスカヤ縣ベテルホフスキ郡ノ製籃作ハゴスチリツカヤ、メヅーシカヤ兩村ニ於テ最モ發達シ一郡ノ斯業者戶數二百ニ上ル、本郡ノ手工業者ハ普通品(黒)及ヒ優美品(白)並ニ嫁車ノ障壁、球形蘆製容器等ヲ製作シ首府ヲ其ノ主ナル販路トス

ハリコフスカヤ縣ニ於テハクビヤンスキー郡ノミニテ籃細工及編製品類ノ從業者百七十戸ニ達シ主トシテ其製品ヲ南露ニ販賣ス



トヨルスカヤ縣及ニジエゴロドスカヤ縣ノ一部地方ニ於テハ松ノ鉋屑ヲ用ヒテ籃及編箱ヲ製ス、其季節(五ヶ月)ニ於テハ農民一家族ハ約四百個ノ籃ヲ編ミテ約六十圓乃至八十圓ヲ所得ス併シナカラ此ハ當時ニ於ケル所得高ニアラスシテ製籃注文ヲ受ケシ場合ニ止マリ其市場卸ヲ目的トシテノ斯業者ノ所得ハ著シク少額ナリ

製籃業ハ確ニ將來ヲ有スル手工業ナリ是同製造業ハ何等大企業ノ脅威ヲ受クル憂ナク其用具ハ極メテ單純且ツ廉價ナリ加之年々高價ノ籃ト農産物包装用ノ各種編製品ノ需用多大ニシテ其販路亦最モ堅固ナルヲ以ナリ然シ地方ニヨリ農民ハ適當ナル原料ト優良品ヲ製作スヘキ技術トヲ缺ク併ナカラ原料(柳屬)ニ至テハ我國ノ地方ニ多ク存在スル濕潤セル荒蕪地ニ於テ之ヲ栽培スルコトヲ得、栽培用ノ接枝ハ之ヲ官有地ヨリ安價ニ入手スルコトヲ得ルノミナラス技術ノ改良ニ至リテモ特ニ困難トスル所以ヲ見テ政府ト地方議會ハ此方面ニ對シテ常ニ傾意シツ、アリ

## 一 指物業

數多ノ指物業中我國ニ極メテ弘ク普及シ特ニ注目ヲ要スルハ家具ノ製作ナリ家具ヲ多額ニ產出スルハモスコフスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣、ベルムスカヤ縣、ニジエゴロドスカヤ縣、トヨルスカヤ縣ナリ之等諸縣ニ於ケル家具製作者ハ五千人ヲ超ヘ就中モスコフスカヤ縣ニ於ケル斯業者戶數七百餘(二

## 家具生産地

千人)ウヤトスカヤ縣ニ於テハ其數二千餘ナリ

モスコフスカヤ縣ニ於ケル家具ノ生産ハモスコフスキー、ズウエニゴロドスキー兩郡ニ集中シ本工業ノ起原ハ頗ル古キモ千八百十二年ノ戰役ハ斯業ニ一種ノ刺戟トナレリ即チ莫斯科市ノ大火ニ遇ヒテ器物ノ灰燼ニ歸セルモノ實ニ夥シカリシカハ戰後ニ及テ諸家具ニ對スル需用頓ニ莫大トナレリ此ニ於テカ其附近ニ於ケル多數ノ村落ニ於テ暴ニ椅子製作業ノ盛大ヲ見ルニ至リ爾來斯業ハ益々發達セリ當時莫斯科近郊ノ指物工場ハ簡單ナル無飾(樺木)椅子ヲ製出シテ莫斯科道具商ニ販賣シタリシカ千八百三十年比ヨリ道具製作ハ技術的ニ改良セラレ手工業者ハ漸次優等品ノ製作ニ轉ジ模型雛形ハ之ヲ莫斯科ニ得漸次道具生産ハ商品的ニ分業トナリ顯著ナル進歩ヲ爲シタリ

他ノ生産業ニ於テ器械ガ手力作業ヲ壓倒シタリト言フモ指物業ニ在リテハ少クトモ我國ニ於テハ未タ此ノ如キ事無シ、指物工ノ使用スル器具ハ其種類多キモ頗ル單純ナリ最重要ナル器具ハ指物槌ニシテ各種ノ鉋、鋸、鑿及ビ仕上ニ用ユル器具等之レニ亞キ主ナル材料タル我國ニ産スル木材ハ道具ノ骨組ニ充テ外國産木材ハ彫飾、貼木細工及一般精製品用トス

モスコフスカヤ縣ノ家具製造業地域ニハ貨物ノ生産分業アリテ一部諸村ニハ所謂大物家具(側棚、箆笥等)製作セラレ他ノ地方ニ於テハ白木家具(普通ノ無飾物)又他ノ地方ニ於テハ曲木製家具又他ノ地方ニ於テハ各種雜類品ヲ製作ス都市人用ノ家具品タル側棚、置戸棚、書机、櫛椅、臂掛椅子、箆笥



寢臺等ノ種類ハ悉ク手工業者ノ製作ニ係リ、其作業ハ或ハ家族ノミヲ以テ行ハレ往々一人、二人或ハ場合ニヨリ三十人ニ達スル被備職工ノ下ニ行ハルモスコフスカヤ地域ニ於ケル家具ノ年生産高ハ五十萬圓ニ上ル

製品ノ大部分ハ莫斯科家具商ニ販賣セラル貨物ハ之ヲ車ニ積載シテ手工業者自ラ之ト共ニ莫斯科ニ赴ク手工業者ノ或ル者ハ市商人ヲ顧客トシ其商人ニ賣付ケヲ爲スヲ普通トス而シナガラ商人ハ其場合常ニ現金拂ヲナスニアラス往々木材、漆、膠等ノ原料ヲ以テ支拂ニ代ユ賣捌上一層ノ困難ヲ感スルハ白木品扱ヒノ手工業者ニシテ彼等ハ其製作不手際ナル道具(椅子)ヲ莫斯科市場ニ搬出シテ行商ス椅子ノ入荷ハ時ニ夥シク其價格三十乃至五十「プロツェント」ノ低落ヲ見ルコト有リテ製品ハ損失ヲ顧ミスシテ之ヲ販賣セザル可カラサルコトアリ

ウヤトスカヤ縣ニ於テハ優良ナル家具ノ製作ハウヤトスキ郡ウヤトカ市近傍ノ四ヶ村落ニ盛ニシテ工場數五百五十箇所ニ達ス此地ニハ家具以外木根細工、木節細工、小匣、象眼細工等ノ製作品アリ、ウヤトカ地域ニ於ケル工場ノ純家庭的手工業ニシテ備職工ヲ有スル工場至テ少ナシ主要ナル販賣地ヲウヤトカ市トス買手ハ降雪シテ樞道ノ通スルヲ待チ遠隔地ヨリ入市シ一人ニシテ數車ノ貨物ヲ購入シ去ル賣買ハ常ニ現金ヲ以テシ製品ハ此地ヨリウヒムスカヤ、ベルムスカヤ、オレンブルグスカヤ及其他ノ諸縣ニ向ケ發送セラレ嘗テウヤトスカヤ地方産ノ家具ハアストラハンニ至ルマテ供給セラレシ

カ現今サラトフスカヤ縣ニモ家具製作業勃興シ此ニウヤトスカヤ縣ノ産品トノ競争ヲ生シ、サマル以南ウオルガ下流沿岸ハ既ニサラトフスカヤ手工業者ノ製作品ニ侵略セラレタリ、サマル商人ハ現時製品ノ比較的高價ニシテ長距離ノ鐵道便ニ依ラサル可カラサルニ拘ラス利益ノ多キヲ見テ莫斯科ニ向テ非常ニ多額ノ手工家具品ヲ注文シツ、アリ、ウヤトスカヤ縣ヨリ産出スル道具ハ概シテ外觀不美ナルモ廉價ニシテ楡材製ノ着色普通椅子ハ百個六圓乃至十二圓、脚及机ハ一個十五錢乃至二十五錢ナリトス

ベルムスカヤ縣ニ於ケル家具製作ハエカテリンブルグスキ、ベルムスキ兩郡ニ最モ盛ナリ斯業ノ主要地點ハベレゾフスキ、ウエルフリイセトスキ、ユゴフスキノ三工業地ニシテ約二百ノ手工業工場在リ精製セル優良品ハユゴフスキ、ウエルフリイセトスキノ手工業者ニ依リテ産セラレ其販賣額ハ近年ニ至リ殊ニ著大トナレリ、ユゴフスキノ手工業者ハ最初簡單ナル家具ヲ作りテ之ヲベルム市ニ販賣セルニ後年ベルム市ノ商人竝ニ地方議會倉庫ハ手工業者ニ給スルニ改良模用品ヲ以テシタリシカバユゴフスキノ手工業者ノ技ハ茲ニ大進歩ヲ成セリ、ウエルフリイセトスキノ手工業者ノ間ニモ亦同様ノ現象ヲ認メラレタリ其他曲木家具(維納式)ノ製作カベルムスカヤ、カザンスカヤ、シムピリスカヤ諸縣ニモ行ハル、コトヲ注意スヘシ

ニジエゴロドスカヤ縣ニ於ケル家具指物業ハニジエゴロドスキ郡、セメノフスキ郡、アルザマス



キ一郡ニ存在シ所謂貼木細工及び普通ノ塗物細工ヲ産ス、ニジエゴロドスキー、セメノフスキー兩郡ニハ若干人ヅ、ノ被傭職工ノ下ニ作業セラル、工場アリ、アルザマスキー郡ノ指物業者ハ被傭人ヲ加ヘス獨立ノ作業ス、被傭職工ノ工場賃銀ハ一月三圓乃至十五圓ナリ、アルザマスキー郡ノ手工業ハ専ラ椅子製作ニ從ヒ幼工ヲ相手トシテ其百日労働期間ノ製作高四十六圓（椅子三十七「ダース」ヲ製シ）以内ナリ

家具手工業ニ於テ注意ヲ要スルハ露國風ノ所謂「セメノフスキー塗物細工」ノ生産ナリ本工業ハカストロムスカヤ縣内ノマカリエフスキー郡スコロボガートスカヤ村及ニジエゴロドスカヤ縣内ノセメノフスキー郡ホフロムスカヤ村ニ行ハレ特ニ盛大ト言フヘカラサルモ其工作上ノ特色ヲ有スルハ注意ニ値ヒス前記ノ地域ニ於テ産出スルハ主トシテ小細工物即床几、椅子、長椅子等ナリ尤モ注文ニヨリテハ店頭用棧、書机、臂掛椅子等ヲ製作ス而シテ本工業ニハ分業行ハレ指物工ハ白木無塗ノ原作ヲ爲シ之ヲ塗工ニ賣却ス

『セメノフスキー細工』ノ塗色ハ頗ル複雑ニシテ最初白木ノ原工作品ニ赤堊（聖粘土ノ一種ニシテウオルガ河畔バラフナ市附近ヨリ出ス）ノ溶液ヲ塗附シ然後爐ニ入レテ乾燥シ爐ヨリ引出シテ乾燥用油ヲ塗ルコト三回ニシテ更ニ爐格棒（工場内ニ設ケタル棒棚）ニ載セテ善ク乾燥ス之ヲ終ヘテ再ヒ爐ニ置キ次ニ細末粉ニ似タル一種ノ錫ヲ被布ス錫ヲ塗タル後ハ之ニ油染料ヲ塗り型板ニ依リテ模様ヲ附ケ再

ヒ爐ニテ乾燥ス染料乾キ了レハ更ラニ乾燥油ト一種ノ漆ヲ塗施シ最後ニ爐ニカケテ調整ス製品ノ色合ヒ光澤ノ如何ハ一ツニ此調整工程ノ精否ニ存スルモノトス

トヨルスカヤ縣ノ家具工ノ作ルトコロハ大部分普通ノ白木品（無飾）竝ニ樺材ノ貼木細工ナリトス手工業者ノ所得ハ此地方平均日約四十五錢ナリ

道具品手工業ハ我國ノ都市文華殊ニ農村生活ノ向上ニ伴フテ發達進歩スヘキモノニシテ指物手工業ハ猶長ク都市ニ於ケル此ノ種ノ生産ト競争スルコトヲ得ベシ蓋シ器械的工場生産ガ我國ニ於テ手工業ヲ壓迫スルハ未タ容易ナラサレハナリスノ如ニシテ家具指物業ハ充分ナル將來ヲ有シ其純農村指物製作業（窓框、箱類等）ニ至テハ今日全然都市ニ於ケル工業者トノ競争圏外ニ立テリ

### 三 轆轤細工業

轆轤細工業ニ於テ最モ代表的ノモノハ匙竝ニ器皿ノ製造ニシテ此兩工業ハ我國ニ著シク普遍的ノモノナリ

匙ノ生産  
匙生産ノ中心地ヲ、ニジエゴロドスカヤ、縣ウヤトスカヤ縣トス、ニジエゴロドスカヤ縣ニ於ケル主要ノ産地ヲセメノフスキー郡トシ六ヶ村内ノ從業戸數三千五百男女約七千人ニシテ、ウヤトスカヤ縣ウヤトスキー郡ノ匙工ハ約五百人ナリ



木匙(白楊又ハ樺木)ノ製造ニハ作業上ニ數工程アリ其中或ル工程ハ連續スルモ又相互分離セルモノアリ今其工程ヲ舉クレハ(一)粗製材料ノ製造即白楊樺材ヲ鋸挽シ之ニ匙ノ略型ヲ附與スルコト(二)匙ノ粗造(三)匙ノ精作旋盤挽キ柄ノ撓曲(四)着色、塗漆ニシテ(一)ト(二)ハ一人ニテ作業スルコト稀ナラサルモ(三)(四)ニ至テハ殆ト獨立分業ナラサルナシ

白楊ハ小割材百本分ノモノ五十錢乃至六十錢ニシテ樺木ノ小割材ハ一車一圓乃至一圓五十錢ナリ小割材ハ之ヲ挽キテ更ニ片材トナス而シテ此原料用材ハ匙工自ラ之ヲ購入シテ製材スルコト鮮カラス又一村或ハ十乃至二十ノ團體カ協力的ニ官有林或ハ仲買人或ハ轉買ノ目的ヲ以テ買占ヲナセル富裕ノ農民ヨリ立木買ヒテ以テ樺林ヲ購買スル場合アリ而シテ林木ハ購買人(又ハ雇用人)之ヲ伐採シ出金額ニ應シテ組合員ニ分配ス然ル時ハ原料ハ非常ニ廉價ニシテ一車七十五錢乃至一圓以下ニ過キス一車分ノ原料材ヨリ匙八百乃至千個ヲ製作スルヲ得、原料トシテハ稀ニ赤楊、杜松ヲ用ユルコト有リ高價ノ樹種タル槓櫻欄ニ至リテハ匙工ハ自ラ之ヲ購入セス注文ヨリ注文ト同時ニ之レヲ受ク

前記ノ材料カ生産者ノ手ニ入りタル時ハ嚴正ナル分業ノ下ニ次ノ工程ヲ經ルナリ先ツ大家族ニ在リテハ老主人ハ原料買込ニ出テ時ニハ二十露里餘ノ遠地ニ趨ク歸レハ自ラ之ヲ挽キ小割材ハ更ニ細割リトナシ九乃至十歳ノ幼者ハ材ノ兩端ヲ切り去リ手斧ヲ用テ之レニ窪鑿リヲ爲ス此ハ未丁年者ノ能ク爲シ得ル作業ナリ斯クシテ匙ハ老巧ナル成年工ノ手ニ移ツリ鉋ヲ以テ匙ノ内側ヲ削スリ小刀ニテ縁

ヲ平整シ柄ヲ圓クス而ナカラ小刀、鉋ヲ用ヒテ内外ヲ削リタルマ、ノ匙ハ未タ平滑ナラス外見粗毫ナルカ故ニ精削機ヲ以テ之レヲ平滑ニス

若シ家族中ニ十歳乃至十六歳ノ少女アレハ彼等ハ一種ノ「インキ」ト爲「ベシ」ヲ用ヒ匙ノ内面ニ不器用ナカラ樹木、花、鐘樓等ノ繪ヲ描ク斯クシテ成品トナレル匙ハ市場出シノ賣籃ニ詰メ込マル以上ハ匙製作法ノ全部ニ心得ヲ有スル地方ノ大家族ニ於テ行ハル、場合ナリ

匙ノ各部分作業ニ堪能ナルハセミヨ一ノ市近傍ノ農民ナリ併ナカラ此地方ニ在リテモ時ニ作業ノ一部ヲ他ニ托スルコトアリ即若シ家内ニ婦女子ヲ有セサレハ精削着繪ノ爲メ他ニ之レヲ托セサルヘカラス例之農村ニヨリテハ精削ト着繪ヲ除キ總テ自家ニ於テ行ヒ粗製ノマ、之ヲセミヨ一ノ市ニ賣却ス、セミヨ一ノ市ノ商人ハ市近郊ノ村落ニ於ケル婦女子ヲシテ此ノ未成品ニ加工セシム、アル村落ノ婦女ハ匙繪ノ作業ニ秀テタルヲ以テ有名ナリ斯ノ如クニシテ勞力ノ交換ハ村落間ニ於テモ亦一村内ニ在リテモ行ハル

勞働ノ期間ハ「バクロン」祭ヨリ「エゴトリエン」祭ニ至ル即十月一日ヨリ四月二十三日迄約百日トス嚴冬ニ入り作業ヲ多クスル時ハ(一晝夜十五時間)匙工ハ大抵所謂冬小屋又ハ牛小屋ニ於テ勞働シ住屋内ノ作業ハ床上堆積ノ木片ニ濕氣ヲ生スルカ故ニ警戒ヲ要ス、春暖ニ至レハ皆戶外屋前ノ築地又ハ門ノ傍ニ於テ作業シ秋冷ノ季節ニ及フモノトス、匙工具ニハ複雑セルモノ無ク且ツ其價格廉價ナリ即チ斧



（十五錢）丸太切（四十錢）小刀（二錢）手斧（三十錢乃至五十錢）鑿（七錢乃至十錢）鋸（一圓五十錢）ニシテ一ヶ年以内ハ修繕ヲ要セス

匙ノ成品ニ數種アリ最モ需用多キハ大形丸匙（メジエウモク）小形ノ細匙（ホルーバスカヤ）及抄匙ナリ從前「メジエウモク」ハ非常ニ需用セラレタルナルモ其後ニ至リ一ツハ原料ノ高價カ其使用ヲ節約セシムルト一ツハ需用ノ變遷ニ因リテ小形ノモノ歡迎セラレ、ニ至レリ此他最下等ノ「シビールカ」ヲ見ルコトアリ以上ノ外梭欄械ノ如キ高價材ノ匙アルモ斯ノ種ノ匙ノ生産ハ例外的狀況ノ下ニ在リテセミヨ一ノフ市内少數家族ノ手ニ行ハル、ノミナリ毎木曜日ニハ手工業者ハ一週間勞苦セル結果ヲ賣却センカ爲メ匙籃ヲ携ヘテ馬車ヲセミヨ一ノフ市ニ驅ルナリ

匙ノ價格  
ト生産額

匙ノ價格ハ手工ノ精粗ニ依リテ異リテ等ノ「シビールカ」ハ每千個三圓五十錢乃至四圓「メジエウモク」ハ冬期四圓五十錢其上等品ハ五圓ヲ值スルモ平均價格ハ中等品ノ小形匙千個約三圓「マタメジエウモク」ハ約四圓五十錢ナリ從前匙ノ價格ハ甚タ貴ク小形匙四圓大形匙ハ五圓五十錢ナリシモ匙製品ノ價格ハ引續キ最近マテ低落シ良種品ハ近時殆ト低價ヲ現サ、ルモ販路ハ著シク縮少セラレタリ是ヲ以テ良匙工モ粗製ノ低廉品カ市場ニ需要セラル、ヲ見之ニ應センカタメ粗惡不良ノ匙ヲ製出スルノ餘儀ナキニ至レリ一ヶ年一匙工ノ製作高ハ一萬五千乃至二萬五千個ナルカ若シ一ヶ年ノ平均製作ヲ二萬個トシ千個トセハ一ヶ年ノ總收入ハ六十圓原料價二十圓ヲ控除シテ手工業者カ一ヶ年ノ純收ト

シテ得ル所ハ約四十圓ナリ、セメノフスキ一地方ニ於ケル總匙産高ハ八百萬個二十四萬圓ニ達シ此中十六萬圓ヲ純所得トス

セメヨノフ市商人ハ其買入レタル匙ヲ「チヤコウオ村（市附近）」ニ送リテ最終ノ加工ヲナサシム即チ該村ニ於テ匙ノ柄先、切口等ヲ研磨ス精削（砥）ト柄ノ撓曲トハ實ニ「チヤコウオ村」々民ノ往時ヨリノ慣習業ニシテ獨特ノ技藝ナリ

匙ハ斯クシテ綺麗ニ加工セラレテ商人ノ手ニ還ル而ナカラ販賣上未タ完全ノ成品トナリタルニアラスシテ更ニ着色塗漆ヲ要ス此工程ハセミヨノフ市ニ於テ行ハレ匙商ハ特ニ職工ヲ雇用シ工場ニ於テ着色セシメ或ハ之レヲ市中ノ着色工ニ委ス着色ハ要スルニ「オリハ」油（亞麻油ト染料ヲ混合シタルモノ）ヲ塗附スルニ在リテ食物ヲ給與スルトキハ（染料トモ）着色女工ハ一晝夜八錢、食事自辨ナレハ匙ノ種類ト巧拙ニヨリ千個ニ對シ一圓二十錢乃至一圓五十錢ヲ得

着色又ハ塗漆ヲ終ヘ全ク精製セラレタル匙ハ最後ニ「シゴロドスカヤ」縣ノ定期市ニ販賣スル商人ノ手ニ入ル其最終加工マテニ一個ノ匙ハ凡ソ十人ノ手ヲ經而シテ之等分業生産者ハ着色工ノ如ク備主ニ扶養セラレテ勞働スル者ト匙工ノ如ク自家ニ勞働スル者トヲ問ハス其所得ハ最少限度ノ必要生活費以上ニ出テス偶々餘剩有ル所得ヲ受ル者無キニアラサルモ之等ノ勞働者ハ製作上經驗技巧ヲ要スル械梭欄匙ヲ備主ノ材料ヲ用ヒテ製造スル職工等ノ如ク老練家或ハ專門ノ技能者ニシテ眞ニ千人中一人乃至



二人ニ過キス匙工ノ殆ト全部ハ一冬季ヲ通シテ何等ノ餘收無キニ窮々セル者ナリ「オリハ」油ノ高價ナルハ匙工ヲシテ匙ノ最終加工ヲ爲ス能ハサラシム而シテ手工業ハセミヨノ市々場ヲ除キテハ復タ何處ニモ製品ノ販路ヲ有セサルモノナリ(市場ニハ匙買入人トシテ「オリハ」油來集ス)

一ノ相場ハ全然少數ナル、セミヨノ市ノ商人ノ意志ニ左右セラル令ヤ本商品ニ對スル需要ハ一般ニ減少シ價格ハ低落一方ナリ而カモ原料ノ價格ハ漸次騰貴シツ、アリテ匙工カ現金ヲ以テ原料買入ヲ爲サ、ルヘカラサルニ至シヨリ斯業ノ收入ハ著シク減退シタリ然レトモ斯ク不利ナル狀況ノ存スルニ拘ラス匙工業ハ其販路ノ廣大ナルト及經濟的關係ノ尠少ナラサルヨリシテ少ナクモ近キ將來ニ之カ衰退ヲ見ルコト無カルヘシ匙工業ノ與フル所得素ヨリ大ナラス然レトモ農業一方ヲ以テ生計ヲ營ムハ到底不可能ナリトス

セメノフスキー郡ノ外匙工業ハバラフニンスキー郡ニ行ハレ之レニ從事スル男女ノ總數ハ一千人ヲ超ユ本郡ニ於ケル匙工業ノ特色ハセメノフスキー郡ニ行ハル、分業工程カ一職工ニ集中セラル、コトナリ其製作ハ殆ト粗造品ノミニシテ優良ナル匙工ノ一晝夜ノ製出高九十乃至百個助工ヲ有スル時ハ少許ノ休息ヲ爲シテ十七時間ノ作業ニ於テ百二十乃至百五十個ヲ作ル千個ノ匙ハ平均五圓「オリハ」油ト原料價ヲ除キテ千個ノ純益約三圓ナリバラフニンスキー郡ニ於ケル總匙産額ハ千八百萬個九萬圓餘ナリ同地方ヲ販路トスルモ猶一部分ハ需要者ニ又一部分ハセメノフスキー産ト共ニ春夏ノ候縣内諸市ニ出

荷スル商人ニ賣却サル

匙ノ第三ノ産地ヲルコヤノフスキー郡ノモナスワイルカ村トス本村ノ從業者ハ約百五十人ニシテ製品ハ白木ノ粗造物ナリ從業者ハ單ニ男子ノミタムホフスカヤ、シビーリスカヤ、ベンピンゼンスカヤ諸縣ヲ販路トス

以上ハニジエゴロドスカヤ縣ニ於ケル匙工業ナルカウヤトスカヤ縣ノ手工業者ニ於テモ生産ノ技術ハ略ホ之レト同一ナリ管タ匙工カ良質「オリハ」油ヲ製スル能ハサルヨリ着色ニ於テ品位低下スウヤトスカヤ縣ノ匙工所得(一日二十錢)ヲセメノフスキー郡手工業ノ夫ト比スルニ殆ト相近シ此地方ニ於テモ匙ハ着色ノタメ裕福ナル商人タル着色工ニ渡タル製品ノ一部ハウヤトスカヤ縣ノ諸市場ニ賣却サレ一部ハ近縣殊ニベルムスカヤ縣及後烏拉爾ニ出ス南方諸縣ウオルガ沿岸ノ諸縣ニ於テハウヤトスカヤ産ノ匙ハ比較的低廉ナルニ因リ幾分需要ヲ見サルニアラサルモ此地域ハニジエゴロトスカヤ縣産ノ主要ナル販路ニ屬ス

器皿ノ生産地

セメノフスキー郡ハ又器皿轆轤細工及ヒ同製品ノ塗色ノ中心地ナリ本郡内ホフロムスカヤ及ボゴヤウレンスカヤ兩村ニハ即チ木製椀及ヒ皿ノ挽製普及シホフロムスカヤ村竝ニカストロムスカヤ縣マカリエフスキー郡管内ニ屬シテ相隣レルスコロボガトスカヤ村ニハ之等挽製品ノ塗業盛ナリ轆轤細工ニハ多量ノ白楊材ヲ要シ近年此原料用材濫伐ノ結果斯業稍ヤク衰退ノ色有リ現時手工業者ハ、カストロム



スカヤ縣ノ森林地タルワルナウインスキー郡及ウエトルージスキー郡ヨリ輸入セラレタル白楊材ヲ利  
用ス

器皿製作  
ニ要スル  
設備

セメノフスキー郡ニ於テ器皿挽製ニ從事スル戸數ハ百七十ニ達スルモ主ナル製造地ハボゴヤウレンス  
カヤ村ナリ輻輳細工場ニハ或ハ多人數ノ家族或ハ被傭者ヲ要ス即輻輳挽工一人、馬夫（馬力設備ヲ有  
セハ）一人、木材運搬夫一人ハ缺ク可カラサル勞働者ナリ挽作業ハ特種ノ設備ヲ爲セル挽細工場ニ於  
テ之レヲ行フ挽細工場ニ水力ヲ用ユルモノアリ節動輪ハ水力ヲ以テ運轉ス又馬力ヲ用ユルモノアリ或  
ハ手力ノモノアリ水力細工場ハ水車場ノ設備ト其要ヲ同シクスタ、水カ綱附キノ節動輪仕掛ノ輻輳臺  
ヲ運轉スルノ差アルノミ水力挽細工場ハ兩側式ニ設備セラル即二人ノ職工各細工場ニ別レテ作業スル  
ヲ得水力挽細工場（水力計梓木輪）ノ設備ニハ二、三十圓ヲ要ス馬力挽細工場ト雖略ホ同額ノ費用ナリ  
手力挽細工場ハ普通ノ「冬小屋」（冬季家畜ヲ投シ置ク溫房）ト異ナラス内ニ節動輪ヲ設備スルノミ節動  
輪ハ一人乃至二人ニテ「ハンドル」ヲ持テ之ヲ回轉ス此カ爲メニ所謂「回ハシ人」ヲ雇用ス普通人ハ何故  
カ此「回ハシ」ノ單獨作業ニ適セス臂力強キ（盲人跛者）者ヲ要ス手力挽細工場ハ馬力挽細工場ニ比シ費  
用極メテ寡ナク隨テ手力挽細工場ヲ有スルハ貧窮人又ハ小物細工品ヲ出す者ニ限レリ  
セメノフスキー郡ニ於テハ皿、碗、木盆、小兒用食器等ノ細工品ヲ産ス皿ハ白楊樹ニ豊ナル地方ヨリ入  
荷シ或ハ買出し來レル小材（皿ノ粗製材）ヲ以テ之レヲ製シ皿製作ノ工程ハ頗ル多人數ノ手ヲ經ルモノ

ナリ例之ニジエゴロドスカヤ縣ノマカリエフスキー郡、カストロムスカヤ縣ノ二三郡ニ於テハ斯業者  
自ラ小材ヲ伐採スルモ普通農民ニシテ自己ノ所有スル森林或ハ買入レタル個人或ハ官有ノ森林ニ小切  
材ノ伐採ヲ爲ス者アリ小切材カ徑六寸以下ナル時ハ皿トナスヲ得ス伐採現地ニテ小切材千個ハ其太サ  
ニ從ヒ二十五圓乃至七十圓ナリ運搬費ハ例ハマカリエフスキー郡ヨリセメノフスキー郡マテ十圓乃至  
十五圓ヲ要ス原料ノ高價ナル斯ノ如キヲ以テ皿製作業ハ相當運轉資金ヲ有スル者ニアラサレハ之ニ從  
事スルヲ得ス故ニ本製作業ハセメノフスキー郡ニ於テ衰退シ皿工ハ碗或ハ匙工業ニ轉シツ、アリ碗ノ  
製作ニハ小切材ヲ使用セス小切トナサ、丸太ノ白楊材ヲ購入シテ之レヲ製作ス  
挽細工ニハ製造主自身作業シ或ハ職工ヲ雇用ス碗製造ニハ皿製造ヨリモ其要スル融通資金少ナク製造  
主自ラ參加スルヲ普通トス此碗工業者ハ皿工業者ヨリモ概シテ資力ノ不如意ノ者ナリ今輻輳細工中斯  
手工業者ノ所得勘定ヲ試ミルニ職工一人ヲ有スル細工場主ハ皿千個ヨリ純收益約三十圓ヲ得此千個ノ  
皿ハ一週半ニ製作セラル碗又ハ皿孰レヲ問ハス一日百個ヲ製作シ得ラル、時ハ良職工タリ斯ク其作製  
ノ速度ニ於テハ兩者差異アラサルモ管々皿ノ製作業ニハ大ニ技術ト熟練ヲ要ス、千個ノ皿ノ費用ハ合  
計約七十圓ニシテ之ヲ百圓ニ賣却スルヲ得併シナカラ之等食器品ノ價格ハ變動多キカ故ニ製造主ハ損  
失ヲ蒙ルコト屢々ナリ皿製作ニ雇用スル職工（雇職工ハ皿製作業ニ限ル）ハ一日八十錢乃至一圓二十錢  
ヲ所得ス謙テ碗工ヲ見ルニ皿工ニ比シテ其所得著シク少ナシ現今無塗碗ハ價格低落シ（千個四圓五十



錢乃至六圓)職工ノ所得モ隨テ減シタリ而シナカラ三四人ノ家族ヲ有スレハ猶ホ一週二三圓ノ純所得ハ之ヲ得ルニ難カラス且ニ至テハ其賣值著シク高キヲ以テ千個約四十圓ノ餘剩ヲ見ル

白木製未成品ノ主要販路ハセメノフスキー郡ノホフロフ村ニシテ其附近ニ産スル原造ノ椀及皿ハ悉ク此地ニ集マリ其購買者ハ即チ同村ノ同業者ニシテ製品ハ購買者ノ手ニ移リテ塗色工ニ附セラル、白木品ノ塗色ハホフロフ村及其ノ附近ノ村落ニ於ケル住民ニシテ繪ハ「テレピン」油、油煙「クロソント」ヲ混ジテ煮タル朱沙ヲ用ヒテ描キ食器ノ塗色ハ永年ノ業タルヲ以テ此地方ニハ他ノ地方(例之ウヤトスカヤ縣)ト異ナレル一種ノ塗法發達セリ塗ニハ黃、黑、赤アリテ其鮮明ナルヲ特色トス斯種「純露風」ノ塗ハ亦カストロムスカヤ縣スコロボガトスカヤ村ニ發達セルモ該地ハ食器品ノ外道具ヲモ製作シ塗色ヲモ併セ業トナスモホフロムスカヤ村ハ食器原造品ノ塗色ヲ專ラトス

木塗食器ノ販賣地ハゴロデツツ(バラフニンスキー郡)ニシテ毎土曜日ニハ前記ホフロムスカヤ村及カストロムスカヤ縣内ヨリ入荷スル木塗食器ハ多額ニ達シ諸市場ニ出テタル木塗食器ハゴロデツツ村ニ倉庫ヲ有スル十人許ノ商人ノヲ買占メ之ヲニジエゴロドスカヤ縣下ノ定期市アストラハン、サラトフ其他ノ商業地ニ販賣シ春季ゴロデツツヨリ解船ニ積載シテ發送ス木塗食器ハ極メテ廣キ販路ヲ有シ歐羅巴及中央亞細亞ニ輸出セラル

#### 四 桶樽製造業

桶樽生産地

桶樽製造  
要具

桶樽(カスク、タツプ、バケツト等)ノ製造ハ手工業トシテ極メテ普遍セルモノニシテ殆ト國內隨處ニ多少同製品ノ産出アラサルナシ而シテ其最モ盛ナルハノウゴロドスカヤ縣、カザンスカヤ縣、カストロムスカヤ縣、ニジエゴロドスカヤ縣、トヨルスカヤ縣ノ如キ森林ニ富ム地方竝ニタムボフスカヤ縣其他ノ一部森林地帯ナリ以上六縣ニ於テ製樽業ニ従事スル者ハ八千乃至一萬ニ達シ、ニジエゴロドスカヤ縣ノ一縣ノミニテ從業者千三百人ニ上ル、製樽原料ニハ種々有リ「カスク」用材ノ樺及ヒ包装用材ノ白楊及苦楝樹「タツプ」用ノ樺、雜其他ノ用材タル懸鉤子杜松、榛樹、白楊、柳等之ナリ

製樽業者ハ或ハ森林中ニテ之レヲ粗製シ或ハ木材ヲ居村ニ出タシテ之レヲ挽キ割り先ツ屋外ニ曝シテ乾燥シ作業ニ着手ス製樽用ノ工具ニハ堅牢ナル斧、圓鉋、角鉋、鋸、小刀其他アリテ工具一揃ハ三圓乃至七圓トス原料ノ準備終レハ能ク之ヲ乾燥シテ締作業ニ入ル優良ナル樽工(例之ノウゴロドスカヤ縣ニ於テ)ハ一日ニ「カスク」二、包装用樽三、手桶五ヲ製作ス

木杓ノ製造ハ、カストロムスキー郡ニ盛ニシテ工業者ハ一日ニ二十個ヲ仕上ク其價姿(原料ヲ込メ)六十錢ナリ此種ノ杓ハカストロムスカヤ縣以外ノウゴロド市竝ニトウリースカヤ縣、アルロフスカヤ縣及ウオルガ河下流沿岸ノ地方ニ産ス



樽工ノ所得ハ其製品ノ賣却ヲ自身直接ニスルカ或ハ商人ノ手ヲ經ルカニ依リテ異ナルト共ニ其製品ノ種類ニ依リテ高低有リ例之ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ包裝樽製造者ノ所得ハ最低キモ(一週八十錢)「カスク」工ハ比較的良收ヲ得一週二圓乃至三圓トス是鐵製包裝樽ハ漸ク木製包裝樽ヲ壓倒シ初メタルニ「カスク」ハ純ラ木ヨリ製出セラレ而カモ其需用ハ益々増加スル一方ナルヲ以ナリ

桶樽工業ノ將來ハ現在ノ森林經濟狀態ニ關スルモノナリ即森林ノ荒廢ハ直チニ該工業ノ運命ニ影響ス森林經濟ヲ亂ラス兼テ桶樽ノ需用ヲ稽查シテ適當ノ原料ヲ供給スルハ即桶樽製造業ノ發達進歩ヲ扶クル所以ナリ

## 五 筵 製 造 業

製筵業ハ主トシテニジエゴロドスカヤ縣、カストロムスカヤ縣、カザンスカヤ縣、ベルムスカヤ縣リヤザンスカヤ縣、ウラジーミルスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣及其他森林ニ富メル數多ノ地方ニ行ハル本業ニ従事スル手工業者ハ男女(老幼)約一萬人ニ上ホル例之ニジエゴロドスカヤ縣ノマカリエフスキト郡ニ於テハ一郡ニテ囊筵製造ノ從業者千二百人ヲ超ヘ、カザンスカヤ縣ニハ約三千人、リヤザンスカヤ縣、ウラジーミルスカヤ縣ニハ各二千人、カストロムスカヤ縣ウエトルージスキー郡ニ於テモ略ホ同數、タムボフスカヤ縣ニハ五百人強、ウヤトスカヤ縣、ベルムスカヤ縣ニ於テモ亦略之ト同數アリ

製筵業者中ニハ獨立シテ之ヲ製スルモノト屢々商人又ハ富裕ナル農民ノ注文ニヨリテ之レヲ製スルモノトアリ筵織ハ(例之ニジエゴロドスカヤ縣ニ見ル如ク)製筵業者家族ノ冬季ニ作業スル所謂冬小屋ニ於テ之レヲ爲シ冬小屋内ニハ普通二房ノ製筵室ヲ設備ス其費用四十圓乃至四十五圓ナリ又往々住屋内ニ作業スル者モ無キニアラス其狹隘汚穢ナル冬小屋内ニ於テ該工業者ノ家族ハ長幼共ニ一晝夜十五時間ヲ勞働ス

### 製筵製造

製筵房ノ設備ハ簡單ナルカ故ニ多クノ費用ヲ要セス先ツ小屋ノ中ニ二本ノ棒杭ヲ七「チエトウエルチ」ノ間隔ニ立テ之ニ(床上五「チエトウエルチ」ノ高サニ)横木ヲ渡タシ更ニ一ツノ横木ヲ棒杭ニ平行シテ壁ニ打込ミタル鐵線ニ緊結ス之等二個ノ横木ニ箠ヲ嵌メタル筵臺ヲ結び附ク棒杭ノ上ニハ滑車ヲ懸垂シ箠ヲ上下セシムル裝置トス

筵ハ用途ニヨリ種類ト品質ヲ異ニシ例之ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ釘用囊、工場品包裝囊、船敷用筵等ヲ産ス價格モ種々アリテ百個二圓乃至二十五圓ナリ筵織ハ三人ヲ要シ同時ニ二人交代ニテ之レヲ爲ス

一織房一週間ノ製筵高ハ廣筵七十乃至八十、小囊百五十乃至二百ナリ而シテ其所得ハ一週二圓五十錢乃至三圓ニシテ四圓乃至五圓ニ達スルハ稀有ノ場合ナリトス

出稼製筵工トシテ手工業者カ商人ニ雇用セラレ傭主ノ材料ヲ用ユル時ハ其ノ所得ハ食事ヲ供給セラル



ル時ハ一週間一圓乃至一圓五十錢トス  
粗製材料(浸漬内皮)ハ之ヲ官有林、私有林或ハ市場ニ於テ購入ス價格ハ各地相異リ一封度ニツキ三十  
錢乃至一圓製品ハ大部分手工業者ノ儲主タル商人ニ販賣セラル  
苦靨樹ノ減少、原料ノ騰貴、麻糞「チュート」囊ノ競争ハ年々手工業者ノ製筵ヲ迫害シツ、アリ

### 六 樹脂及木タール製造業

樹脂、「タール」製造業ハ主トシテ北部及東北諸縣ノ如ク樅及樺ノ森林地域ニ行ハレ松脂及「タール」手  
工業者ハアストラハンスカヤ、ウオロゴドスカヤ、ウヤトスカヤ、ベルムスカヤ、カザンスカヤ、カ  
ストロムスカヤ、ニジエゴロドスカヤ、トヨルスカヤ諸縣ニ最モ多クシテ其總數ハ全國ニテ一萬二千  
ト算セラル 其中ウヤトスカヤ縣ノミニテ松脂、「タール」ノ手工業者ハ二千ニ上ル

「タール」  
製造業

本工業ガ多額ノ原料(樹脂)ノ採取ヲ要求シ其採取力屢々特種労働者ニヨリテ行レツ、アルト竝ニ松脂  
製品ノ包装上製楡工業ヲ促進セシムルモノナル點ヲ考フレハ其重要ノ度ハ益々深キヲ感セシム  
松脂ハ老松ノ切株、根、倒木ヨリ蒸製シ「タール」ハ楡ヨリ蒸溜ス從前松脂ノ蒸製ハ穴ニテ行ハレタル  
モ今ハ此ノ如キ幼稚ナル製法殆ト廢セラレ現時ハ壺釜、鍋、「カザン」「蒸溜器」(地平面又ハ垂直ニ据

ユ)ヲ用テ之レヲ製ス穴式ニ於テハ樹脂以外ニハ木炭ヲ得ルニ止マルモ改良式ヲ以テハ「テレピン」油  
ヲモ併セ收穫ス而シテ副産物タル松脂ノ下液ハ手工業者之ヲ利用セスシテ徒ニ投棄スルヲ以テ直接斯  
工業者ノ收入ヲ減シツ、アリ

農民ノ松脂及「タール」蒸製所ハ甚タ粗造ナルモノニシテ其設備ハ一乃至二ノ用器(粘土壺、鍋等)ヲ煉  
化窯ニ据ヘ附ケ上部兩側方ニ木圍ヲナセルモノナリ

松脂蒸製所ハ或ハ森林(官有又ハ皇族領)中ニ之レヲ設クルモ多クハ手工業者所住地附近ニ設置ス例之  
ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ讓與林野區中ノ一所ニ窯ヲ築設シ遠カラサル邊ニ蒸製工及労働者ニ對  
スル小屋掛ヲナス、ニジエゴロドスカヤ縣ノ手工業者ノ蒸製ニハ一釜ニ普通二人ノ労働者ヲ要シ一人  
ハ燃料ヲ整ヘ松脂原材料ヲ割り釜ヨリ木炭ヲ掻集メ他ノ一人ハ燃火ト蒸脂ノ適否ヲ監視ス釜ノ燒火ハ  
(燃料ノ損失ヲ避ルタメ)斷ヘス繼續スル要アルタメ作業中労働者ノ食事睡眠ハ閑ヲ偷ミテ行フノミ其  
他ノ諸縣ニ於ケル松脂ノ蒸製法ハ稍異ナレル所アリ

ベルムスカヤ縣ニ於ケル松脂、「タール」蒸製所ハ約二百ト算セラレ斯業ノ最モ普及スルハオシンスキ  
一郡、クラスノウフイムスキー郡、オハンスキー郡ニシテ松脂「タール」「テレピン」油ヲ産ス「タ  
ール」ニハ加工用ト車輛用トアリ前者ハ製革、製靴ニ使用セラレ後者ハ馬車ノ油料トナス「テレピン」  
油モ白色及赤色ノ二種アリ前者ハ特種ノ煉化窯ニ於テ松脂ヨリ製シ後者ハ一種ノ消熱劑ヲ用ヒテ釜ヨ



リ直接樹脂蒸製ノ際ニ之レヲ收穫ス

松脂及木炭ハ樹脂業者自ラ市場ニ販賣シマタ之等産物ノ轉賣ヲ常トスル林業者ニヨリテ多少遠隔ノ地ニアル定期市ニ出タサルウオルガ沿岸地方ニ於テハ近時樹脂ハ塗用石腦油ノ爲ニ壓倒セラレ價格低落シ同業者ノ衰退ヲ來タシツ、アリ松脂採收業者「タール」製造業者ハ一期ノ勞働ニ於テ二十圓乃至三十圓ノ純收ヲ得ツ、アリ

毎年松脂及「タール」製造ニ従事スル一農民ノ産出スル木「タール」ノ年額ヲ二百封度トスル時ハ此等兩品ノ年總産高ハ約二百萬封度ト算定セラルヘシ

松脂製造業ハ之カ將來ノ發達ト農民良好ノ收益ヲ與フル資源タルヘキコトヲ期待シ得ルモ此ハ斯業ニ關スル技術上ノ改良行ハレ現時徒ラニ投棄セラレツ、アル副産物ノ利用セラル、ノ曉ナラサル可カラス之等副産品カ併テ收穫セラル、ニ至レハ乃チ斯業者ノ所得モ著シク増加スヘキモノナリ

## 七 木片細工業

木片細工業ニ於テハ前述セル匙工業以外熊手類、杓、槽等ノ木細工品所謂木片細工アリト雖モ今茲ニ述ヘントスルハ樺皮ノ容器「ブランク」及樺木細工品、木管、織機、箆等トス

木片細工ハ製樽業ト同シク我國森林地方殆ト隨所ニ行レ主ナル木片細工（杓、熊手、槽等）ハ多ク白

楊ニテ之レヲ製スルモ樺皮容器ハ樺ノ樹皮ヨリ、煙管、煙筒ハ樺、椴、胡桃等諸種ノ硬材ヲ以テ之レヲ作ル

### 樺皮容器

樺皮容器ハ主トシテウオロゴドスカヤ縣ニ産シベルムスカヤ、ウヤトスカヤ縣ニモ幾分ヲ産ス、ウオロゴドスカヤ縣ニ於テハ樺皮容器ノ製作業ハウスチユジスキ郡ノ十四ヶ村ニ普及シ其産出額ヲ以テセハ該工業ハ敢テ盛大ナリト言フ能ハス産額年三千圓ヲ超ヘス精巧ナル美術的製作品ヲ製作シ得ル良職工ニ乏シクベルムスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣ニ於テ該製品ノ手工業者ハ約五百ト算セラル樺皮容器ノ工具ハ極メテ簡單（斧、小刀、突錐鑿）ニシテ一揃一圓以上ヲ値セス

樺皮容器ノ製作ニハ樺ノ剝離シタル樹皮ヲ用ユ此樹皮ハ樺ノ水分飽滿セル春季ニ剝離ス樺ノ樹皮ハ何百、何千ト纏メテ原料市場ニ出荷ス、ウヤトスカヤ縣ニ於テハ大ナル樹皮百個約二圓小ナルハ更ニ廉價ナリ樺皮容器ノ上接ニ要スル樺樹皮ハ何封度トシテ買入レ一封度約三十錢ニシテ一封度ヨリ五十乃至六十個ノ樺皮容器用原料ヲ得

裝飾セル樺皮容器ハ金箔ヲ附シ又ハ單ニ着色シタルモノナリ、該製品ハ主ニ未成品ノマ、市場ニ出テ其裝飾着色セルモノハ極メテ小額ナリトス

手工業者ハ一日ニ大形樺皮容器約十個ヲ製作ス相場ハウヤトスカヤ縣ニ於テハ百個五圓ナリ即手工業者ハ一ヶ月六圓日々約二十錢ヲ所得ス製品ハ商人ニ卸賣ヲ爲スト共ニ市場ニ於テハ之レヲ小賣ス



機械用箴

森林ノ荒廢ト共ニ原料騰貴シ樺皮細工ハ漸次衰退ニ傾ケリ

機械用箴ハウヤトスカヤ縣、ニジエゴロドスカヤ縣、トヨルスカヤ縣、カストロムスカヤ縣、スモレ  
シスカヤ縣ニ産シ手工業者約千二百人ニ上ル箴ノ工具ハ最モ簡單ニシテ小刀、目切「ナイフ」、釘拔、鉋  
等ニ過キス價格ハ一揃一圓五十錢ナリ而シテ其原料ハ齒用ノ樺、框用ノ樺ナリ

箴工業ニハ男女長幼ヲ問ハス悉ク參加シテ分業スニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ男子ハ普通齒材ヲ割  
リ幼者之ヲ削リ女子ハ蠟引麻絲ヲ以テ之ヲ縫合ス

製成セラレタル箴ハ特束ノ讀數ニ依リテ其種類ヲ分ツ概シテ箴ハ四乃至十二束ニ作ラレ一束三十齒ヲ  
有ス十二束以上ノ箴ノ製作セラル、コトアルモ注文ノ場合ニ限ラル束數ノ増スニ隨テ其ノ價格ヲ増加  
ス

手工業者ハ家族ト共ニ中形箴七八枚ヲ製出シ其製作原料ハ七八錢ナリ此ノ種ノ箴十枚ニ對シテ手工業  
者ハ商人ヨリ五十錢乃至六十錢ヲ受ク

ウヤトスカヤ縣ニ於テハ箴ノ卸價ハ百枚三圓乃至十圓ナリ冬季勞働期間(百五十日)ニ於テ同地方ノ  
手工業者ハ箴六百枚ヲ製作シ平均價格百枚八圓トナス時ハ純所得ハ三十六圓ヲ超ヘス

箴製作ハ我國ニ家内機械ノ廣ク行ハル、ニ因リ猶長ク安全ナルヘキモ金屬製箴ハ遠キ將來ニ此ノ種木  
細工品ト競争スルニ至ルヘシ

木管細工

煙管

木管細工業者ハウヤトスカヤ縣(ウヤトスキー郡)ニ最モ多クシテ煙管煙筒兩細工業者約二百人アリ  
煙管用材ハ主トシテ赤楊ニシテ樺之ニ亞ク又栲、胡桃、樺等ノ根ヲ用ユルコトアルモ其數多カラス煙  
筒ニハ柳ヲ使用ス、赤楊、樺ノ小枝ハ農民自ラ之ヲ採取ス胡桃、栲、樺等ノ根ハ多ク指物製品ノ殘片  
ヲ指物職工ヨリ得ルモノナリ若シ又煙管職工カ良質ノ樺ノ根或ハ栲、胡桃ノ木材ヲ買フ時ハ其最良部  
分ハ之ヲ挽キ取リテ指物工ニ賣却シ其殘材ヲ用ユ

煙管製造ノ工程ハ先ツ木材ヲ挽キテ豫定ノ煙管大ノ細片ト爲シ然ル後小斧ヲ以テ煙管形ニ刻サミ其太  
キ一端ニハ煙草ヲ詰ムル様穴ヲ刳リ他ノ一端ヨリ刳穴ニ向テ煙道ヲ通シ喫口ヲ挿入スルタメ末端ヲ開  
ケ擴ク詰口ニハ其底ニ向テ錫筒ヲ捲キ込ム錫筒ハ彈力アルカタメ管ノ内壁ニ密着ス管口ヨリ餘レル錫  
筒ノ上端ハ之ヲ槌ニテ輕打スレハ邊緣ヲ生ス錫壁ト下底ノ間ニハ煙穴ヲ殘ス喫口ヲ嵌スル管ノ端部  
ニハ錫環ヲ打ツコトアリ以上ノ工程ヲ終レハ管ハ之ヲ小刀ニテ削スリ(管ニ拙ナル彫飾ヲ爲スコト鮮  
カラス)獸皮ヲ以テ拭上ケラル斯クシタル後屢々染料ヲ混シタル濃厚ノ膠ヲ塗布ス煙管ハ多ク無塗ノ  
モノナルモタ、兩三回「オリハ」油ヲ塗リ火ニ懸ケテ光澤ヲ生セシム

煙筒

煙筒細工ハ先ツ枝ノ外皮ヲ除去シテ乾燥セシメ然ル後五寸乃至六寸ノ長サニ切りテ短キ棒トナシ火ニ  
テ燒キタル針金ヲ木髓ニ通フス斯クシテ小刀ト鉋ヲ以テ切り削リテ獸皮ヲ用ヒテ拭キ着色ス之ヲ火ニ  
懸タレハ暗赤色トナル後研用獸皮ヲ以テ煙筒ヲ拭キ二回許「オリハ」油ヲ塗附ス、時ニハ「オリハ」油ニ



煤煙又ハ瀝青ヲ溶キタルモノヲ用テ煙筒ニ着色スルコトアリ

木節細工

木節細工ハ我國ニ有名ナル工業ナルモ殆トウヤトスカヤ縣ニ限り存スルモノナリ本工業ノ普及ノ著シ

カラサル所以ノ一原因ハ原料タル木節ノ自然ニ存在スルモノ甚タ少ナキコトナリ

「カーブ」ハ一種ノ木節ニシテ各種樹木ノ幹及枝ノ瘤起ナリ「カーブ」ノ最良ナルハ樺ノ「カーブ」ニシテ之ニ亞クヲ菩提樹、赤楊ノ如キ潤葉樹種ノ「カーブ」トス、菩提樹ノ「カーブ」ハ其紋理ニ於テ樺ノ「カーブ」ニ酷似スルモ其質堅硬ナラス赤楊ノ「カーブ」モ亦其淺赤ノ浮色ニ頗ル華麗ナル紋理ヲ有スルニ拘ラス其質堅硬ヲ缺ク松及ビ樅等ノ「カーブ」ハ比較的美觀ノ度劣リ且ツ甚タ碎ケ易シ故ニ製作上ニハ殆ト樺ノ「カーブ」ノミ専ラ使用セラル其他ノ「カーブ」ニ至テハ其細工ニ餘リ適當セサルヲ稀ニ存在スルヲ以テ此カ利用ヲ見ルコト鮮ナシ「カーブ」ハ膏腴地及濕地ニ成長スル樺ニ生ス「カーブ」ノ瘤起ヲ見ルハ樹ノ本幹或ハ古枝ニシテ殆ト常ニ樹ノ南側ニ生ス一樹ノ瘤起數ハ五六個ヲ普通トスルモ甚タ多數ニ生スルコトアリ斧ヲ以テ切り離シ皮ヲ剝クニ瘤起ハ通例橢圓形ヲ呈シ較ヤ龜ノ甲ニ似ル「カーブ」ノ案理ヲ看ントセハ木髓ニ平行シテ上部ヨリ斷片ヲ採リテ水ニ浸ス然ル時ハ稍ヤ白斑紅石ノ紋理ニ似テ非常ニ纖麗ナル紋理ハ極メテ鮮明ニ出現ス故ニ「カーブ」ノ未タ新鮮ナル時ハ無色ナルモ製作スルニ當リテ水ニ浸漬スル時ハ薄赤色トナリ紋理ヲ顯ハス製作「カーブ」ハ普通四、五寸ナリ「カーブ」材ノ價格ハ極メテ種々アリテ紋理ノ美ト瘤ノ大サニ依リテ異ナル二寸乃至三寸ノ

「カーブ」一個ハ二圓内外四寸乃至五寸ナレハ四一五一六圓又五寸一六寸ヨリ進メハ十圓乃至二十圓其最大ナルモノハ五十圓ヲ値ス

ウヤトスカヤ縣ニ於テハ「カーブ」ハ主ニグラゾフスキー郡及スラボードスキー郡ノ一部ニ産シ多クハ、スラボードスキー市ノ仲買驢鞍人ヲ經又ハ直接其產地ノ農民ヨリ職工ノ手ニ入ルナリ「カーブ」ノ採收ハ其存在ノ場所ニ關シ何等一定ノ徵候ナキヲ以テ専門ニ之ニ從事スル者ナシ、ウヤトスカヤ縣ノ細工人ハ諸方巡遊シテ(例之西伯利亞ウフイムスカヤ縣等ノ地方ニ於テ)「カーブ」ノ採收ヲ注文シタルモ未タ何等ノ効果ヲ見ス

木節細工ヲ爲サントスル細工人ハ先ツ原料ヲ準備シ之レヲ鋸切スルニ當リテハ原材カ能フタケ無駄無ク全部ヲ利用シ得ル如ク極メテ細心ナル注意ヲ要ス「カーブ」ノ好良ナル部分ハ化粧品漆喰細工、「アルバム」、表紙、書狀函等貼木細工ニ用ヒラル「カーブ」ノ貼木細工用トシテハ之ヲ挽クニ其各片ヲシテ大形物ノ張り被セニ於テ其剝離スルコトヲ避ケムカタメ之ニ充分ノ幅ヲ附與セサル可カラス其殘部中尙ホ好良ナルモノハ之ヲ葉卷煙草入紙卷煙草入ニ用ヒ更ニ小片材トシテ殘レルハ之ヲマツチ箱、玩具、飾鈕等ニ使用シ其餘ノ屑材ハ煙管「ステッキ」ノ手等ノ製作ニ用ユ木節細工ノ購買者ハ主トシテ富裕ナル都市人ナリ故ニ其細工人ハ好テ其製作品ヲ直接購買者(共進會、勸工場等ニテ)ニ小賣ス尤モ莫斯科、彼得堡等ノ店舗ニ向テハ卸賣ヲ爲スコト屢々アリテ製品ノ一部ハ外國ニ輸出セラレ



## 八 綱繩製造業

三〇

綱繩製造  
産地

本工業ハニジエゴロドスカヤ縣、ベルムスカヤ縣、カルージスカヤ縣、アルロフスカヤ縣ノ諸地方ニ行ハレ其主ナル生産地ヲニジエゴロドスカヤ縣ノゴルバトフスキー郡トス同縣アルダトフスキー郡及ベルムスカヤ縣ノイルビートスキー郡ニモ同ジク從業者アリ、ゴルバトフスキー郡ノイズブイレッカヤ村、アボブコフスカヤ村及チユムトフスカヤ村ニ於テハ最モ盛ニ行ハレゴルバトフ市ニ一ジニ一村イスブイレッツ村ハ其中心地ナリ最近ニ於ケル之等地域ニ於ケル綱繩業者ハ成年男子約千七百人女子、未丁年者幼者合セ約五百人ナリトス

ゴルバトフ地方ニ於ケル同製造業者ハ主ニ被傭職工ニシテ各々他人ノ工場ニ雇ハレテ作業スルヲ一般状態トス其所以ハ第一ニ原料購買ト製品販賣ノ關係ニ依ルモノニシテ之レヲ製造センカ爲メニハ其原料トシテ苧麻ノ買入ニ尠ナカラサル資金ヲ要スルカ故ニ獨立ノ生産者タルニハ多額ノ資金ヲ有スル者ナラサル可カラス

綱繩製造  
設備及要  
具

綱繩業ノ要具及設備ハ極メテ單純ニシテ其費用モ亦低廉ナリトス綱工ニ必要ナルハ(一)木ノ内皮邊帶ヲ有シ及ヒ無限繩(三乃至六個ノ滑車竝ニ同數ノ鐵鈎附着ノ木枠ニ車輪ヲ聯結スル)ヲ有スル節動輪(二)鈎繩ヲ卷キトル螺旋(三)鈎繩ヲ濕ス馬毛房(四)打麻篋ニシテ鐵鈎ヲ除キテ之等ノ要品ハ綱工自ラ製作ス

ルヲ得

工場ハ普通納屋ニ設ケラレ麻打ヲ爲シ鈎用節動車ヲ置キ竝ニ製造用原料ヲ貯藏ス此種ノ納屋ノ設備ハ三圓乃至五圓ニテ足リ其設備大ナル時ハ十五圓乃至四十圓ヲ要ス鈎作業ハ戶外ニ於テシ鈎繩或ハ綱ハ之ヲ納屋ヨリ隨意ノ方向ニ張ルトス

ゴルバトフ地方ニ於テハ(a)瀝青ヲ塗リタル繩(b)塗色セサル繩ヲ産シ後者ハ船舶及漁業用索、飾用繩、漁網、絁、和蘭絲等ナリ近時ゴルバトフ地方ニ於ケル繩及綱ノ産出額ハ苧麻約五百封度ナリトス

製繩業ノ鈎賃ハ封度又ハ個數(束等)ニ對シテ支拂ハレ普通ノ家内工場ニ備ヘラル、小鈎輪ニ於テハ二人ニシテ冬季五十乃至百五十封度ノ太綱ヲ製作シ個數ヲ以テ言ヘハ二人同時ノ作業ニテ約百五十束ヲ製出スルヲ得一束ノ所得ヲ六十錢トセハ冬季一臺ノ輪ニ作業スル二人ノ職工ノ所得九十圓ニシテ一人四十五圓トナルモ此ハ良鈎工ノ一日平均十七時間ニシテ百乃至百二十日間ノ勞働期ニ於ケル所得ニシテ中位ノ職工ノ所得ハ一冬三十圓ヲ超ヘス

手工製繩業者ハ全然注文主ヨリノ注文ニ依リテコレヲ製作シ其ノ製品ヲ注文主ニ交附スルモノニシテ常ニ經濟的服從關係ニ在ルノミナラス同製造業ノ利益ヲ寡少ナラシムル他ノ事情ハ品切ノタメ苧麻ノ入荷セサルトキ手工業者ハ屢々其ノ業無ク座シテ日ヲ送ル場合ノ如キコトアリテ所得ノ不定ナルコトアリ

三一



ゴルバトフスキー地方ノ製作品ハ主トシテニジエゴロドスカヤ縣ノ市場ヲ販路トナシ往々彼得堡、莫斯科、サラトフ、ルイビンスク其他沿ウオルガ諸市ニ發送セラル、ヲ見ルト雖モ同製造ハ明カニ衰退ノ傾向ヲ示ス是レ一ツハ舟運ノ變遷ニ依リテ其ノ需用減少シタルト一ツハ同種ノ製品ヲ製作スル製造工場トノ競争起リタルニ因ルナリ

### 九彫石細工業

彫石細工業ハ僅カニベルムスカヤ縣ニノミ存在ス從業者數ハ同縣エカテリンブルグスキー郡ベレゾフスコエ、ニジエイセトスコエ、ウエルフネイセトスコエ、ムラーモルスコエ等ノ諸村及エカテリンブルグ市ニ於テ男女總計五百人以上ナリトス彼ノ透明石膏細工品ハオシンスキー郡ノ一部諸村ニ産スムラモルスコエ村ヲ除キ前記ノ工場地及エカテリンブルグ市ニ於テハ所謂烏拉爾石ヨリ作ル小細工品ヲ出タシ、ムラモルスコエ村ニ於テハ大形(紀念碑浴盤等)ノ大理石品ヲ出タス

ベレゾフスコエ村ニ於テハ印刷、印材研キ、有孔珠、飾釦、普通釦ノ彫製並ニ所謂象眼細工業行ハル以上ノ諸品製造ニハ諸々ノ原料ト特種ノ工法適用セラレ其概要ヲ記セントス

印材ニハ普通砂金洗別ノ際ニ發見セラル、水晶用ヒラル、モ稀ニハ石英ノ結晶又ハ金色黃玉使用セラ、有孔珠ノ彫製ニハ細石或ハ印材ノ斷片ヲ用ヒ時ニハ薄色ノ紫石英ヲ用ユルコトアリ釦、疹針、十

字架、象眼細工等ハ主トシテ水晶ヲ原料トナシ概シテ大形品製造ニ不適當ナル石材又ハ大石ノ片材ヨリ作ラル、ベレゾフスコエ村ノ彫石工ハ象眼、疹針、飾釦等ノ用材トシテ西伯利亞黃玉「エナメルド」、アレキサンドリット」等ノ高價材ヲ購入スルモ之等ハ他ノ用材タリ難キ細石ナリ

水晶ハ各種ノ彫刻用材ニ適シ透明美麗ナルヲ貴フ微細ナル餅、曇モ著シク製品ノ價格ヲ減ス彫石工ハアル種ノ石ヲシテ其價值ヲ増サシムルタメ屢々石ニ特種ノ加工ヲナス例之「ラウフ」黃玉ノ如キモ彫石工ハ之ヲアル時間火爐ノ灰中ニ入レ焦カシテ變色セシム加熱セラレタル黃玉ハ暗黒色ヨリ眞「チトリン」黃玉ノ金色ニ變ス相當ノ注意ノ下ニ行ハハ斯クシテ黃玉ハ猶各種ノ配合色ニ變スルヲ得印章疹針、飾釦ノ彫工カ、「ラウフ」黃玉ノ性質ヲ利用スル範圍甚タ多シ

或ル種ノ製品ハ諸種ノ石材ニ依リテ造ルノミナラス各種ノ色玻璃(食器、罐類ノ破片)ヲ都市商店ニ購ヒ之レヲ以テ作ルコトアリ而シテナカラ玻璃製品ノ研キノ困難ナルト其賣價ノ低廉ナルトハ製品用材トシテハ主ニ原料不足ヲ感スルコト無キ石材ヲ選ハシムルモノナリ

彫石細工ノ主ナル材料タル水晶ハ彫石工之ヲ其產地ナルネウイヤンスク及其附近ノ村落ニ於テ購入ス該地方ニ於テハ水晶ヲ含金砂中ヨリ採收ス「ラウフ」黃玉ハゴルノシチトスキー鑛坑ヨリ購入ス其他ノ石材ハウエツールスキー郡ヨリ輸入セラル多額ノ注文ヲ爲サントスル者ハ自ラ石買ヒニ出テ之レヲ購入ス而シテ購入ニ際シ石ノ評價ハ所謂見當ニヨリテ行ハル乃チ彫石工ハ石材ヨリ幾個ノ製品ヲ得ハ



キヤノ腹案ヲ立テ、其價ヲ定ム

彫石作業

石料ヲ入手シテ之ヲ檢メタル後彫石工ハ先ツ例之印章ナレハ其寸方ヲ定メ各材ニ印章ノ頭ト首トヲ標ス石材ノ選定ヲナセハ則チ彫石工ハ之ヲ砥磨機ニカク但シ文字ヲ彫出スル印面ハ之ヲ角ニス然ル後印章ノ首ヲ小形ノ滑車輪ニテ砥磨ス此部分ノ作業ハ極メテ細心ノ注意ヲ要シ些少ノ手落モ印首ヲ折リ工程ノ全部ト原料トヲ無ナラシムルコトアリ

以上ノ粗作業ヲ終ヘタル後チ印ノ細部作業ニ入ル即チ一稜ヲ削リ首ヲ圓クシ首ト頭ニ彫飾ヲ施ス、此彫飾ハ主トシテ原料ノ性質ニ關スルモノニシテ若シ原料ニ瑕、曇ヲ有スル時ハ彫工ハ此缺點ヲ飾リニテ蔽ハントスルニ多大ノ苦心ヲ要ス故ニ純透明材ニ在リテハ印章ノ表面ニ此飾ヲ見ルコト稀ナリ印材ハ屢々之ニ研キヲ加ヘラル

小工場ノ印刻工ハ作業ノ際塵煙ヲ被ムリ健康ヲ害ス砥磨作業ニ當リテハ滑車輪ハ濃厚ナル金剛砂泥ヲ塗附セラル、ヲ以テ砂泥ハ四方ニ飛散シテ職工ノ面上ハ泥ニ塗ヒル此泥ノ砥磨機ニ面スル窓ニ當リテ膠着スルノ夥シキタメニ室内ヲ闇クセシムル程ナリ泥ノ乾燥シツル時ハ塵埃トナリ職工ニ吸入セラルルナルカスル塵埃裡ニ於テ職工ハ一晝夜十二時間ツ、機上ニ俯屈シ緊張シタル注意ヲ以テ石ノ磨程ヲ監視作業セサル可カラス光線ノ透入惡シク塵埃夥多ナル上ニ斯ル過度ノ視力ノ使用ハ忽チ眼ヲ疲勞セシメ視力ヲ遲鈍ナラシム印刻工ノ所得ハ一日六十錢乃至八十錢ナリ

有孔珠ノ彫刻作業ハ先ツ原料ノ採擇ヨリ初シム先ツ槌ヲ以テ石ヲ打チ略球形トナス此粗作業ハ家族ノ者之ヲ善クス即最初ノ石磨工程ハ家族中婦女子ノ仕事トセラレツ、アリ女彫工ハ右手ニ砥磨機ノ「ハシドル」ヲ執リテ金剛砂泥ヲ塗附セラレタル鉛滑車輪ヲ轉シ左手ニ球ヲ持チテ車輪ニ當テ一角又一角磨リテ五角又ハ其レ以上ノモノトス然シテ後各角ヲ尖銳ニ砥キテ兩極六稜面體ト爲ス斯シテ各面ヲ連結スル中心ヲ通シテ鑽孔ス

有孔珠ニ各種アリ斜方六面體ナルハ最簡單ナル細工ニシテ彫工ノ全部殆ト善ク之レヲ爲シ得サルナシ較ヤ技術ノ優レタルモノハ三稜面體ニ類スル所謂希臘斜方面體ヲ作ル有孔珠ハ其大小面數ニヨリテ之ヲ五面、七面、九面ノ製品ト稱ス概シテ小形ノ有孔珠ハ五面ニシテ中形ニ至リテ七面及其以上ノモノトナス

烏拉爾ニハ獨力シタル有孔珠彫刻女工有ルモ其數ハ多カラス材料ハ之ヲ商人ヨリ得、之カ原因ハ女工カ運轉資金ヲ缺クニ在リ、女工ハ販路ヲ善知シ製品賣却ノ機ヲ誤ラサルノ商才ヲ有シ新注文ヲ捜カシ之カ遂行ヲ克クシ得サル可カラサルカ故ナリ素ヨリ斯ル能力ヲ具フル女工人ハ尠少ニシテ大部ハ製品ヲ約シテ先借ヲ爲シ商人ノタメニ勞働スルヲ餘義ナクセラル、モノニシテ女彫工ノ所得ハ年六十圓乃至七十圓ナリ

エカテリンブルグスカヤ縣ニ於テハ極メテ多種ノ彫石製品ヲ出タス同地ニテハ該工業ハ數個ノ全然相



異ナル獨立ノ分業トナレリ即(一)果實及有孔珠ノ彫刻(二)各種寶石彫刻(三)文鎮及花瓶等ノ彫作(四)印材磨(五)印刷(六)石面彫刻(七)碧玉細工(八)孔雀石製品(九)透明石膏細工(十)石繪細工

エカテリソングスガカヤ縣ニ於ケル該工業者ノ技術ハベルムスカヤ縣工場地方ニ於ケル同業者トハ幾分ノ相違有リ各種ノ石砥磨及象眼ニハ工場地方ノ彫刻工ノ有スルヨリモ更ラニ大ニシテ精巧ナル機械ヲ用ユ亦エカテリソングスガカヤ縣ノ斯業者カ製品彫製ノ際ニハ屢良工ノ製作及ヒ概シテ彼等自藏ノ繪畫ニ倣ハントスル風有ルハ特記ス可キコトナリ

彫石細工中多少複雑シタル製品例之文鎮ノ製作ノ如キヲ研究スルハ亦興味ナキニアラス文鎮製作ニハ砥磨用トシテ彫石工ノ用ユル各種ノ工具ヲ必要トス故ニ此ノ種ノ製品ニハ生産上或ル程度ノ分業存在ス此ノ如クニシテ文鎮ニ附スル果實及脚ハ彫石工ノ間ニ各専門作業ヲ成シ葉果根ノ彫製果實ノ聚製及ヒ之等ノ材料品ヲ蒐集シテ寄文鎮ヲ作クル仕上等有リ葉及果根ハ蛇紋石、碧玉或ハ「オフィット」石ヨリ作ラル之等諸品ノ製作ニハ職工ハ原材料ヲ一種ノ剖石器ニ當テ厚板ニ斫リ然ル後之ヲ研器ニテ平滑ニス果實及漿果ノ製作工程ニハ或ル特種ノ點ヲ有スルヲ以テ之ニ就テハ數語ヲ費ヤスノ要アリ例之白「スグリ」ハ次ノ如ニシテ之ヲ作ル先ツ水晶ノ厚材ヲトリ之ヲ灰土膠ニテ膠リ合セ果ノ形ニ磨ル而シテ果ヲシテ實際ノ該漿果ニ見ル如ク縦ニ透明ノ斑理ヲ有セシメンカ爲ニハ果ヲ割リテ兩半ト爲シ球狀ノ彫刻ヲ施シ之ニ細キ條溝ヲ刻シ然ル後更ニ其兩半ヲ結膠ス其葉ノ枯萎シテ殘存スル邊ニハ碧玉或ハ暗

色花崗石ヲ彫附シ果ノ反對ノ側ニ根ヲ膠附ス懸鈎子屬ノ「クニヤジニールカ」ハ黑電氣石ノ小材ヨリ作ル之ニハ頗ル多數ノ黑電氣石ノ小球ヲ磨リ之ヲ灰土膠ニテ膠結ス白「マリーナ」(エゾイチゴ)ニハ透明石膏ヲ使用シ常ニ全石ヨリ作ル之等漿果類ハ一種ノ尖軸ヲ以テ剖石器ニ磨ル其他ノ漿果中ニハ製作上著シク勞力ヲ費スモノアリテ顆ノ各粒ノ磨製ニ非常ノ精力ヲ要ス、其他豫備作業タル剖材、粗磨等ニモ高價ナル原料ヲ破壞セサラシムルニ多大ノ注意ヲ要ス

顆、根、葉ノ所要數ヲ作テセハ彫石工ハ之ヲ取合セテ文鎮手箱花瓶等ノ細工品ノ裝飾トス此作業亦至難トセラル、所ニシテ其立派ナル仕上ヲ見ルハ一ツニ職工ノ熟練ト技術ニ依ルカ故ニ用材ノ取合セニ着手スルノ前職工ハ先ツ成品トシテノ輪廓ヲ畫キ顆枝ノ配置部分ヲ標記シ然ル後圖案ノ遂行ニ入り針金ノ一端ヲ固着セシムル點ニ孔ヲ穿ツ斯クシテ根ト葉ノ膠着ヲナスモ總テニ於テ多大ノ注意ヲ加ヘサルハカラス

石膏細工

透明石膏細工ノ製作ハ最初石膏ノ大塊ヲ製品所要ノ大サニ挽キ割リ然ル後例之灰殻落ノ製作ナレハ適當ノ石膏塊ヲトリ小刀ヲ用テ周邊ヲ削リ圓鑿又ハ手鑿ヲ以テ必要大ノ穿穴ヲ爲ス斯クシテ粗製セラレタルモノハ之ニ鏝ヲ掛ケ研磨シ蠟ヲ塗附シテ若干ノ間爐中ニ置ク蠟ハ熔ケテ製品ノ間竅ニ滲透シテ些ノ凹凸ヲ止メス平滑トナル之ヲ爐ヨリ出タシテ襪褌布ヲ以テ摩擦スレハ光澤見ハレ賣品トナル石繪細工ニハ先ツ原畫ヲ畫カキ若シ繪カ景色ヲ見ハサントスル時ハ木ニ模シテ膠ヲ塗シタル上ニ碎石



ヲ散布ス石ヲ膠リテ巖ニ擬シ苔ヲ置キテ灌木ニ似セ所要ノ處ニ着色シテ水態ヲ表ハス等ノ如クス此ノ種ノ細工ハ専ラ職工ノ趣味ト描畫ノ能否ニ依ルモノトス肖像石繪細工ニ在リテハ先ツ畫工ニ其下繪ヲ注文シ職工ハ之ヲ石ト染料ヲ用テ加工ス小山ノ容ヲ現サントセハ其「グラウンド」ヲ作り石ヲ膠リテ洞、亭、峰等ニ擬ス

ムラモールスコエ村ニ於テハ手工業者ハ大理石、透明石膏蛇紋岩製ノ產品ヲ出タス製品用材タル大理石ハ其探礦地ニヨリテ其色ヲ異ニス主ナル大理石用材ハ此ノ地方ニ種々アルモ皆ナ灰色ノモノナリ大理石探掘業ハ村落附近ノ小區域ニ行ハレ此地方ニハ該工業者皆各自ニ鑛坑ヲ有ス美麗ト堅牢ト研ノ効果ニ於テ最良ナルハ「ボレフスカヤ」ト稱スル蒼色及白色ノモノニシテ半身像、全身像「インキ」壺彫飾物等ノ高價品ハ悉ク之ヲ用材ト爲ス

採掘セラレタル大理石ハ必要ニ順ヒ現場ニテ鐵鏈ヲ加ヘ或ハ其マ、工場ニ運搬ス石塊ヲ杠ケテ之ヲ移動スルニハ普通ノ槌ヲ用ユ其大理石工ノ此技ニ堪能ナル數十封度乃至百封度ニ上ルモノト雖ク二三三人ニシテ之ヲ自由ニ一地ヨリ他地ニ運搬シ得

採掘セル石材中裂傷其他成品ヲ害スル缺點ナキモノヲ選ヒテ其ノ製作ニ着手ス先ツ齒無手鋸ヲ用テ石ヲ挽キ割り又ハ製作ニ必要ナル部分ヲ挽取り鈍打シテ所要製品ノ略型ヲ作クル然ル後猶鈍ヲ加ヘ尖頭器又ハ鑿ヲ用テ平滑ニシ七形ノ尖頭器ニテ最終ノ平滑ヲ行フ第二ノ工程ハ即チ石ノ仕上ケニシテ研磨

機ニテ材面ヲ平滑ニス其研磨セントスル所ノモノ小細工品ナレハ研磨ノ後炭火ニ焙フリ蠟ヲ引キ乾布ニテ摩擦シ賣品トナス

大理石製作ハ主トシテ紀念碑、墓碑等ノ大形品ニシテ石床、食卓、窓板、浴盤、手洗鉢、花瓶、文房具、文鎮等ノ大理石製品ハ少額ナリ大理石工ノ年所得ハ二百四十圓ナリ石膏、蛇紋岩ヨリ製作セララルモノハ小細工品ニ止マリ其作業モ例之ムラモールスコエ村附近産ノ蛇紋石細工ニ就テ見ルモ明ナル如ク頗ル簡單ナリ職工ハ適當ナル蛇紋石ノ一塊ヲトリ所要ノ形狀ヲ與ヘ有齒鈍ヲ以テ之ヲ打廻ハシ最後ニ蠟引ヲ行フ瓶、「インキ」壺、小花瓶等ノ圓形品ハ之ヲ砥磨機ニ懸ク蛇紋石品ハ由來甚タ碎ケ易ク其産額モ極メテ尠ナシトス

彫石細工品ハ主トシテエカテリンブルグノ石細工店舖ニ販賣セラル、モ之等ノ石細工商ハ同時ニ又製品ノ注文者ナリ製品價格ハイルピットスカヤ縣、ニジエゴロドスカヤ縣市場ノ販路景況ニヨリテ昂低ス若シ彫石細工品ノ賣行良好ナル時ハ新注文モ多ク然ラサル場合ニハ製品價格ハ低落シテ該手工業者ノ所得モ減少スヘシトス

同細工業ハ手工業者ヲシテ現今所産ノモノヨリモ遙カニ美術的製作ヲ出タサシムル様彼等ヲ教育スル時ハ將來有望ノ域ニ達セシムルヲ得ヘキモノナリ農務省カムラモールスキー郡トエカテリンブルグスキー郡ニ於テ郡議會ト協力シテ教習工場ヲ施設シタルハ此目的ニシテ確カニ彫石細工品ノ品質ヲ高メ製



品ノ種類ヲ増加スルニ影響ヲ與ヘ販路ヲモ擴張シ畢ニハ輸出品タルニ至ラシム可シ

四〇

## 一〇 石工業

石臼、脱穀臼、石碑、砥石等石工業ノ行ハル、ハエカテリンプルグスカヤ、トヨルスカヤ、カルージスカヤ、ウオロゴドスカヤ等ノ諸縣ナリ

エカテリンプルグスカヤ縣ニ於ケル石工業ハアレキサンドロフスキー郡、バフムートスキー郡ニ盛ナリアレキサンドロフスキー郡ニ於テハカムキシエウー村ヲ其中心地トナシ斯手工業者約七百人以上ニ達ス主トシテ産スルハ石碑(十字架形)、脱穀臼、搾油臼、柱礎等ナリ

作業ハ夏季石ヲ切り出シテ天日ニ曝シ置キテ乾燥シタル石ハ或ハ石坑附近或ハ手工業者ノ庭内ニ運ヒテ之カ仕事ニ着手シ先ツ重キ鐵鏈ヲ用ヒ然ル後一種ノ斧三角鏈ニテ細密ナル作業ヲ行フアレキサンドロフスキー郡ノ石工ハ年百五十圓乃至三百圓ヲ所得ス

バフムートスキー郡ニ於テハ石工業者約六百人有リ其採鑛セラル、石ノ種類モ數多アリテ前述セル製作物ノ外砥石ヲ産スバフムートスキー郡ノ石工全收ハ年一萬五千圓ニ達ス其販路ハドン、クバンノ兩州及ビ其他國內ノ諸地トス

トヨルスカヤ縣ニ於テハ石工業ハトヨルススキー郡ノ七ヶ村ニ亘タリ行ハレ斯業者ハ約百五十人ナリ主

ナル製作ハ土地ニ特産スル「デカール」石ノ墓碑ナリ販路ヲトヨルスカヤ縣ノ諸府及莫斯科トス石碑ニハ一圓半乃至八百圓或ハ更ニ高價ナルモノアルモ高價ナル製作ハ管注文ニヨリテ行ハル、ノミ

砥石ハカルージスキー郡及ウエートスキー郡(ウオロゴドスカヤ縣)ニモ産ス脱穀容器ハサラトフスカヤ縣ノカムキシンスキーニ於テ亦産出ス

## 一一 製革業

製革業ハ我國ニ於テ特ニ著シク普及セルモノニアラス業ハ製靴、製馬具ノ皮工業トス其獨立セル製皮工業者數ハ一萬ヲ超ヘ主トシテニジエゴロドスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣、カザンスカヤ縣、ハリコフスカヤ縣、クールスカヤ縣等ニ在リ

製革作業

家畜類ノ皮革ハ皮工場ト稱スル特種ノ屋舎内ニテ製セラル皮工場ハ普通村落ノ背部ニアル小河概シテ急流ノ畔ニ設ケラレ要具ハ爐、灰盤、桶ニシテ其品數ハ皮工場ノ大小ニヨリテ異ナル單獨作業ナレハ爐一、桶二、灰盤一ナルモ大工場ニ在テハ爐三乃至五、桶八乃至二〇、灰盤六乃至十四ナリ其他大工場ニ於テハ大桌子五、六脚、削皮用木材二三ヲ必要トス小細ナル要具トシテハ皮ノ削去及剝用ノ小刀等アリ時ニハ工場ノ備品トシテ馬力又ハ風力ニ依リテ廻轉スル樹皮磨器アリ一工場ノ設備費ハ約百圓(最少ノ屋舎)ヨリ千圓以上ニ達ス必要ナル工具器械ノ設備ハ二百圓以上ナリ生産上ノ副産物ハ樹皮



(柳又ハ楸ノ外皮)石灰「ポッターシ」輕石、明礬草履等ナリ

製皮ノ工程ハ先ツ獸皮ヲ普通ノ水中ニ浸タス(此ガタメ皮工場ノ床下ニハ屢々所謂水溜メ有リ)浸漬ハ皮ノ種類ニヨリ又其精洗ノ度ニヨリ數晝夜ニ亘タルコトアリ浸漬ノ充分ナル時ハ之ヲ灰盤<sup>II</sup>石灰ト「ポッターシ」ヲ溶カシタル水盤<sup>II</sup>ニ沈ズム一盤ノ沈漬皮數約五十枚乃至百枚ナリ而シテ灰盤ニ沈漬スルコト數日ナレハ之ヲ引出シ見ルニ皮ハ稍ヤ膨軟トナル之ヲ其マ、切臺ノ上ニ載セ小刀ヲ用ヒテ毛ト上表皮層ヲ除去ス然ル後皮ハ更ニ灰盤中ニ入レ六、七日ヲ經過シタル後小刀ヲ以テ加工ス二度目ノ灰盤浸漬ヲ終リタル時ハ皮ノ踏練ヲ行フ(一種ノ櫓ニ容レテ壓搾シ若干時水ニ沈ム)斯クシテ再ヒ削臺ニ置キ鈍刀ヲ用テ之レヲ刮ル、刮削作業ハ非常ノ技巧ヲ要スルカ(屢々皮ヲ裂傷ス)故ニ多クハ經驗有ル職工ニノミ之レヲ委ス刮リヲ終リタル皮ハ之ヲ數日間麥粉ノ溶液ニ入レ置ク此ノ目的ハ皮ノ腐敗分子ヲ除去スルニ在リ

斯クシテ後チ更ラニ鞣ノ工程ニ入ル即チ皮ハ搗キ碎キタル樹皮ヲ振懸ケテ水盤中ニ沈ム樹皮ヲ水盤ニ放置スルコト六日乃至八日ヲキニ三、四回ナルヲ普通トス(初鞣再鞣等)然ル後チ之ヲ乾シテ「タール」油ヲ塗附シ再ヒ之ヲ乾カス以上ニテ皮工場ノ製革作業了リタルモノトシ皮ハ最終加工ヲ施サル乃チ揉ミ引延ハシヲ爲シ一種ノ板ノ上ニテ修整ヲ行ヒ摩擦シテ蠟引ス概シテ皮ノ加工ハ最初ヨリ最終マテ約三ヶ月ヲ要シ其一灰盤一桶ニテ三ヶ月間ニ製出セラル、粗製品ハ約百枚ナリトス

前述セルハニジエゴロドスカヤ縣ニ行ハル、製革法ニシテ他ノ地方ニ於テハ工程ニ幾分ノ相異ヲ見ルモ要スルニ主トシテ各種皮類ノ灰盤沈漬時日ノ長短ニ關スルモノナリ

製皮手工業ノ經濟的生產狀況ハ分チテ二種トス即チ傭主ノ工場ニ於ケル勞働、獨立勞働之ナリ前者ハニジエゴロドスカヤ縣ニ、後者ハクルススカヤ縣及北部露西亞ノ諸縣ニ行ハル、ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ製皮業ハ最近マデ保續シ來レル手工業的性質ヲ失ヒ今ヤ小製造工業ノ觀ヲ呈セリ概言スレハ大工場ノ發達ハ手工製皮場ノ數ヲ減少セシメ同地方ノ需用ニ應スル下等品ノ生産ヲ餘マスノミトナレリ例之ニジエゴロドスカヤ縣ノ手工業者ハ現時主トシテ犬皮、豚皮、山羊皮、牛仔皮、馬皮ヲ出タス之等ノ皮革ハ普通ニ農民ノ靴、頸圍、衣緣等ニ用ヒラル、モノナリ、北部諸縣ニ於テハ製皮業者ハ殆ト舉ケテ農業ニ從事シ較ヤ大ナル製皮業者ハ或ハ全ク自作農業ヲ捨テ或ハ大地主トナレリ南部諸縣ニ於ケル小手工業者ノ製皮業ハ今尙盛ニシテ生産業トシテ顯著ナル位置ヲ占メ大企業の競争微弱ニシテ大工場ト雖モ製皮毛工業者トノ競争ニ堪ヘス却テ閉鎖セサルヘカラルニ至レリ

### 一一一 毛皮外套製造業

緬羊毛皮ノ鞣製並ニ毛皮半外套、羊皮外套ノ裁縫ハ氣候上我國ニ極メテ著シク普及セル手工業ナリ而シテ所謂獸毛皮ナル純毛皮業ハ之ヲ見ルコト甚タ稀ナリ



緬羊毛皮外套業ハ土着及出稼労働トシテ存在シ露國內ノ各地殊ニウラジミルスカヤ縣、ニジエゴロドスカヤ縣、カストロムスカヤ縣、ベルムスカヤ縣、クルスカヤ縣、ボルタフスカヤ縣、チエルニゴフスカヤ縣、タムボフスカヤ縣等ニ於テ行ハル

ウラジミルスカヤ縣ニ於ケル緬羊毛皮生産及ヒ半外套裁縫ハシユイスキー郡ヲ主要地トシ郡内ノ從業者ハ八百乃至九百人ナリ、ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ近時約六百ノ緬羊毛皮場アリテ手工業數千三百人以上ニ上ル本縣ニ於テ緬羊毛皮業地トシテ殊ニ顯著ナルハクニヤギニンスキー郡ノムラシキノ村ニシテ同地ハ早ク十七世紀ノ初頭ニ毛皮業ノ非常ナル發達ヲナセル處ニシテ現今ハ約九百人ノ從業者アリ、カストロムスカヤ縣ニ於テハ緬羊毛皮業者約五百人アリ

出稼毛皮業者ハタムボフスカヤ縣ニ於テ最モ多ク其數五千人ニ上リ年々縣外出稼ニ赴ク者ノ數甚タ多シ

今本工業ノ代表的生産状態ヲ記述センニニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ他ノ諸縣ニ於ケルカ如ク同地方住民ノ注文ニヨリテ緬羊毛皮製業ヲ營ム者ノ數多ク緬羊毛皮工ノ一部ハ市場賣捌ヲ目的トシテ労働ス本工業ニ於テハ獨立シテ經營スル者ハ少部分ニシテ多數手工業者ハ半獨立ナラサレハ大傭主ニ雇用セラレテ労働ス、小獨立手工業者ハ三十乃至四十ノ粗製緬羊毛皮ヲ精製セハ自ラ之ヲ市場ニ鬻ク若シ賣却カ幸ニシテ有利ニ行ハレタル時ハ再ヒ粗製材料ヲ購入シ得レモ然ラスシテ損失ヲ以テ賣却シタル

時ハ大經營主ニ就キ信用ヲ以テ粗製緬羊毛皮ヲ借り受ケサルヘカラス斯ノ如ニシテ獨立シテ生産セル手工業者モ終ニ大經營主ニ羈束セラル、ヲ免レス

ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ大經營主ハ小手工業者ト比スレハ頗ル有利ナル状態ニ在リテ彼等ハニジエゴロドスカヤノ市場ニテ卸値段ヲ以テ大額ノ粗製材料ヲ購入ス（一人ニテ一萬個ヲ購入スルモノアリ）ムラーシキノ村ノ所謂「ムラーシ富人連」ニ至リテハ多ク南露ニ於テ緬羊毛皮ヲ買ヒ之ニ加工シテ多大ノ利潤ヲ收メツ、アリ

緬羊毛皮ノ精製ニハ一種ノ工場ヲ設置スニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ其費用四十圓乃至九十圓ナリ工場ニハ普通爐ヲ置キ樹皮煎シ用ト毛皮醱酵用ノ二ツノ盤ヲ備フ毛皮ヲ剝クヤ二晝夜之ヲ水ニ浸漬シ「ナイフ」ヲ以テ肉ヲ削去ス然ル後チ粉ト鹽ヨリ成ル醱酵液中ニ浸シ其出シタルモノニ更ニ削リヲ行ヒテ乾燥シ、一種ノ鈎ヲ執リテ揉ミ「レフホース」ヲ用テ清白シ梳スリテ糝ヲ爲ス、該工業ノ衛生状態ハ極メテ不良ニシテ屢々西伯利亞病ノ傳染ヲ見ル

労働時間ハ一日十四乃至十五時間ニシテ所得ハ手工業ノ獨立程度ニ關係シニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ被傭手工業者ハ一毛皮ヨリ十錢乃至十二錢ヲ受ク更ラニ多少獨立の者ニ至リテハ一毛皮ニ對シテ約二十錢ヲ所得ス而シテ獨立セル者ハ普通ノ所得以外毛皮百枚ヨリシテ梳毛二貫目ヲ獲得ス  
タムボフスカヤ縣ノ出稼緬羊毛皮工ハ行先ノ臨時滞在在地ニテ原料緬羊毛皮ヲ買ヒ之ヲ成品トシテ其地



ニ販賣ス其他ノ獸皮製造業(狐、野兔等)綿羊以外ノ毛皮)ハ歐露ニハ至テ部局的ニシテ此ノ種ノ粗製原料ハ外國ニ輸出セラレ外國ニテ染色加工ヲ經テ再ヒ或國ニ賣込マル、モノナリ此逆輸品中ニハ非常ニ高價ナルモノ鮮カラス此ノ種ノ毛皮業ノ我國ニ於ケル主要地ハニジエゴロドスカヤ縣ノアルザマズスキー郡及オロネツカヤ縣ノカルボゴリスキー郡ニシテ從業ノ男女二千乃至三千人ナリ其勞働ハ毛皮小切レノ縫合(女子)及ヒ毛皮染色ニシテ女子ノ所得ハ一週間五十錢乃至一圓ニ過キス  
毛皮及綿羊ノ改良即該製品ノ染色法ノ改善トシテ農務省ハニジエゴロドスカヤ縣ノ地方議會ト協力シテムラシキノ村ニ教習工場ヲ設置シ良成績ヲ擧ケツ、アリ

### 一二 靴及馬具製造業

靴製造業  
皮革製履物(主ニ長靴、及婦人靴)ハ露國內到處產出ヲ見サルナキモ其ノ重要產地ハトヨルスカヤ縣ウヤトスカヤ縣、ニジエゴロドスカヤ縣、ベルムスカヤ縣ニ在リ、チエルニーゴフスカヤ縣、ホルタフスカヤ縣、ノウゴロドスカヤ縣、モスコフスカヤ縣ニ於テハ靴ノ製造行ハル、モ特ニ著シキ生産額ニ達セス、カザンスカヤ縣ニ於テハ東洋風ノ履物(イチエギ)製造業アリ長靴手工業者戶數(短靴工共)ハ一萬乃至一萬二千トシテ大過ナカルヘシ  
トヨルスカヤ縣ノ長靴業ハコルチエフスキー郡ノ六箇村、カリヤジンスキー郡ノ二箇村、カシンス

キー郡ノ一箇村ニ集中ス其最モ盛ナルハコルチエフスキー郡ノキームル村トス同村ニ於ケル長、短靴製造業者ハ男女約四千人ナルモキームル全地域ニ亘レハ一萬人以上ニ達ス此地方ニ於ケル生産額ノ如何ニ大ナルヤハ以下ノ數字ニヨリテ明ナリ即コルチエフスキー郡手工業者ハ年々一百五十萬足其價格三百五十萬圓ヲ產ス而シテ其價額中一百五十萬圓ハ手工業者ノ所得ニシテ其餘ハ原料價及商人大製靴業者ノ利潤ヲ成スモノナリ

キームル地方ニ於ケル製靴生産状態ヲ見ルニ(一)年期勞働者ヲ雇用シテ長短靴製造大工場ヲ設置スルモ製品ノ最終加工ハ之カ作業ヲ手工業者ニ分配スルモノ(二)最終加工マテフ行フ較テ大規模ノ工場ヲ有スルモノ(三)家内ニテ個人的ニ勞働スルモノ有リ、キームル地方ニ於テ產スル履物ニハ長靴「シチーフレテン」靴短等種々アリ手工業者ノ所得ハ一日三十錢乃至一圓ナリ、キームル產ノ靴ハ露國全地ニ賣却セラレ其優良品ハ都市ニ出タサル

最近ノ調査ニ依レハウヤトスカヤ縣ニハ八千人以上ノ靴工アリ該縣ニ於ケル主要ナル靴產地ヲサラブーリトシ約三千人ノ手工業者アリ、ウヤトスカヤ縣ニ於ケル製靴業ハキームル地方ニ於ケルト略同シク個人作業ヨリシテ大資本ノ作業ニ至ルマテ數多アリ併シナカラ業主ノ材料ヲ用ヒ業主ニ務ムルサラブーリ靴工ヲ除キ、ウヤトスカヤ縣ニ於テ一般ノ状態ハ家族的小工業ナルヲ常トシ大多數ハ自費ヲ以テ購入スル原料ニ依リ自由販賣ノ意志ニテ履物製品ヲ作りツ、アリ此地方ノ手工業者ノ平均所得ハ一



週間三圓五十錢ナリ、ウヤトスカヤ縣ノ製靴手工業者ノ總生産額ハ約四百萬圓ニシテ其内手工業ノ所得ニ歸スルモノハ約八十萬圓ナリトス

クルスカヤ縣ニ於ケル製靴手工業者ハ四千人以上ニ上リ其主産地ヲノウオオスコリスキー郡トス生産組織ハ前記二地域ト大差無ク最モ多ク製作セラル、ハ普通ノ農民靴ナリ、クルスカヤ縣ニ於ケル年製出高ハ長靴一百万以上ニシテ其價額二百萬圓ニ達ス販路ハウクラーインスク地方ノ市場及新露西亞諸縣ナリ

ニジエゴロドスカヤ縣ニ於ケル主ナル製靴地ヲアルザマスキー郡トナシ從業者戸數約七百アリ多クハ農民ノ誂ハニヨリテ縫靴シ又普通ノ婦人靴ヲ製出ス其所得ハ一週間二圓五十錢乃至三圓トス

ベルムスカヤ縣ニ於ケル製靴手工業者ハ三千人ニ達シ其中心地ヲクングルスキー郡、エカテリンブルグスキー郡トス、カザンスカヤ縣カザン市近郊村スコナヤニコラエフスカヤ、アドミラルテイスカヤ、ヤゴドナヤ其他ノ地方ニ於テハ亞細亞趣味ノ模様ヲ有スル東洋式履物「イチエキ」靴ヲ各種ノ色ヲ有スル「モロツロ」皮ヨリ製出ス、從業女工約二千人アルモ生産ノ全權ハ同地鞣商タル少數業主ノ手ニ握ラル斯業主ハ自ら經驗有リテ老巧ナル皮裁工ヲ養ヒ置キ其ノ裁タレタル皮革ヲハ靴工ニ渡シテ製出セシメツ、アルカ之等ノ靴工ハ普通ノ縫靴料トシテ一足八錢乃至三十錢ヲ得多少複雑ノ裝飾（絹絲又ハ紙）ヲ加フル縫作業ニ對シテハ六十錢乃至二圓五十錢ヲ受ク二女工一幼工カ家内ニ在リテ一

晝夜十五時間倦マス勞働スルモ此亞細亞式履物ノ縫賃トシ受クルハ一週三圓五十錢ヲ出テス斯ル所得ハ素ヨリ最少限度ノ食糧費ニモ足ラサルナリ

亞細亞式履物ノ取引高ハ年々數十萬ニシテカザンスカヤ縣ノ外此ノ種ノ靴ハ西比利亞、土耳其斯坦、ブハラヒーワ其他亞細亞諸國ニ販路ヲ有ス

馬具製造

馬具製作ハニジエゴロドスカヤ縣、カザンスカヤ縣、ベルムスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣及他ノ一部諸縣ニ之ヲ見ル高加索ニ於ケルカバルチンスク人、レズギンスク人ノ間ニ行ハル、ニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ馬具製造ハゴルバトフスキー郡ニ盛ナリ此地方ニハ約八十ノ馬具工場有リテ之ニ勞働スル者四百人ナリ其製品ハ逆韉、絡頭、褥鞍、綱尻帶等ナリ本部ボゴロッドスコエ村及他ノ村落ニ於テ産スルハ白色物ナリ尤モ革ノ黒染ハ此地ニテ頗ル善ク得ラル馬具中主製品ハ逆韉ニシテ簡單ニ之カ工法ヲ述ヘントス

普進ニジエゴロドスカヤ縣ノ手工業ニ依リテ逆韉ニ用ヒラル、駱駝皮ハ之ヲ池中ニ浸漬シ浸漬充分ナル時ハ皮ヲ切半シテ内肉ト毛ヲ鐵ノ鈍刀ヲ用テ削去シタル後チ一旦乾シテ再ヒ水中ニ浸漬スレハ膨軟トナル而ル後之ヲ卷キ輕ク壓シ水分ヲ除去ス斯クシテ皮ニ塗油シ揉器ト稱スル木ノ突起ヲ有シ馬力ニ依リテ廻轉スル一種ノ車輪ニカケテ揉ミヲ行フ皮ハ此後猶清白用機ニカケテ揉ミ練リタル後皮ヲ裁チテ逆韉トス裁作業ハ非常ノ技巧ヲ要シ大馬具工場ニ於ケル職工ハ比較的高給ヲ受ケ食事給與ニテ年百



五十圓乃至三百圓トス小手工業者ハ素ヨリ自身此作業ヲ爲シ裁ヲ終ヘタル逆粗ハ一種ノ工具ヲ用ヒ縦線罫痕ヲ引キ各種ノ模様ヲ附ス

ニジエゴロドスカヤ縣ノボゴロドスキー地方ニ於テハ馬具製品ノ産出ハ年々三十六萬圓ニ達ス

### 一四 角細工業

角細工(櫛、調劑用品、文房具、鈕釦等)手工業者ハウオロゴトスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣、モスコフスカヤ縣、ボルタフスカヤ縣、ベルムスカヤ縣及其他ノ諸縣ニ在リ

ウオロゴドスカヤ縣カドニコフスキー郡クベン河畔ニウースチエ(河口ノ義)ナル村落在リウチヤンスカヤ村ノ中心タリ其附近一帶五十ヶ村ハ此村落ノ名ヲ採リ「ウースチヤンシチーナ」ト總稱セラレ此地方ニ於テハ古クヨリ籠甲、角細工業行ハレ約五百人ノ手工業者アリ農民カ約半ケ年同製作業ニ勞働シテ得ル總年收ハ概算五萬圓ヲ超ユ、ウースチエ産ノ櫛ト調劑用品ハ兩都(莫斯科、彼得堡)ノ店舗ニ賣捌カレ店舗ハ該製品ヲ外國産品トシテ販賣ス

近時ニ至リウースチエ産製品ハ資本ヲ有スル工業主ニヨリ出荷セラレテ新ニキイエフ、ハリコフ、カサン等ノ諸市場ニ現ハレ初メタリ之等資本ヲ有スル工業主ハ粗製ノ材料ハ角籠甲ハ原産地ヨリ購入シ自己ノ加工場ニ於テ之ヲ小平板材ト爲シ然後之ヲ成品タラシムルタメ少量ツ、同地方ノ手工業

者ニ分配ス又大工業主ノ中ニハ自ラ籠甲、角細工々場ヲ所有スル者アリ

ウヤトスカヤ縣ノウヤトスキー郡、ノーリンスキー郡、エラブジスキー郡ノ三郡ニハ櫛專業ノ手工業者二百人ヲ超ユ斯業ハ此地方ニ寧ロ副業タルモノナレトモ生産上ニ稍面白キ特色ヲ有ス櫛ノ原料ハ普通同地ニ於ケル家畜ノ角ニシテ手工業者カ輸入ノ「チエルカス」産ノ角ヲ入手シテ使用スルコト無キニアラサレト寧ロ例外ノ場合ニ屬ス

#### 櫛製作法

櫛ノ製作法ハ先ツ角ヲ熱爐ニカケテ焙フルニ角ノ内髓ハ熱ノタメニ角ノ孔ヲ離レ之ヲ斧頭ニテ打ツ時ハ容易ニ脱落ス斯クシテ二晝夜ヲ爐ニ乾燥ス、其乾燥ヲ終リタル角材ノ一部ハ殘シテ後次ノ用ニ供シ之カ工程ヲ進ム角ノ末端即上部ハ堅硬ナル角質ヨリ成リ之ヲ鋸ニテ挽キ櫛ノ用ヲ爲サ、ル角ノ有溝部モ又鋸斷ス其製シテ二櫛トシ得ルモノハ之ヲ鋸ニテ切半ス斯クシタル後角ノ精整ヲ爲ス其方法ハ焙爐ニ炭火ヲ積ミ角ヲ棒ノ一端ニ銜ミ火上ニ回轉シ火熱ニ依リテ柔軟トナレル時「ナイフ」ヲ用テ切り鋸子ニテ直整ス此作業ニ従事スルハ普通二人ニシテ一人ハ角ヲ焙フリ焙爐ヲ廻リ、他ハ角ヲ斷リ之ヲ修整ス、焙リヲ終リタル角板材ハ之ヲ壓機ニ入レ板ヲ間ニ重サネ機ニ楔ヲ打ち込ム斯クシテ十五分間ヲ經レハ新ニ焙リタル角板ト入換ヘテ直整ス、焙リテ乾燥シタル角板材ハ之ヲ小刀ニテ凹凸ヲ削スリ一夜水中ニ浸漬シテ柔軟トナシタル後此軟化角板材ヲ水中ヨリ出タシ之ヲ方形トナシ端ヲ削リテ櫛形ヲ與ヘ小刀ヲ以テ之ヲ刮ケ平坦トス其齒ヲ要スル部分ハ兩端ニ沿ヒ削リテ銳角ニス斯クシテ櫛ヲ機ニ



カケテ壓搾シ工人ハ鋸ヲ用テ之ニ齒ヲ挽ク、齒挽ハ初メ一端ヨリ太齒ヲ挽キ後チニ細齒ヲ他端ヨリ挽ク、齒挽ニハ何等特異ノ工具ナク直ニ目測ヲ以テ行フモノニシテ製櫛上最困難ナル工程ナレハ熟練ノ堅手、鋭眼ヲ要ス殊ニ細齒ヲ挽ク際ノ如キ一毫絲ノ逸レモ櫛ノ折破スル虞レアリ齒ヲ挽整セハ之ニ蠟ヲ引キ整シ鋸ニテ小挽シ石灰ヲ用テ之レヲ研キ櫛ノ製作ノ全工程終ハルモノトス

幼者十二歳トナレハ作業ニ従事ス但シ最初ハ研キ、刮リ又ハ火上ニ於ケル棒端ノ角ヲ支持スル等簡易ナル作業ニ従事シ漸次齒挽等ノ難作業ニ進ム年齡十五歳ニ達セハ成年者ト伍シテ作業ス

今ウヤトスカヤ縣ノ櫛工ノ所得如何ヲ見ニ角ノ平均價格ハ百本約一圓ニシテ普通百本ノ角材ヨリ平均百枚ノ製櫛行ハル百枚ノ櫛ハ之ヲ普通ノ斯手工人カ家族ノ助力ヲ以テ一週間ニ製作スル量ナリ、櫛ノ平均卸賣價格ニヨレハ櫛百枚ハ二圓七十錢ニ賣却セラル而シテ一週間ノ純所得トシテ手工業者ノ手スル所ハ一圓七十錢乃チ一日二十八錢ナリ斯クシテ櫛工ノ年總收入(百五十日間)ハ六十七圓ニシテ四十二圓ハ其純所得ナリ此ノ計算ニヨリテウヤトスキ、ノーリンスキ、エラブジースキ、ノ三郡ニ於ケル櫛工ハ年勞働期ニ於テ五十三萬個十四萬圓ノ櫛ヲ生産スルコトヲ得

モスコフスカヤ縣ニ於テハ角ハ最初一種ノ加工場ニ於テ整シヲ加ヘラレ其加工角材ヨリ製スヘキ大小櫛ノ製造ハ特種ノ工場ニ於テ行ハル加工場ハ普通住家ノ背部(後庭)ニ設ケラレ加工場内ニハ火爐ヲ置キ火爐ノ上ニハ鐵鍋ヲ垂下シ加熱軟化シタル角ヲ入ル火爐ノ側方ニハ長椅子アリ長椅子ニハ幼工アリ

テ左手棒端ノ角ヲ支持シ炭火ニ回轉シ同時右手ニ火爐ノ火ヲ煽ル角ノ充分熱シテ膨脹シタル時之ヲ修整工ニ渡シ修整工ハ之ヲ切斷ス

其餘ノ工程ハウヤトスカヤ縣ニ於ケルモノト大差ナシモスコフスカヤ縣ニ於テハ技術上幾分改良セラレタル點アリテ手工業者ハ被傭工ト共ニ作業ス、モスコフスカヤ縣ノ他工場出稼職工ノ所得ハ平均一日四十錢乃至五十錢ナリ優良ナル修整工ハ一圓五十錢ヲ受クルモ斯ノ如ハ例外ナリモスコフスカヤ縣ニ於テハ千人以上ノ櫛工アリテ其生産高年四十萬圓ニ達ス

モスコフスカヤ縣及リヤザンスカヤ縣ノ一部ニハ櫛ノ外手工業者ハ角製又ハ蹄製ノ釘ヲ製作ス釘ニハ琢キモノ模様付キ及最下種ノ塗ボタン等種々アリ釘ノ製造業ニハ製櫛業ト同シク往々被傭職工ヲ工場ニ於テ見ル

### 一五 刷子製造業

本製作業ノ主ナルモノハモスコフスカヤ縣ニシテ、モスコフスカヤ縣ノバドリスキ郡、ズウエニゴロドスキ郡、クリンスキ郡ニ於テハ刷子製造業者八百餘人有リ此中クリンスキ郡ノ百五十人ハ専ラ齒刷子ヲ製造ス又ドミートロフスキ郡ニ於テハ繪刷子製造業有リ

刷子工場ノ設備ハ極メテ單純ニシテ窓下ノ壁ニ沿ヒ幅廣キ板作りノ長椅子ヲ据ヘ畫壁ニ小螺旋付細工



臺ヲ置ク一方ノ隅ニハ露國式ノ煖爐ヲ設ケ室ノ中央ニハ低キ四角或ハ八角ノ木製卓子ヲ置ク而シテ刷子工ノ猶一ツノ必要工具トシテ鑽孔機有リ之ハ多ク煖爐ニ接近シテ据ヘ置ク、刷子ノ原料ハ木、骨、剛毛、刷用草(衣服用刷)等ナリ刷子製造ニハ數多ノ分業アリ先ツ刷木ヲ挽キ之ヲ削スル二人ノ職工有リ刷木出來セハ鑽孔工ノ手ニ渡タリテ剛毛或ハ刷用草ヲ植ユヘキ小孔ヲ列位良ク揉ミ穿チ剛毛或ハ草ハ他ノ職工即刷毛工之ヲ調製ス無染ノ剛毛又ハ草ノ刷子製造ニ使用セラル、ハ至テ稀ナルカ故ニ多クノ場合刷毛工ハ赤楊樹皮ヲ用ヒテ原料染色ヲ爲シ然ル後剛毛、或ハ草ニ附着スル樹皮ヲ脱シ丁寧ニ染色シタル刷毛ヲ選別ス斯クシテ選別シタル原料カ乾燥スルヲ俟チテ之ヲ櫛ニテ綺麗ニ梳整ス、此ノ作業終レハ刷毛工ハ其出來セルモノヲ束ネテ小房トス鑽孔工ト刷毛工ノ作業ヲ終レハ其刷木及刷毛(或ハ草)ヲ用ヒテ刷子ヲ作クル其工程ハ先ツ刷木ヲ膝ニテ保チ絲ヲ取りテ其端ヲ太ク結節ス然ル後刷木ノ孔ニ絲ヲ通フス斯クシテ刷毛或ハ斷草ノ小房ヲトリ孔ニ挿込ムコト半ハニシテ右手ヲ以テ強ク絲ヲ牽ケハ刷毛或ハ草ハ絲ノタメニ兩ツニ折ル毛或ハ草ハ其屈折シタル部分ニテ孔ニ緊着ス刷毛ノ植エハ普通中央ノ列タリ初メ二列ヲ植エ了レハ缺ヲ用テ之ヲ刈リ之ニ準シテ其餘列ヲ植エテ刈揃ヲ爲ス手工業者ハ其出來セル刷子ヲ櫛ニテ梳キ更ラニ尙ホ一回缺ニテ修整ス斯クシタル後チ刷子ノ毛或ハ草ニ亞麻油ヲ薄ク塗施ス手工業者ハ一日間ニ普通ノ刷子一靴用及衣服用一十個乃至十八個ヲ製作ス刷子ハ其最終加工トシテ指物工ニ渡サル

經濟方面ヨリ本工業ノ景況ヲ觀ルニ工場ニシテ五人内外ノ被備職工ヲ有スルモノ甚タ多ク刷子製造工場主ハ單ニ大企業主ノミナラス小企業者ト雖自費ニテ從事シ全然タル獨立企業者タリトス又本工業ニハ工程ノ分業ノミナラス品種ノ分業行ハレ一方ニ衣用刷子ヲ製造スル村落アレハ他ノ一方ニハ靴刷子ヲ專ラ生産スル村落アルカ如シ

モスコフスカヤ縣ニ於テハ地方議會ノ活動アリテ刷子製造業ハ近來技術的ニ著シク改善セラレタリベルムスカヤ縣、クールスカヤ縣其他諸縣ニ於テハ毛製蹄製作ノ業存スルモ特ニ著キ價值アルニアラス

## 一六 農具製造業

改良農具及農用器械製造業ハ農民ノ間ニ改良要具ノ必要ヲ現出シタル影響トシテ比較的最近ニ興リタル新工業ノ種類ニ屬ス「ソハー」犁普通犁、木耙等農具ノ製作ハ既ニ久シク農民ノ行ヒ來レル所ニシテ其農民中一部ノ者ニトリテハ農具製作ハ農閑ノ副業タリシナリ而シナカラ多クノ場合ニ於テ耕具ノ製作ハ殆ト農民各自ノ義務トセラレ管タ鐵金具ノ部分ノミヲ他ニ求メタリ農民カ自用トシテ犁、耙ヲ製出スルハ其器具ノ簡單ナルカタメ特ニ何等ノ困難ヲ感セサリキ而シテ耕作ニ使用スル農具ニ對スル要求ニ至リテモ甚タ低ク隨テ農具製作法モ亦著シク粗略ナリシ



然ルニ最近十年間ニ於テ農民ノ間ニ改良セラレタル農具、農用器械現ハレ農民ハ實際之レヲ試用シテ舊來使用セル農具ニ優越セルモノナルコトヲ認識シタリ其他農民ハ打穀颯煽ニ際シ新整穀器カ集約關係ニ於テモ又生産的効力ニ於テモ從來ノ方法（七形ノ選リ用具連枷ノ使用）ト比シテ其作業ヲ進歩セシメタルヲ自覺セリ此ニ於テ改良農具及ヒ農用器械ニ對スル農民ノ需用ハ次第增加スルニ至レリ此需用ハ地方議會カ農民ニ對シ改良農具ノ紹介ニ盡力セル所ニ於テ殊ニ一層盛トナレリ併カラ此需用ヲ充タサントスルニ當リ第一ニ於テ逢遭シタル大障礙ハ工場ニテ生産セル農具ノ高價ナルコトニシテ之カタメニ之等ノ要具モ容易ニ農民ノ手ニ入り難タカリシナリ

是ヲ以テ地方議會ハ延ヘ拂ヒノ方法ニテ農民ニ農具類賣捌ノ法ヲ設ケタリ現今ニ於テハ此地方議會ノ活動ハ年ヲ追フテ盛トナリ農民ハ漸次改良農具ヲ使用スルニ至リタルト共ニ一方農民ノ間ニモ此ノ如キ場合ノ應急策現ハレタリ今日マテ多ク農民ノ日用、要具ノ製作ニ從事シタル鍛冶工ハ同村民ノ要求ニ從ヒ農民ノ購求ニ堪ユル價格ヲ以テ犁、鐵耙、唐箕ノ製作ヲ初メタリ此ニ於テ農具、農用器械ノ製造ハ益々改良進歩スルニ至レリ

地方鍛冶工ニヨリテ農具類ノ製作セラル、ハ甚便利有益ナリ若シ損傷ノ場合アレハ之ヲ同一製作人ノ手ニテ修理セシムルヲ得加之鍛冶工ハ大工場ヨリモ其地方ノ狀況ニ精シキヲ以テ充分此狀況ヲ満足セシムルヲ得ヘク手工ニテ生産セル犁ヲ購入セントセハ多クノ場合農民ハ先ツ之ヲ試用シテ後之ヲ購入ス若シ鞏ニシテ満足スヘキ時ハ之ヲ購入シ然ラサレハ之ヲ修整セシムル習慣ナリ兎ニ角手工業者ハ製品購入者ト同一階級ニ屬シ主業ヲ同シクスルハ農具需要者ノ要求ヲ満足セシメ其價格ノ低廉ナルハ農具、農用器械ノ製作業發達ノ主原因タリトス

最近ノ調査ニ依レハ現今本工業ハ二十四縣ニ亘リテ存在シ（手工業者約千百人）製品産出ノ最モ盛ナルハリヤザンスカヤ縣、ツーリスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣、ベルムスカヤ縣、ハリコンスカヤ縣、モスコフスカヤ縣、スモレンスカヤ縣等ナリハリヤザンスカヤ縣ノサボヂスキー郡ハ脱穀器製作ノ盛ナル一中心地ニシテ年々工場全體ニ於ケル平均産額ハ各種農用器械約八百其額八萬圓乃至九萬圓ナリ脱穀器以外サボヂスキー郡ノ手工々場ハ唐箕、脱稈器、精稈器、梳羊毛器ヲ製出ス本郡ニ於テ最多ク製作セラル、ハ脱穀器（脱稈器）ニシテ其製品數ハ極メテ一樣ナラス、純手工業（小ナル）工場ニ於テハ器械ノ組合セ良好ナラサルカ故ニ器械ノ賣捌キモ低廉ニシテ工業者ノ所得モ頗ル低キニ反シテ其設備ノ完全ナル裕福ナル該工業者ノ製品ハ素ヨリ數等良好ナリトス

サボヂスキー郡ノ本手工業者ノ工場ノ多數ハ皆ナ一家族之レニ從事シ生産額ヨリシテ觀ルニ職工ヲ雇用スルハ其數太少ナシ、脱穀器ハ或ハ其製作地方ニ販賣セラレ或ハ注文ニ應シテ製造發荷シ或ハ又自ラ其所製ノ器械ヲ持テ行商シ又ハ脱穀作業ノ出稼ニ赴ク

ハリヤザンスカヤ縣ニ於テハ脱穀器ノ製造ハ其隣縣ツークスカヤ縣ヨリ傳ハリ最初ボロゴツキー郡ニ與



レリ其産出スル農用器械ハ同地ノ農民ニ販賣セラル、モノ多キモ又カルージスカヤ縣、モスコフスカヤ縣ニ輸出セラル

農具、農用器械製作業ノ最盛ナルハウヤトスカヤ縣ナリ本縣下ノ數郡殊ニエラブジースキー郡ニ於テハ唐箕、精選器、脱穀器、改良「サバン」犁、普通犁、「ツハー」犁ヲ産ス唐箕ノ製作ハ二十五年前ニ初マリ現今ニ於テハ唐箕製造者ノ數エラブジースキー郡ニテ百五十人ニ達ス其製作スル唐箕ニ小、中、大ノ三種アリテ主トシテ産スルモノハ農民間ニ多ク普及スル小形唐箕ナリトス

ウヤトスカヤ縣ニ於ケル唐箕手工業者ノ所得ハ製品ノ種類ニヨリテ一様ナラス一日十五錢乃至五十錢ナリ精選器及脱穀器ノウヤトスカヤ縣ニ於ケル産出ハ需用未タ多カラサルヲ以テ比較的尠シ併シナカラ此地方ニテ製作セラル、「サバン」犁「コスーク」犁ノ額ハ極メテ著大ナリ之等農具、農用器械ハウヤトスカヤ縣、ベルムスカヤ縣ニ於ケル農業ニ極メテ急速ナル流行ヲナセリ、ベルムスカヤ縣ニ「サバン」犁ノ現レタルハ頗ル早カリシカ現時ハ極メテ著シク普及ス概シテベルムスカヤ縣ニ於テ農用器械(唐箕、選別器、脱穀器)及農具(各種ノサバン犁)ハ殆ト其全部ニ普及シ殊ニクラスノウヒームスキー郡ニ於テ同製造業發達シ手工業者ハ唐箕、脱穀器、鎌、草刈鎌ヲ産ス近來クラスノウフイムスキーノ手工業者ハ「サラシ」工場ニ於テ移動乾穀器其他各種ノ壓搾器等ヲ製作ス

ハリコフスカヤ縣ニ於テハ手工業者ハ近來鐵犁ヲ製作シ其製作年額千五百封度ニ達ス其産出鐵犁ノ額

地ハハリコフスカヤ縣、ウオロネジスカヤ縣、エカタクノスラプスカヤ縣、ドン州ナリトス

モスコフスカス縣、スモレンスカヤ縣ノ二三郡ニ於テ産スル農用犁ハ牧草播種ノタメ之等兩縣下ノ地方農民ニ販賣セラル、モスコフスカヤ縣ニ於テ犁生産ノ如何ニ發達セルカハ次ノ數字ニ依リテ之レヲ知ルコトヲ得ヘシ即チ千八百八十年代ニ於ケル犁ノ年産出ノ百乃至二百五十ナリシモノ現今ハ増加シテ千五百トナリ悉ク同地ノ農民ニ賣捌カレツ、アリ、スモレンスカヤ縣ニ於ケル犁製作高ハ更ニ多クシテ農民用ノ犁ノ産出ハ年一萬ニ近シ、草刈鎌ハベルムスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣、ヤロスラプスカヤ縣、ノウゴロドスカヤ縣等ニ於テモ製作セラレサルニアラスト雖モ其最モ主要ナル産地ヲウラヂーミルスカヤ縣トス、同縣ニ於ケル草刈鎌ノ年生産高ハ十萬乃至十五萬ニ達シスダゴロドスキー郡アウドチンスカヤ村ノ一村内ニ於テモ從業者ハ三百人以上ナリ抑々同地ノ草刈鎌製作ハ純手工業の性質ヲ帯ヒ數十人ノ買手アリテ農民ニ綱及鐵ヲ賣リ其レト交易シテ其成品ヲ得、鎌ニハ農民カ穀物刈入ニ用ユル鎌ノ異ナルニ依リ其製品ノ種類多ク同製作業モ亦勞力ノ分配行ハレ鎌ノ最終加工ヲ了ルマテニハ凡ソ七八人ノ手ヲ經ルモノトス隨テ手工業者カ其各部作業ニ從事スルニ依リテ生スル階級モ多種ナリ手工業者ノ所得ハ一日三十錢乃至一圓二十五錢ナリ本製品ハ一種ノ行商人ニ依リテ露國全地ニ販賣セラレ其行商人ハ同時ニ澳太利鎌ノ販賣ヲモ爲ス

犁、「サバン」犁、普通犁等ノ手工業ハ將來有望ナルモノナリ何者農民ノ土地耕作ニハ簡單ニシテ其ノ



價格廉ク且ツ其土壤ニ適應スヘキ農具ヲ要スヘシ此關係ヨリシテ手工ニテ製作セラレタル耕作要具ハ土壤ノ状態ト耕作人各自ノ個人的要求ヲ顧ミスシテ製作セラル、工場ノ製作品ニ比シテ大ニ優レルモノナレハナリ

### 一七 車輛製造業

普通農村ニ行ハル、農用馬車、橇(竝ニ一般馬車及車輪ノ部分)製作ハ全國殆ト到ル處ニ普及ス蓋シ之等ノ製作物ハ我農民生活ニ一日モ缺ク可カラサル必要具タルモノナレハナリ馬車中半蓋馬車「タラントゥス」馬車等各種都市乗用車ノ産出ハ少數ノ地方ニ限ラレ其額モ比較的大ナラス

農用二輪馬車及橇(車輪及車輞)ノ製作ハウヤトスカヤ縣(手工業者約千八百)ニジエゴロドスカヤ縣(手工業者千人)ベルムスカヤ縣(約九百家族)等ヲ最モ有名トス

橇ノ製作

橇ノ製作ハ分チテ二種トス一ツハ橇梁ノ屈曲ニシテ多ク春季ニ行ハレ、一ツハ夏季ヲ通シテ好ク乾燥シタル橇梁ヲ用ヒテ爲ス橇全形ノ製造ニシテ普通秋季ニ行ハル第一ノ作業ニハ特ニ仕事場無ク多ク戶外ニ於テ爲スト雖モ橇ノ組立ニ至リテハ住屋内或ハ一種ノ仕事場ニ於テ之レヲ爲ス

橇ノ製作ニ要スル器具ハ斧、鑿、鉋、削刀、小刀、鋸等ニシテ其材料(主ニ樺ヲ用ユ)ハ手工業者自ラ國有林又ハ私有林ニ就キテ之レヲ求メ或ハ材木業者ヨリ購入ス木材ハ其太サニヨリ之ヲ二對乃至三對

ノ橇梁トナスヲ得

粗作シタル橇梁ニ修整即チ削リヲ加ヘタル後チ之ヲ日光ニテ乾燥ス(ウヤトスカヤ縣ニ於テハ約一ヶ月)然ル後チ鉋削シテ最後ニ屈曲ス屈曲ニ先チ橇梁ハ之ヲ住舎ノ煖爐或ハ新鮮ナル馬糞中ニ入レテ蒸熱スニジエゴロドスカヤ縣ニ於テハ之カタメニ一種ノ蒸熱所ヲ設ク此ノ種ノ蒸熱所ニ入ル、橇梁ノ數ハ一日二十乃至三十トス梁ノ蒸熱ハ困難ナル技術ニシテ手工業者ハ大ナル經驗ヲ要ス即チ棒狀ニ在ル梁ノ屈曲ニ可ナルヤ否ヤヲ計リテ之レヲ取出シ其加減ニ通セサル可カラズ未熟ノ手工業者ハ或ハ過蒸シ或ハ蒸熱足ラス乘行ニ當リテ梁ノ折レ或ハ耐久セサルハ之カタメナリ

蒸熱ヲ經タル梁ハ煖爐或ハ馬糞中ヨリ取出スト同時ニ絞盤ヲ有スル一種ノ機械ヲ用ヒテ屈曲ス、屈曲ニハ二人ヲ要シ一人ハ絞盤ニ着キ他ハ楔ヲ打チ込ム前者ノ作業ニハ唯力ヲ要スルノミナルモ後者ノ作業ハ機敏ト熟練ヲ要シ二人乃至三人ニテ一日ニ十五乃至二十ノ梁ヲ撓曲スルヲ得、屈曲シタルモノハ壁ニ立テ掛ケ其反緩ヲ避クルタメ重モシ(石丸太木等)ヲ加フ斯クシテ後梁ハ一夏季間之レヲ放置シ製作前二週間屋根部屋ニ於テ日蔭乾シヲ行フ斯クシタル後チ梁ハ橇製作ニ用ユルコトヲ得ルモノトス

普通ノ農民用ノ橇ノ製作ニハ毫モ技術ヲ要セス凡ソ農民ニシテ此ノ種ノ橇ヲ製作シ得サル者ナク一日ニシテ一乃至三個ヲ製作ス



楡製作ニハ多クノ豫備作業アルヲ以テ楡工ノ所得ヲ明ニ定ムルコト難キモ其總收入ハ(ウヤトスカヤ縣)五十五圓(手工業者カ一冬期ニ楡五十臺ヲ製出スルモノトシテ)純收入ハ十二圓乃至二十五圓ト爲スヲ得

車輛ノ製作ハ車輪、鐵製下枠組、編壁又ハ木製車體ノ製作及最後ノ構成等分業ヲ要スルヲ以テ頗ル複雑シタル仕事トス尤モ木製下枠組ヲ有スル普通ノ車輛ノ製作ノ簡單ナルハ言フマテモナシ更ラニ車輪ノ製作ニ就キテ述ヘンニ

車輛製作法

車輪ノ製作ノ諸縣ニ行ハル、モ其ノ從業者ノ精確ナル數字ハ明ナラサルモ車輪製作工ノ年勞働期(百八十日)ノ製作高ヲ五十「スタン」(一「スタン」ハ前車二、後車二計四車輪ノ單位ヲ云フ)トナシ年産額約百萬「スタン」トナス時ハ車輪製作從業者ハ二萬戸即チ十萬人トスルヲ得尤モ此中ニハ車輪工ヲ含マス手工業者ハ多ク成品トシテ販賣セラル、車輛ヲ購ヒテ車輪ヲ構造ス

車輪製造工程ハ(一)車輞ノ製造(二)車輪ノ仕上ケニシテ此兩工程ハ各特種ノ技術ヲ要ス車輞製造工程ハ又分チテ二種トスルヲ得第一ハ木材ヲ削リテ所要ノ原料トシ第二ハ之ヲ蒸熱シ機ニカケテ撓曲スルコト之ナリ車輞ニハ樺、榛、楡其他ノ硬木材ヲ用ユ木材ハ先ツ割リテ約二等分シ其各半分ヲ幾ツカニ細分ス木材打割リハ最初ニ斧又ハ鑿ニテ劈口ヲ作クリ其劈目ニ隨テ楔ヲ打込ムモノトス其斧、削刀鑿等工具ハ總計シテ一圓五十錢ヲ超ヘス作業ノ場所ハ屋根覆ヒアル處ニテ足リ唯材料ト職工トカ降雨ト日光

ヲ避クルコトヲ得レハ可ナリ農民ハ普通自己ノ住家ヲ利用ス

倍テ前掲ノ如ニシテ出來タル車輞材ハ最初之ヲ蒸熱シ然後之ヲ車輞形ニ屈曲ス此屈曲加工ニハ特種ノ設備ヲ要シ(一)工場ニ數臺ノ車輞屈曲機ヲ置キ(二)蒸熱所ヲ設ク、蒸熱所ハ爐ニ水釜ヲ嵌メ込ミ上ヲ關キ塗天井トシタルモノニシテ其中空ニ横梁ヲ渡タシ之ニ輞用材ヲ堆ス蒸熱ノ時間ハ二十四乃至三十六時間トス

蒸熱所ノ廣サハ作業ノ大小ニヨルモ普通ハ用材百個分ヲ容ル、ニ足ルモノトシ屈曲機ト相並列スル場合多シ是折角蒸熱シタル材料モ遠距離ニ運搬セハ其間ニ冷却シテ肝要ナル從屈性ヲ失ハシムルカ故之ヲ避クルタメ兩者ヲ可成近接セル位置ニ在ラシメサル可カラサルヲ以テナリ蒸熱所ハ尙ホ多量ノ水ヲ要スルヲ以テ河流、井戸又ハ水源ニ接シテ設クルヲ普通トス

製輞豫備作業ハ一人ニテ之ヲ行フヲ得ルモ若シ二人ナレハ一人ハ斧ヲ以テ其割材ヲ削スリ一人ハ之ニ鉋ヲ掛ク用材ノ打割ハ二人同時ニ之ヲ爲ス斯クシテ二人ニシテ日ニ輞用材十「スタン」即一人五「スタン」ヲ製作スルコトヲ得ヘシ車輞ノ屈曲ニハ職工ノ外仍ホ三人ノ助手ヲ要ス其中一人ハ成年者ヲ要スルモ二人ハ幼工ニテ足ル、蒸熱作業ハ一人ニテ行ハル即薪材及釜水ノ準備、燃火ノ監督等ヲ爲シ概シテ二十四乃至三十六時間ノ全作業ヲ通シ自カラ之ヲ爲ス蒸熱所ニ堆積セラル、一回ノ個數ハ一日間ノ屈曲輞數タケニシテ平均其數一人ニツキ二十「スタン」トナル材料ノ種類ニヨリ普通一人(助手三人)ニ



シテ十五乃至十八「スタン」ノ車輞ヲ製作ス

輞工ノ所得ハ「スタン」ノ豫備加工ト屈曲作業ニ對シテ三十錢トシ屈曲作業ニ從事スル勞働助手ハ成年者ナレハ日二十五錢乃至四十五錢平均三十五錢、幼工ナレハ日十五錢乃至二十五錢平均二十錢トス此計算ニ依レハ輞工ノ一日ノ所得ハ九十錢乃至一圓ナリトス

蒸熱所及ヒ蒸蓋ヲ有シ四臺ノ屈曲機ヲ設ケタル加工場ノ設備ハ七十五圓乃至百圓ノ費用ヲ要ス（原料ヲ含メテ）

製輞用材ニハ普通新ニ伐採シタル木材ヲ使用ス車輞ノ最大堅強度ヲ得ンニハ用材ヲ鋸挽スルヨリモ之ヲ劈割シテ製造スルヲ可ナリトス斯クスレハ纖維ノ不折性ヲ破ルコト比較的少ナシ故ニ車輞製作ニハ多少割裂性ノ木質ヲ擇フ

車殼製造ニ便利ナル樹種ヲ樺トナシ其製作ニ當リテハ樺材ノ兩端ヲ斧ニテ切り車殼ニ豫定スル中央部分ヲ要機ニ掛テ削スリ削製シタル車殼ニハ車輞ト連結セシムル幅矢ノ穴ヲ鑿ル、幅矢ノ製作ハ往々車輪製造ト離レ獨立シテ行ハル、モノニシテ材木伐採ノ際現場ニ於テセラル、コト稀ナラス、幅矢ノ市場價格ハ千本八圓乃至十圓原産森林地ニテ四圓乃至六圓トス一職工ノ一日ノ製出高ハ約三百ニ達ス貨銀支拂ハ百個ニ對シテ普通三十錢乃至三十五錢ナリ其車殼ニ鑿鑿ヲ終レリ之レニ幅矢ヲ取付クルモノニシテ經濟上車輪ノ製作ト車輪構製トハ前説ノ如ク或ハ分立シテ二業トナリ或ハ一手工業者ノ手ニ合

セ行ハル、モノナリ製車業ノ概況ハ斯ノ如クニシテ斯業ニ要スル硬質高價材ノ年額ハ最モ節約的ニ計算スルモ五十萬立方呎ナリ

更ラニ經濟的方面ヨリ從業者ノ所得額ヲ見ルニ先ツ雇職工ヲ有セスシテ作業スル手工業者ヲ引例スレハ其模範的職工ハウヤトスカヤ縣手工業者ニシテ同地方ニ於ケル車輪製作工ノ所得ハ製品價格作業期間及原料價ニ關係ス管タ作業期間ハ原料價車輪價ノ頗ル多種ナルト異ナリテ之ヲ一定約（六ヶ月）スルコトヲ得ヘシ最モ精確ナル計算ニヨレハウヤトスカヤ縣ニ於ケル同職工ノ六ヶ月ノ平均所得ハ二十圓乃至二十五圓ニシテ大家族ニ在リテハ約四十圓ニ上ル場合アルモ單ニ一人ナレハ十二圓乃至十五圓ニ止マルモノトス

雇職工ヲ有スル模範的の車輪製造業ハカルージスカヤ縣ノメズインスキー郡ニ有リテ其工場ニハ數多ノ勞働分業行ハレアル職工ハ車殼而シテ徒弟ハ幅矢又他ノ一工ハ車輪構製ニ專從スル等ノ如シ被傭工勞働作業ハ周年殆ト絶ユルコト無ク年期職工ハ作業ノ敏速ナルト否トニヨリ食事給與ニテ六十圓乃至百五十圓ニシテ優良ナル職工ハ「スタン」ニ對シテ七十五錢乃至一圓ヲ受ク

今普通車輞（荷馬車）ノ製作ニ就キテ説カンニ荷馬車類ハ凡ヘテ下梓ト編ミ壁ノ兩部分ヨリ成リ樺、松、樺、赤楊等各種ノ樹種ヨリ製セラレ其用材價ハ五十錢乃至九十錢ナリ其市場ニ出スル車輞ニハ往々車輪、車軸等ヲ附セス下梓ト編ミ壁ノミナルモノアリテ其價格一圓乃至二圓五十錢トス楡ノ製作工ニシ



テ往々荷車類ノ製作(夏時)ニ從業スル者アリ荷車製作工ノ所得ハ一日十五錢乃至二十五錢ナリ  
最後ニ車轆ノ製作ノ良好ナルハタールスカヤ縣ニシテ約五百人ノ手工業者アリ斯業ハ亦リヤザンカヤ  
縣、ニジエゴロドスカヤ縣、ウヤトスカヤ縣等ニ發達ス、クールスカヤ縣産ノ車轆ハ國內多クノ縣ニ  
需用セラレ西比利地方ニ亦輸出セラレ

### 一八 樂器製造業

手工業者ノ各種樂器製造ハトウリスカヤ縣、ウヤトスカ縣、モスコフスカヤ縣、ノウゴロドスカヤ  
縣等小地域ニ集中セラレ此他ノ諸縣ニ斯業ヲ見ルハ至テ鮮ナシ最近ノ調査ニ依レハ樂器製造手工業者  
數ハ一萬ヲ超ヘ生産額百萬圓餘ニ上ル、トウリスカヤ縣、ノウゴロドスカヤ縣ニ於テ行ハル、ハ專ラ  
「ハーモニウム」製作ナルモウヤトスカヤ縣ニ於テハ前記ノ樂器以外「フェイス、ハーモニウム」及英「コ  
ンサーチナ」(其産額ハ未タ多カラズ)「スクリブカ」、「コンメルトン」ノ製作行ハルモスコフスカヤ縣ニ  
産スルハ專ラ「ギターラ」、「スクリブカ」、「バラライカ」等ノ絃樂器ノミナリ  
トウリスカヤ縣ニ於ケル「ハーニトム」ノ製作ハ約一百年前ニ初マリ地方民ノ一部カ各種指物細工ヲ  
適用セルニ興ル「ハーモニウム」製造ニハ頗ル複雑ナル分業行ハル

#### (一) 木製部分(外側)ノ製造

- (二) 金屬響板ノ彫製
- (三) 鑽孔
- (四) 發聲器ノ取付及第一ノ聲調
- (五) 毛皮帶ノ製造
- (六) 組立最終加工及聲調

「ハーモニウム」ノ外側製造ニハ菩提樹材ヲ用ユ手工業者ハ之ヲ私有林ヨリ丸太トシテ高價ニ買入レ此  
ヲ材料トシテ「ハーモニウム」ノ木製ノ部分ヲ作ル從業者ハ概シテ早朝六時ヨリ夜半マテ食事ト僅少ノ  
休息時ヲ除キ絶ヘス勞働シ一職工ト二人ノ助手ニ依リ一週間ニ約七十個ノ「ハーモニウム」箱ヲ製造  
シ、トウリスカヤ縣ノ製造業者ヨリ該職工ノ受クル所ハ一個ニ對シ十三錢乃至十七錢ナリ  
金屬響板ハ鐵、銅、錫ヲ用テ作り響板ハトウリスカヤ縣ノ製造工場ニテ彫製シタル後チ手工業者ノ手  
ニ移リテ之レニ聲音ノ通孔ヲ附シ斯クシテ發聲器ヲ取付クルモノニテ此作業ニ對スル手工業者ノ所得  
ハ「ハーモニウム」ノ種類ニ依リ每器十五錢乃至二圓五十錢ナリ其一週間ノ作業所得ハ六、七圓ニシテ  
其中一圓ハ助手一人ノ給料タリ

「ハーモニウム」ノ毛皮製作ハ普通女子ノ職業ニシテ其所得ハ一週約三圓ナリ樂鍵ハ特種ノ職工ニヨリ  
テ製作セラレ「ハーモニウム」ノ組立、加工、最終聲調モ亦トウリスカヤ縣ニ於テハ特種ノ技術ヲ有ス



ル職工有リテ之ヲ爲ス

トウリスカヤ縣ニ於テハ各種ノ「ハーモニウム」製作セラレ其品質價格ハ著シク相異ル（一器十錢ヨリ百圓ニ至ル）其労働ノ範圍狹隘ニシテ専門的ナル該製造業ハ常ニ所得ノ低廉ナルヲ免レサルヲ以テ手工業者ハ之レヲ補ハシカ爲メ作業ヲ粗略ニナサンコトヲ力メツ、アリ概シテトウリスカヤ縣ノ「ハーモニウム」製品ハ未ダ購買者ノ之ニ對スル要求ノ嚴ナラサルカ爲メ生産者モ其生産改良ニ傾意スルヲ必要トセサルナリ

ウヤトスカヤ縣ニ於テハ「ハーモニウム」製品ハ主トシテウヤトスキ郡コテリニーチエスキ郡アルロフスキ郡ニ普及ス（全縣手工業者數ハ約八百）「ハーモニウム」箱（外側）ノ骨組ハトウリスカヤ縣ニ於ケルカ如ク特種ノ職工即指物工ニ依リテ製作セラレ「ハーモニウム」工之ニ着色シ研キヲ行フ上職工ハ助手一人徒弟一人ト共ニ一週間十樂鍵ト「ハーモニウム」四個ヲ製作ス其賣價ハ製作ニテ一個三圓二十五錢ナリ

ウヤトスカヤ縣ノ「ハーモニウム」手工業者ノ間ニハ近來「フェイス、ハーモニウム」及「コンサーチノ」製作ヲ試ムル者ヲ生シタルモ未ダ満足ナル結果ヲ見ス

ウヤトスカヤ縣産ノ「ハーモニウム」ノ作業（純手工業的部分）ハトウスクカヤ縣ニテ製造セラル、モノニ比シテ大ニ優レリ猶ホウヤトスカヤ縣手工業者ニ特殊ナル點ハ手工業者自ラ家族ノ助力ニテ殆ト全

部ノ作業ヲ爲スヲ以テトウスカヤ縣ノ「ハーモニウム」工ノ如ク資本主トノ關係遙カニ密接ナラサルコトナリ

絃樂器ノ製造ハ個人作業ニ依リ諸地方ニ行ハル、所ニシテ其最モ著シク其製造業ノ普及セルハモスコフスカヤ縣ノ一縣ナリ該縣ノズウエニゴロドスキ郡ニ於テハ五ヶ村内ノ「ギターラ」製造業者百餘ニ上ホル

「ギターラ」ノ製作ニハ先ツ木材ヲ同樂器ノ形ニ刳リタル後チ貼木ヲ切リテ其背部ニ膠ル（貼木ハ一回ニ「ギターラ」十二個分ヲ用意ス）貼木材ニハ胡桃、樅、梅等輕材ノ白木及ヒ着色材ヲ用ユ背板ハ菩提樹赤楊材ナリ普通ノ「ギターラ」ハ樺木製ニシテ兩側ハ本材ノ中半ヨリ折曲ケ上下ノ空所ヲ膠合シ凡テ螺旋止メトス次ニ上下ノ「デツキ」ヲ造クル上「デツキ」ハ反響ノタメ樅（露國産樅ヨリモ外國産樅ノ木理小ニシテ樹脂少キヲ可トス）ヲ用ユ樅ハ之ヲ厚サ約二尺五寸ノ板トス各「デツキ」ニハ樅製ノ彈キ三個ヲ附シ之レヲ木材ヲ刳リテ生シタル兩側ニ載セテ膠附セシム次ニ兩端ヨリ裝飾ヲ爲シ小圓孔ヲ彫クリ其周邊ヲ修飾ス裝飾ハ綠飾材ヲ用テ行フ各色（普通白及黒）ノ二乃至三ノ貼木ヲ膠リ合セ之ヲ横挽シテ細條トス之ヲ綠飾材ト云フ小圓孔ハ又タ之ニ眞珠貝ノ裝飾ヲ爲ス先ツ窪ヲ彫リ煤ニ糊ヲ混シタルモノニテ埋メ之ニ眞珠貝ヲ填ム眞珠貝ハ之ヲ獨逸ノ製造所ヨリ取寄ス「ギターラ」ノ膠リ上カリタル時ハ紙砥石ニテ擦リ光澤ヲ生スルマテ酒精ニ漆ヲ混シタルモノヲ塗附ス



「ギターラ」製造用ノ鉋、鋸、鑿、石等ノ工具一揃ノ價格ハ二十圓乃至二十五圓ナリ  
職工一人ニテ一週間ノ製作ハ普通ノ「ギターラ」ナレハ三個精良ノモノナレハ一個以上ナル能ハス、「ギ  
ターラ」製作業ハ九月ニ初マリ次年六月マテ繼續シ其生産高ハ一萬ニ達シ莫斯科ニ於テ販賣セラル其  
中四分ノ三ハチムメルマン商會ニ於テ之ヲ賣捌キ絃張り調律等該商會ニ於テ之ヲ爲ス商會ハ手工業者  
ニ原料供給ヲ行ヒツ、アルカ手工業者ハ之ヲ他所ニ求ムルヨリモ遙カニ低廉ニ入手スルヲ得是レ商會  
ハ比較的廉價ニテ原料ノ仕入ヲ爲スカ故ナリ

「ギターラ」ニハ凡ソ十種類有リテ各其製作ト原料ニ相違アリ其賣價一圓乃至十圓ニシテ中位ノモノハ  
二圓五十錢乃至四圓五十錢トス

シホウ村ニ於テハ「バラライカ」(絃樂器)ノ製作ヲナシ其價格ハ一個一圓乃至三圓ニシテ年製出額ハ三  
百個ナリ「スクリブカ」(少年用ニシテ六十錢乃至一圓)モ年額五百ヲ産シ、「ウイロンチン」「コントラ  
バス」等亦製作セラル、絃ハ専ラ外國品ノミヲ使用シテ露國産ノ絃ヲ用ユルコトナシ是レ飼料ノ關係  
上羊腸ノ粗毫ニ過クルカ故ナリ外國ニ於テハ絃ハ之ヲ英種羊腸品ニ限リ用ヒラル

「カメル  
トン」

「カメルトン」ノ製作ハウヤトスキー郡ボゴロドスコエ村ニ行ハル同製品ニハ一封度二十五錢ノ英國製  
鋼鐵ヲ用ユ一封度ノ鋼鐵ハ之ヲ中形「カメルトン」七個ト爲スコトヲ得鋼鐵ハ爐ニ於テ赤色ニ燒キ楔  
ヲ用テ斷チ切り敲キテ片材トナシ滑鑢ニテ挽キ砥石ニ磨ク「カメルトン」百個ヲ製作スルニ二十日ヲ要

シ一個二十五錢乃至三十五錢ニテ販賣セラル

以上樂器手工業ノ概覽ハ素ヨリ露國ニ於テ行ハル、同製造業ノ全部ヲ盡シタルニハアラス例之「ハ  
モニアム」ノ製作ガノウゴロドスカヤ縣ノチエレホウエシキー郡其他ノ諸郡及ニジエゴロドスカヤ縣、  
ペルムスカヤ縣ニ行ハレ、「スクリブカ」ガカザンスカヤ縣及西北部地帯ニ、寺院用風琴カリフクヤ  
ンチヤ其他ノ地方ヨリ産出スルハ有名ナリトス而シテ茲ニ述ヘタル諸樂器ノ製造業者ノ數ハ一萬ニ上  
リ之等全職工ノ生産額ハ百萬圓除ニ達シ家内ニ在リテハ比較的少額ノ費用ヲ以テ生活費ヲ收入セシム  
ルノ點ニ於テ農民手工業者ニ少カラサル經濟的關係ヲ有スルモノナリ

## 一九 玩具製造

手工業トシテノ玩具製造ハ主トシテモスコフスカヤ縣ニ行ハルウラデーミルスカヤ縣、ニジエゴロド  
スカヤ縣其他ノ諸縣ニ於ケル同品ノ生産ハ著シク少ナク各種ノ手工の玩具製造ノ最大中心ハセルギエ  
フ地方(モ縣ドミトリエフスキー郡)トス、セルギエフ地方ノ六大村及ヒ同郡五小村ニ於ケル玩具手  
工業者ハ二千二人ニ達シ其年生産額ハ百五十萬圓ニ上ル此ニ特記スヘキハ各種類ヲ通シタル諸々ノ玩具  
製作ハドミートロフスキー郡ノミニ行ハレ其他ノ地方ニ於テハ木彫、轆轤細工、錫製ノモノ等一部類  
ノ玩具製造ニ專從シツ、アルコトナリ



手工玩具生産ノ最モ大ナルハセルギエフ地方ナルカ之ニ次クハドミートロフ市附近ノ村落ニシテ金屬玩具製作ハ此地ニ集マル、セルギエフ地方ニ於ケル玩具生産ハ昔ヨリ存シ塑像、彫刻、轆轤細工、箱形モノ、金屬及金屬附着物等數種アリテ塑像の玩具ノ主ナル原料ハ紙、油灰ナリ彫刻、轆轤細工品ハ木材ヲ以テ之レヲ製シ金屬品ハ錫、錫蠟ヲ用ヒ其他ノ混成玩具ハ極メテ多種類ノ原料ヲ以テ製出セラレ

塑像ハ主トシテセルギエフ地方ニ存在ス塑像ニハ黃石膏ニ依リテ製型シタル組合セ模型(若干部分ヲ寄合セテ作ル)ヲ用ユ本模型ハ特種ノ製型工ニ依リテ作ラレ其大小ト合セ數ニヨリ値段ニ種々ナリ(一型六十錢乃至六圓)製型工ハ其模型ヲ木製原型ニ從ヒ又ハ直接玩具形ニ依リテ作り玩具カ塑像セラ、ヤ(相稱ノ二部分ヨリ成リ後之ヲ膠着ス)之ヲ燥カシ粗面ヲ平滑ニシタル後チ着色塗漆ス  
塑像ト密接ナル關係ヲ有スルハ「ベテ」細工ナリ玩具製作上此ノ兩製作ノ相違ハ其使用原料ヲ殊ニスルノミ現時尙ホセルギエフ地方ニハ塑像ト相並ヒテ「ベテ」細工業存シ塑像「ベテ」兩工ノ區別セラ、マ特記ス又人形ノ頭ト顔面ヲ製作スルヲ「頭細工人」ト稱セラレ各種ノ家畜、鳥獸ヲ製作スルヲ「禽獸細工人」ト稱セラル前者ハ優美ニシテ比較的高價ナル品ヲ作り後者ハ低廉ノ玩具ヲ製ス  
「ベテ」製作工ト同シク模型ト「ナイフ」ヲ製作上必須ノ要具トナシ頭細工ト禽獸細工ニ用ニル「ベテ」ノ原料ハ煤烟紙「チヨーク」及膠ナリトス

塑像中最モ多ク製作セラ、モノハ馬塑像ニシテ製品ニ種々アリ最小ナル「野馬」ハ高サ三寸最大ナルハ約二尺ヲ有ス其最モ多ク産スルハ小形種ニシテ大形ノ塑像馬ハ大工場ニ於テ製作セラ、ノミ概シテ塑像工場ノ大部ハ馬ノ製作ノミヲ行ヒ家畜塑像モ亦製作セサルニアラサレトモ其産額多カラス又禽類ニ於テハ家雞、鴨最モ多ク製作セラ、ル「ベテ」製ノ禽獸細工人ハ主トシテ大小二種ノ群獸ヲ作ル群獸中我國ニ普通ナルモノ、外麒麟象等又製作セラ、ル

人形中主ナル製作品ハ膠着「ベテ」面ヲ有スル全身人形所謂「タリヤ」ナリ普通「タリヤ」ノ頭、頸兩部ハ相當ノ染料ヲ以テ着色スルモ衣服ニ隠クル、部分ハ加工セラ、ル、コトナシ此外工場ニテハ「ベテ」面ヲ附セル塑像人形頭及全「ベテ」製ノ人形頭ヲ製作ス之等ノ人形頭ハ「衣裳細工人」ナル一種ノ女工ニヨリ

テ製作セラ、ル、軟人形(鋸屑ヲモ織布ニ糞メタル)材料トシテ使用セラ、ル  
セルギエフ地方ノ塑像玩具ハ其品質甚タ宜シカラス其最大缺點ハ外部加工ノ拙劣ナルコトナリ是レ主トシテ手工業者カ良模型ヲ得ル能ハサルニ原因ス

轆轤細工人形ヲ製作スル職工ニハ二種有リ一ツハ玩具工場ノ注文ニヨリテ玩具ノ部分製作ヲ爲スモノ他ハ市場ヲ目的トスル成品ヲ出タスモノ之ナリ轆轤細工職工ニシテ工場ト關係セル者ハ木材ヨリ所謂人形骨ヲ製作スル外大砲大鼓堡壘等ヲ製作シ市場ヲ目的トスル轆轤細工人ハ木製卵、杯、笛等ノ外木蠟製臺、砂糖容器、鹽容器等ヲ産ス



人形骨ハ其最終ノ加工トシテ「衣裳細工女」ヲ要ス此衣裳細工ハ玩具製造業ニ在リテハ新生ノ労働種ニ屬ス衣裳細工作業ハ成品タル人形ニ衣帽ヲ着セシメ或ハ初ヨリ布ヲ用テ人形ノ胴、手、足ヲ縫製シ之ヲ頭ニ縫ヒ付ケ然ル後之ニ着衣セシム

彫刻手工業者ニハ玩具製造上三種アリ(一)騎者、兵士及各種ノ動物ヲ玩具工場ニ對シテ未成品トシテ彫製スル者(二)人像動物其他ノモノヲ市場ニ於テ直チニ販賣シ得ル成品トシテ彫製スル者(三)専ラ聖像十字架ノ製作ニ從業スル者はナリ此第三種ノ者ハモスコフスカヤ縣ノ玩具製造業者ヲ最良彫工トナス

聖像、十字架ノ製造者ヲ玩具製造職工ノ類ニ加フルハ或ハ奇トスヘキカ如キモ審ニ同工等ノ状態ヲ視ルニ優良玩具製造職工カ聖像彫刻ニ從フ所以ハ彼等カ他ノ種類ノ注文ヲ受クルコトノ甚タ稀ナルニ因ルモノニシテ其他ノ玩具製造職工ノ製作スル處ノモノヲ自ラ製作スルハ彼等ニハ復タ不利益トスル所ナリ隨テ現今彼等ハセルギエフ寺院ノ注文ニ依リ専ラ之ニ從業シツ、アリトス

彫刻ノ作業ハ先ツ木材ヲ小板或ハ小材ニ鋸切シタル後チ其製品ノ製作ニ着手ス但シ彫刻工ノ種類ニ依テ其作業ノ順序ヲ殊ニス

市場出玩具製作ハ多ク二工程ニ分チ第一回ニ於テハ各小材ヲ玩具ノ全型ヲ具フルモ未タ綺麗ニ仕上ケサル程度ノ加工ニ止メ更ニ玩具ノ全數ニ其仕上ヲ行フモノトス尙ホ最後ニ玩具工場ノ注文ニヨリ労働スル彫工ハ彫刻用トシテ準備シタル全小材ニ漸次加工シ仕上ケテ爲ス

人形ノ木彫ニハ先ツ全小材ニ「ナイフ」ヲ以テ人形ノ頸ヲ要スル部分ニ粗彫ヲ加フ次ニ人形ノ軀彫リヲ爲シ然ル後脚其他ヲ與フ職工ノ用材ヲ得ルヤ直チニ其ノ工程ニ着手シ其ノ動作敏速快捷ナリト雖モ其玩具工場向ケノ彫品ニハ特ニ念入ノ仕上ケヲ要セス

セルギエフ地方ニ於ケル玩具ノ木彫作業ハ略ホ前述セルカ如シ彫工ノ作業ニハ最初斧ト大鑿ヲ使用シ後ニ小鑿ヲ使用ス斧ト大鑿ヲ用テ用材ヲ作クリ仕上ハ小鑿ト小刀ヲ用キテス地肌ヲ清麗ニスルニハ鑿ヲ使用セス凡テ小刀ニテ之レヲ爲ス

終リニ臨ミ箱形玩具ヲ述ヘンニ箱形玩具ノ製作工ニハ二種アリ一ツハ小兒車、一輪車、除雪器及其他ノ器具等比較的大形物ヲ製作シ他ハ同種類ノ小形物ヲ製作ス前者ハ全ク指物工ト同種ニ近ク其工具工法亦殆ト指物工ト異ナラス

金屬玩具

轉シテ金屬玩具製造ヲ見ルニ同玩具工ニハ三種アリ一ハ玩具ノ部分製作ヲ爲シ準備工ト稱セラレ二ハ準備工ヨリ得タルモノヲ接合ハスル所謂白蠟工、三ハ白蠟工ヨリ得タルモノニ着色仕上ヲ爲シ着色工ト稱セラル此ノ如ニシテ金屬玩具製作ニハ三個工程アリテ各全然獨立ノ作業ヲナセリ例之準備工ハ先ツ錐ニテ玩具ニ所要ノ部分ノ野痕ヲ附シ然後錫板ヨリ彫抜ヲナシ更ラニ修飾加工ヲモ爲スナリ而シテ玩具ノ裝飾彫リ又ハ切付ヲ行フニ當リ其作業ヲ手藝的ニスルハ「スタンプ」法ノ存スルヲ知ラスシテ之ヲ適用セサルニ因ルナリ之ヲ終レハ所要ノ型ニ從ヒ彫リ抜カレタル錫材ノ曲ケ、疊ミヲ行フ、玩具



ノ部分細工成レハ白蠟工ノ作業ニ移ルモノニシテ準備工ノ作業佳良ナレハ白蠟工ノ作業モ容易ナルモ  
然ラサレハ第二工程ハ大ニ困難ヲ感スヘシ白蠟工ヨリ更ラニ着色工ノ手ニ移レハ同職工ハ之レニ白色  
ノ染料ヲ塗付シ製品ノ種類品質ニ應ジテ諸種ノ着色ヲ爲ス着色法ハ普通玩具全部ヲ一色ニシ次ニ第二  
着色第三着色ヲ行フ等ノ如クス

工場金屬細工ノ玩具中最モ多キハ笛類ニシテ之ニ亞クテ各種ノ小家屋模形、茶器、厨用品等トス  
現今モスコフスカヤ縣ノ玩具工ハ専ラ普通ノ品種ヲ生産シ器械的玩具製作ヲ營ム者甚タ少シ

玩具ノ主要ナル販路ハ莫斯科ナリト雖モセルギエフノ玩具工ハ其製品ヲ亦彼得堡ハリコフニ鬻ク、玩  
具工ノ製品販賣法ニ種々アリ其最モ普通ナルハ生産者自ラ莫斯科ニ製品ヲ携ヘテ之ヲ現金或ハ貸賣ニ  
テ賣却スルモノニシテ此ノ法ハ多額ノ製作ヲナスモノ又ハ小規模ナカラ獨立シテ製作セル轆轤細工人  
ノ採ル所ノモノナリ

セルギエフ地方ト相接セルウラヂーミルスカヤ縣ノ或ル地方ニ於モ亦玩具製造行ハアレクサンドロ  
フスキー郡内ノボゴロドスカヤ、コンスタンチノフスカヤ兩村ニ盛ナリ、セルギエフ地方ニ於ケルト  
同様ボコロドスカヤ村ノ玩具製作業ハ古クヨリ存在シ從前ハ此地ノ玩具ハ着色加工シ成品トナリテ、  
セルギエフニ送り來リシカ現時ハボゴロドスカヤ村ニテハ所謂「白モノ」タル素地ノ儘ニテ之レヲ販  
賣セリ

玩具生産ハ其狀況變轉常無キモ本來ノ性質上同品ハ工場生産ヨリモ手工生産ヲ要求スルモノニシテ我  
手工業者ニシテ同製作業ニ各種ノ方法ヲ發明シ且又極メテ複雑ナル外國品ヲ模範トシテ製作シ得ル一  
種ノ天才ト能力ヲ具フルアラハ手工玩具生産ハ規模大ナル工場生産ト相駢馳シ得ルモノトス

## 第二章 手工業ノ發達ニ關スル施設

### 一 資金供給方法

手工業者カ自ラ小額ト雖資本ヲ有シ又ハ簡易ナル條件ヲ以テ資金ノ融通ヲ受クルヲ得ルハ適應ナル方  
法ヲ以テ製品ヲ生産スルコトヲ得ヘク即チ充分ニ必要ナル原料ヲ購入シ製品販賣ノ時機ヲ俟ツヲ得ル  
ヲ以テ現時ノ如ク手工製品販賣上仲買人ノ奸策ニ乘セラレ、如キ奇怪ナル現象ヲ生スルノ餘地ナカル  
可キナリ

然レトモ借入資金ハ其自身兩刃ノ劔ナリ若シ當業者カ其受クル所ノ資本ヲ自工業ノ實際上ノ必要ニ利  
用セハ資本ハ非常ナル好影響ヲ及ホスヘキモ稍モスレハ其ノ借入ノ容易ナルニ誘惑セラレ資金ヲ企業  
ノ利益ノ爲ニ利用セサルノ危険アリ

此ノ故ニ手工業者ヲシテ工業ノ技術的改良ト其生産業ノ適當ナル經營法ニ通セシムルコトハ手工業者

手工業者  
ノ資本ノ  
必要



ヲシテ意識的ニ必要ナル技術的改良ニ着手セシメ其改良上必要ナル融通資金ヲ有効ニ使用セシメンカ  
爲最必要ナリ、然レトモ技術的改良策ノ多クハ小資本金融機關ノ組織ヲ見スンハ到底之ヲ實現スルコ  
ト難シ

小資金カ國家ニ重要ナルハ大工業ニ對スル關係ニ見ルモ明白ナル所ナリ

一國ノ經濟的生活ノ範圍ニ於テ政府ノ目的トスル所ハ國民ノ生産力發達ナリ而シテ此目的ノ爲ニ各國  
政府ハ生産業主トシテ内國產原料品ノ精製工業ヲ發達セシメ而シテ後生産的企業ノ觀念ニ離ル可カラ  
サル外國貿易ノ發達ヲ圖ルヲ常トス、然レトモ各國々民經濟ノ内部ニ於ケル政策施設ハ必シモ此ノ大  
目的ト一致スルモノニアラス則チ我國ニ於テ生産業ノ發達ニ必要ナル國家ノ施設カ未タ小産業資金ノ  
供給方法ニ關シ充分ナル能ハサル所以ナリ

然リ而シテ手工業ニ伴フ傳來ノ缺點カ相當ニ補正セラレサル間ハ我國ノ生産力ヲ増大セントスル政  
府ノ施設ハ到底一方ニ偏スルモノタルヲ免レス又毫モ國民生活ノ眞髓ニ觸レサルモノニシテ從テ何等  
期待スルカ如キ效果ヲ生スルコト勿ルヘシ

我手工業カ小資金ニ缺乏スルハ最モ切實ナル一缺點ニシテ小資金供給問題ハ年ヲ追フテ益々急要トナ  
リツ、アリ

小資金供給問題ハ千九百二十年ニ於ケル手工業者大會ニ於テ論議セラレ次記ノ各項ヲ基礎トシテ國立農

民銀行ノ設立ヲ請願スルニ決セリ

- (一) 農民銀行ハ可成的低利率ヲ以テ長期及短期ノ貸附法ニ依リ手工業者ノ手工生産及農産企業ニ對シ  
市及農民ノ個人的經營ヲ補助スルヲ目的トス
- (二) 農民銀行ハ必要ニ應シ支店代理店ヲ設クルコトヲ得
- (三) 銀行ノ貸附ヲ受クルコトヲ得ル者ハ(a)地方議會及其他ノ地方、公共機關并ニ地方議會銀行(b)組合  
及合同組合(c)農村團及哥薩克村團
- (四) 貸附方法ハ(a)地方團體及諸他ノ地方公共機關ニハ直接中央銀行ヨリ(d)組合及合同組合ニハ中央銀  
行及銀行支店ヨリ(c)農村團及哥薩克村團及各個手工業者ニハ銀行支店ヨリ
- (五) 地方議會ハ第一項ニ掲クル目的ニ於テ其借入レ資金ヲ自由ニ處分スルヲ得手工業者ニ對スル小資  
金ノ供給カ巨額ノ資金ヲ要スヘキヲ知り同大會ハ小資金ニ對スル運轉資金ヲ左記ノモノニ依リ供給  
セントセリ
- (一) 國立貯蓄銀行及其他ノ銀行ヨリ四分以下ノ利率ヲ以テスル貸附
- (二) 地方備荒資金
- (三) 地方議會ニ於テスル起債
- (四) 法定以上ノ利率ニ依ル地方議會設立ノ貯蓄銀行金ノ供託



ス〇  
(五) 以上列擧ノ財源ヨリスル資金ヲ以テ不足スル場合ニハ地方議會所屬ノ特別資金、此中ニハ保險資金ヲ含有ス

同大會ハ又農民ニ小資金ノ直接供給ノタメ地方議會ノ獨立の小資金銀行設立權ヲ復活セシムル請願ヲ必要ト認メタリ

小資金供給問題ハ非常ニ重要ニシテ且ツ複雑ナルヲ以テ本書ニ於テ其全内容ヲ記述スル能ハス之カ爲メニハ特ニ一著冊ヲ要スヘシ故ニ茲ニ掲ル所ノ手工業資金問題モ其委曲ニ亘タラス單ニ綱領ニ止マル千九百二年ノ手工業大會ノ決議モ本問題ニ關スル過去ノ諸論議ニ就テノ參考資料トシテ之ヲ引用セルニ過キス

資金供給  
方法ト他  
項ノ關係事  
ノ聯絡

手工業者ニ對スル小資金供給ニ際シテハ資金事業ノ取扱ニ關スル施設ハ手工業改良ノ一般政策ノ組織ト其活動ヲ一致セシメサル可カラス、蓋シ凡ソ一ツノ方法カ確實ニ善良ノ結果ヲ與フルハ其方法カ組織的ニ常ニ相關聯スル諸計畫ト歩調ヲ一ツニスルカ故ナリ

如上ノ點ハ資金ノ供給ノ如ク其運用方法ノ如何ニ由リテ利害相反スル結果ヲ生スベキ事業ニ付テハ殊ニ重要ナリトス

資金管理所ノ事業ニハ手工業ノ状態ニ通曉セサル者ノ解決シ難キ諸問題ヲ生スルコト有リ又或場合ニ於テハ資金管理所ノ注意ヲ缺キ爲メニ空シク善後策ヲ講スルノ時期ヲ逸スルカ如キコトアリ

## 二 手工業品ノ販賣方法

### (一) 倉庫事業

倉庫事業

倉庫事業ハ次ノ如クニシテ行フコトヲ得

#### (a) 製品ノ委託販賣

(b) 入庫製品ヲ擔保トシテ販賣ニ至ルマテ價格ノ一定歩合ヲ貸附スルコト

(c) 倉庫ニ於テ相當價格ヲ以テ製品ヲ買入ル、コト

倉庫事業ノ手工業者ニ對シテ最モ有利ナルハ最後ノ第三法タリトス擔保貸附ハ小工業者ノ經濟状態上其効果比較的尠ナシトス純委託販賣ニ至テハ唯タ裕福ナル手工業者ニシテ初メテ此方法ヲ利用シ得ルノミ

手工業品販賣組織ハ概シテ多額ノ費用ヲ要シ各地方團體カ悉ク手工業ニ對スル斯事業ノ經營ヲ實現シ得ヘキニアラス隨テ倉庫事業ハ其存在スル數多カラス且ツ活動ノ涉々シカラサル所以ナリ、然レトモ地方議會乃至個人ノ團體カ注意ヲ斯方面ニ用ヒタル地方ニ在リテハ製品ノ販賣状態改善セラレ手工業者ノ所得額モ亦増加シタリ

倉庫事業ハ地方自治體内部ノ施設ニ屬スヘキモノニシテ政府ニ於テハ倉庫ノ設立及創業費ニ對シテ資



### 三 手工業品ノ官衛納入方法

手工業者ヲシテ官衛ノ注文ニ應セシメントセハ技術的、經濟的、行政的關係ニ於テ此カ一定組織ヲ必要トス

手工業品  
官衛納入  
ニ必要ナ  
ル組織及  
條件

官衛納入事業ニ特種組織ノ必要ヲ促カス主ナル事情ハ原料及作業ノ性質並ニ外觀上製品ノ同一品種タルヲ要スルコト之ナリ尙多クノ場合ニ於テ納入品ハ前記ノ條件ヲ具備シ且其容量ト形狀トニ依リ數種ニ區別セサル可カラス而シテ其大小各種品ノ數量ハ常ニ請負契約ニ依リテ決定セラル  
注文官衛ノ納入製品ニ對スル之等ノ要求ハ製作上相當ノ作業設備ヲ要シ從テ勞働者カ單ニ請負品ノ技術的要件ヲ知悉スルノミナラス之等要件ヲ遂行シ得ル用意アルヲ要求ス、尙注文品製作業ハ其多數勞働者ニヨリテ製作セラル、モ悉ク同一ノ品質ト外觀ヲ具ル如ク行ハレサル可カラス  
前述ニ加フルニ注文品カ一定期限マテニ納入ヲ要スルコトアリ、官給材料ヲ以テ注文品ノ製作ヲナス時ハ注文ノ條件ヲ誤ラサラムカ爲手工業カ單ニ技術要件ヲ知り克ク之ニ適應スル能力ヲ有スルノミニテハ未タ充分ナリト言フヘカラス、作業ノ統一、作業ノ分配、工程官給材料ノ處理ノ監視ハ當然必要トナリ來ラサルヲ得ス、注文品ノ納入ニ關聯スル其他ノ事項ハ納入契約、手工者ヨリ製品ノ收受、製

品ノ撰擇、納付地ヘノ輸送及納付ノ完了、製品代金ノ受取、賃銀勘定等ナリトス  
小注文ニ對シテハ手工業者ハ組合ヲ作リテ之等ノ事業ヲ遂行シ得ラレサルニアラサルモ事業ノ重要ナル責任的方面ハ主トシテ我農村民ノ文化ノ程度低キカ爲メ所詮行ハレ難シトス、其廣キ地域ニ亘リテ農民ノ間ニ分配セサル可カラサル大注文ニ應スル組織ニ至テハ多額ノ運轉資金ヲ要スルノ點ハ勿論技術上ヨリ見ルモ手工業者ノ到底不可能トスル所ナリ

此故ニ官衛注文ノ契約締結ヨリ製品交附マテノ全外部關係ハ地方議會或ハ諸他ノ團體機關ニ於テ義務トシテ之ヲ行ヒ其名義ヲ以テ請負ハサル可カラス、斯ノ如クシテ初メテ手工業者ニ對シテ必要ナル注文ヲ受クルヲ得ルモノトス地方議會ハ農村民ノ利害ヲ知ルコト切實ニシテ手工業者ノ經濟狀態ハ其最モ關心スル所ナリ此故ニ手工業者ノ官衛注文引受事業ノ發達ハ將來地方議會ニ於テ著シキモノアラン若シ本請負カ逐年其數ヲ増スニ於テハ地方民ノ福利増進ニ影響スル所測ル可カラサルナリ

實習工場

請負注文ノ技術的方面ニ就テ言フヘキハ手工業者ノ實習所トシテ實習工場ノ在ルコト之ナリ、手工業者ハ實習工場ニ於テ根本的ニ所要製品ノ製作法ヲ修得セサル可カラス而シテ其作業ノ變化多ク各部ニ付テ特ニ精巧ヲ要スル時ハ場合ニ依リ各部分ヲ數人間ニ分業シテ製作セサル可カラサルコトアルモ兎ニ角手工業者ヲシテ官衛納入品ノ製作ニ從事セシメンニハ先ツ充分ニ作製法ヲ習得セシメタル後ナルヲ要ス



請負事業ノ組織及手工業者ノ製作實習ノ例トシテハトヨルスカヤ縣ウオトルジスキ郡所在ノ農務及農事管理總局ノ麻布織女工實習工場ニ於テ數ケ年間行ハル、縫目ナシ錢囊ヲ官衙及銀行ニ納入スル事業ヲ參考スルヲ得ヘシ

本事業ハ農務及農事管理總局ノ機業技師ニ依リテ企劃セラレタルモノニシテ冬期ノ閑時ヲ利用セムトスルモ其地方ニ於テハ何等ノ稼業ナク他地方ニ赴キテ之ヲ索メントスルモ家族の繁累ノ許サ、ル如キ地方婦女子ニ所得ヲ與ヘントスルヲ目的トセルモノナリ

## 製糞事業

就業希望ノ農婦等ハ當初先實習工場ニ通ヒ織物女工師ノ監督ノ下ニ日ニ八時間ノ作業ヲ爲サ、ル可カラス、女工ハ初日ヨリ習業全期間一日十錢ヲ受ク、其技術獨立シテ糞用布ヲ製出シ得ルニ至レハ改メテ該工場ノ製糞作業ニ轉スル出願ヲ爲ス、本作業ニ二種有リ一ツハ専ラ工師ノ監督ノ下ニ工場ニ於テシ他ハ家内ニ於テスルモノナリ、前者ハ相當ノ經驗ヲ要シ工場女工間ニ分業シテ行ハル後者ハ其責任稍輕ク閑時任意ニ家内ニ於テスルヲ得、前者ノ工賃ハ後者ニ比シテ高キニ拘ハラズ農家婦女子ノ多數ハ好シテ後者ヲ擇ヒ斯業ヲ得ンカ爲メ二十乃至十五露里ノ工場ニ赴ムクナリ、以テ如何ニ其農家カ冬期ノ農閑ノ副業ニ窮スルコト甚タシキカ又一日勞銀僅々數錢ニ當ルニ過キサル稼高モ農家ノ婦女ニトリテ如何ニ貴重ナルカヲ想見スルニ足ラン、爰ニ一言セサル可カラサルハ此製糞事業ノ計畫起リシト竝ニ女工速成實習ト及作業ニ對スル監督ノ嚴密ナルトニ因リテ糞納入ハ數年間非常ノ成功ニシテ注文官

衙等ヘハ無検査ニテ引續キ納入シツ、アリ

## 製靴業

此種請負事業ノ他ノ實例トシテハクルスカヤ縣下ニ於テストジャンスキ郡、ノウオオスコリスキ一郡、スタロオスコリスキ一郡ニ行ハル、組織ニシテ之等諸郡議會ハ既ニ長年間兵站監部ニ靴ノ納入ヲ請負ヘリ但シ其靴原料ハ兵站監部ヨリ地方議會ニ給付サル、モノナリ

本事業ハ開始以來十餘年ヲ經其今日ノ組織ヲ得ルニハ議會ハ幾多ノ苦キ經驗ヲ嘗メタリ

前記三郡ニ於ケル製靴業ハ手工業トシテ最モ普及シタルモノニ屬シ好副業タリシモ競争劇甚トナレルト其他ノ原因ニヨリ其所得漸ク減少シ來レリ、此カ爲メ該三郡議會ハ一部斯工業者ニ官命注文ヲ與ヘニ依リテ靴市場ノ競争ヲ減セント圖リ當初注文ヲ各手工業者ニ分與シタルニ此ハ全然失敗シテ損失ニ終レリ、是製作品ノ不良ニシテ受領官ノ受領スル所トナラサリシニ由ル而シテ又交付原料ハ靴工ニ於テ擅ニ之ヲ摩替ヘ或ハ賣却シテ酒料ニ充ツルアリ而カモ其責任ハ全部地方議會ノ負フ所ニシテ爲メニ原料給付ニ對スル保證金ノ沒收ヲ被ムルニ至レリ

此經驗ニ由リ此種ノ事業ニ付テハ地方議會ハ製作方法ノ取締及供給原料ノ保管ヲ嚴ニシ且ツ製品ノ検査ヲ爲サムカ爲特種ノ工場ニ於テ地方議會ノ信任スル監督者ノ下ニ手工者ヲシテ作業セシムルノ必要ヲ認ムルニ至レリ

現時既說三地方議會ハ分業法ヲ以テ數百人ノ靴工ノ作業スル大工場ヲ所有ス各半足ノ靴ハ嚴密ナル秩



序ノ下ニ一定ノ作業ヲ分擔スル十七人ノ手ヲ經テ仕上ケラル之カ故ニ生産力ハ一足ノ全部ヲ一人ニテ製作スルニ比シテ著シク増大シタリ、此他分業ハ其擔當ノ各部分ヲ完全ニスルニ努メシムルヲ以テ著シク職工ノ技術ヲ進歩セシメ此組織ニ依リテ以來兵站部ニ對スル靴納入ハ長年間何等ノ支障ナク正確ニ行ハレ來レリ

斯ノ如ニシテ事業組織完成スルニ至リ地方議會ハ各工場地方ニ於ケル數百ノ靴工ニ繼續的ニ確實ナル所得ヲ與ヘ工場所在地地方ニ於ケル農民ノ窮乏セル生活費ヲ補足シ以テ農村ヲ潤ハシムルニ至レリ而シテ之管ニ工場作業ノ靴工ノ状態ニ著シキ影響ヲ與ヘタルノミナラス工場外ニ於ケル靴工ニ對シテモ亦靴價ノ競争ヲ減シタルカ爲メ本工場組織ニヨリ利益ヲ與ヘタル所尠カラストス

農繁時ニ於ケル休業

尙一言ヲ要スルハ地方團體ノ靴工場ハ靴工ノ自作勞動又ハ被傭者トシテ殆ト全部農耕作ニ從事スルノ必要アル繁期間ハ一時休場セラル、コト之ナリ

既述製襪、製靴ノ兩事業ノ組織ヲ見ルニ製品ノ納入ヲ確實ニセントセハ先ツ適當ノ方法ニ依リテ職工ヲ養成セサル可カラサルコト、之カタメニハ實習工場ハ適當ノ機關ナルコト及納品ヲ注文ノ技術的條件ニ適合セシムル爲メ一手ニ集中セサル可カラサルコトヲ知ルニ足ルナリ、竊テ本事業ノ經濟的方面ノ問題ヲ見ルニ當初ヨリ専ラ本事業ニ供用スル爲一定ノ運轉資金ヲ有セサル可カラス、多クノ場合ニ於テ常ニ此經濟的方面ノ事情カ地方議會ノ事業開始ヲ妨ケタリ故ニ地方議會ニシテ官衙其他ニ對スル

並繩及木酒精ノ納入

製品納入ノ保護ノ爲手工業者ニ助力ヲ與ヘタルモ極メテ少數ナリ事實露國ニ於テ此事業ヲ經營スルハ五個ノ地方議會ニ止マレリ

一、ジエゴロドスカヤ縣ハ兵站監部ニ蓆及ヒ繩ヲ、郵便局ニ郵便箱、消費稅局ニ木酒精ヲ納入ス、前二者(蓆、繩、郵便箱)ノ生産ニハ縣議會ハ納品製造トシテ相當工場ヲ施設セリ

第三事業タル木酒精ノ納入事業ハ手工業者ノ化學木工業ノ保護發達ノ爲メニセル同縣ノ施設ニシテ注意ニ値スルカ故ニ此ニ之ヲ特説スヘシ

丁列綿油及木酒精ノ精製

從來丁列綿油業ニ於テ手工業者ノ採レル方法ノ幼稚ナルヲ見竝ニ新木材利用方法ヲ手工業者ニ教ヘンカ爲縣地方議會ハ舊農務國財省ノ助力ノ下ニ模範木材乾溜工場ヲ設置シタリ該工場ハ實習ノ外手工業者ノ工場ヨリ丁列綿油、木酒精ヲ受取り之カ精製、淨清ヲ行ヘリ

地方議會ハ千八百九十八年ニ其事業ヲ開始セルカ其翌千八百九十九年ニハ手工業者ハ自ラ樺木ノ乾溜工場ヲ設置シ初メタリ、手工業者ノ工場ニ於テ製出セラル、木酒精ト丁列綿油ハ一旦淨清ノタメ縣當工場ニ送ラレ更ニ市場ニ向ケラル木酒精ハ主ニ消費稅局ニ納入セラレ又大商會ヲ販路トス此新工業ハ手工業者ニ巨額ノ收入ヲ與フルノミナラス彼等ハ酒精ヲ賣却スル縣ト取引スルヲ以テ別ニ仲買人ト關係スルノ要ナキナリ縣營工場ハ固ヨリ地方全丁列綿油業ヲ包括スルノ力ナク從テ多數手工業者ハ依然其生産品ヲ仲買人ニ賣却スル慣習ヲ改メサルモ縣營工場ニ於テ定メラル、價格ノ影響ヲ受ケ仲買人ハ



皆油價格ヲ引上クルノ餘義ナキニ至ルヲ常トス  
以上所説ノ事例ハ納入物品タリ得ル手工業製品ノ多種ナルト及ヒ納入事業ノ成功上最モ論理的ニシテ  
單ニ納入目的ニ止マラス同時ニ技術改良ノ點ヨリシテ手工業者ト地方議會ノ利益ヲ保障スル最善方法  
ノ存スルヲ明示スルモノナリ

#### 四 手工業品ノ輸出保護

粗製品或ハ半加工品トシテヨリモ之ヲ精製品トシテ外國ニ輸出スルノ有利ナルハ言ヲ俟タサル所ナリ  
唯手工業品ノ外國輸出擴張トシテ政府ノ採ル可キ政策奈何ノ問題ヲ明ニセサル可カラズ、此問題ハ最  
モ多ク生産者ニ關係ヲ有スルモノナリ  
外國輸出ハ同一製品ノ販路ヲ帝國內ニ求ムルニ比シ事業一層複雑ナリ是レ事業着手ノ爲當然外國ニ商  
店、事務所、代理店、倉庫等ノ特種商事機關ヲ有スル必要アルヲ以テナリ、此種ノ組織ハ地方團體及  
個人ニ依リテ實行セラルヘシ地方議會ハ其ノ廳署ヲ通シテ製品ノ受渡シト手工者ニ對スル支拂ヲ爲シ  
以テ外國商會ト手工業者間ノ仲介者タルヲ得、斯クスル時ハ一方手工業者ノ怠慢ト他方製品ノ品質ト  
ハ自然ニ保障セラルヘシ地方議會ノ此種仲介行爲ハ夥シク多數ノ生産者ヲ相手トシ又ハ仲買代理人ヲ  
利用スルノ要ナカラシメ大ニ輸出業者ノ活働ヲ輕易ナラシム

#### 五 手工業博物館及博覽會

手工業博物館ニ關スル大會ノ議決事項  
地方手工業博物館ノ設置ニ關スル議決事項

手工業博物館問題ハ千九百二年彼得堡ニ開會セラレタル手工業者大會ノ議ニ上ホリ終ニ美術手工業地  
ニハ地方博物館ヲ設置スル要アルコト地方博物館ハ最モ簡易ニシテ移動的組織ヲ有シ見本、模型ノ如  
キハ地方農民ニ交附シテ臨時ノ利用ニ應セシムルコト、地方博物館及其他ノ團體機關ノ代表者ノ出  
願次第彼得堡及莫斯科博物館其他ハ農民ノ臨時利用ニ供スルタメ見本模型等ヲ發送スル許可ヲ政府ニ  
請願スルコトヲ決セリ

地方博物館カ手工業ノ發達ニ影響スル所大ナルハ吾人ノ認ムル所ニシテ大會企劃ノ地方博物館カ可成  
多數設立セラレムコトハ希望スル所ニシテ政府ニ於テモ亦此等地方博物館ニ物質的援助ヲ與フルハ疑  
ヲ容レス

我國ハ地方一般ニ博物館ニ乏シク且ツ首府大都ニ遊フハ多數手工業ノ不可能トスル所ナリ從テ斯種文  
明的施設ハ必スヤ政府ノ同情保護ヲ受ク可キモノトス

人或ハ是ニ要スル經費ヲ目シテ不生産的乃至奢侈的支出ナリトナス者有ランモ國家的見地ヨリセハ實  
用公益ヲ目的トスル美術工藝博物館ノ施設費ノ如キハ國民ノ文化向上ト小工業ノ發達トニ依リ支出ノ  
負擔ヲ償テ餘リ有リト言フヘキナリ



全國手工業博覽會

千九百二年ニ至ルマテ我國ニハ全露內國手工業博覽會ナルモノ催開セラレタルコトナク手工業ハ常ニ內國博覽會ノ一科タリキ、此科カ最初ニ開設セラレタルハ千八百八十二年全露莫斯科美術工業博覽會ニシテ實ニ一般社會カ我工業ヲ直接ニ認知シタル初メナリ

千九百二年舊農務國財省大臣ノ發起ニヨリ第一全露手工業博覽會ノ開設ヲ見我社會ニ斯工業ノ夥シキ生産物品種、産額ヲ紹介シタリ、千九百二年ノ本博覽會ノ入場者ハ農家手工業ノ壯麗ナル陳列品ヲ觀テ驚嘆シタリ多數ノ觀覽者ハ一見工場製品又ハ外國品ト看做セル貨物カ僻遠地方農夫ノ手ニ成リ而カモ其或ル物ハ極メテ不完全ナル器具ヲ使用シテ製作セラレタルコトヲ初メテ知リタリ

千九百二年ノ博覽會ノ結果ハ手工業者自身ニ對シ事實上直接需要者或ハ大商會ニ對スル販路ヲ著シク増大スルニ至レリ是レ世人ノ多クカ從來中間仲買人ノ爲メニ隱蔽セラレタル生産者ヲ初メテ知ルヲ得タルカ故ナリ

以上述フル所ノ外千九百二年ノ博覽會ハ手工業ニ貢獻シツ、アル者ニ對シ與ヘタル參考材料多クナリキ蓋シ博覽會ノ開催有リシカ爲メ農民手工業ノ現狀ニ關スル種々ノ重要ナル問題研究セラレタルヲ以テナリ

吾人ハ手工業博覽會ノ有利ナルヲ無制限ニ誇張セントスル者ニアラス地方議會及團體機關ノ爲ス所ヲ見ルニ殆ト年々博覽會ヲ開催スルモ地方手工業ノ助長ニ就キ他ニ何等ノ方法ヲモ企圖セサルモノ鮮カ

ラス

斯ノ如キ狀態ニアリテハ博覽會ハ手工業ノ進歩發達ニ殆ト何等ノ效果ヲモ與ヘサルナリ抑々博覽會ハ工業ノ技術及經濟ノ進歩改善策成レル場合ノ最後ノ一政策ト言フヘク斯クシテ初メテ博覽會ハ過去ノ發達ト將來採ルヘキ方針ノ表示トナリ本工業ノ發達ニ關係アル當業者ト當該機關ヲ裨益スルモノナリ

六 手工業ノ調査及印刷物ノ頒布

手工業ノ統計的調査ヲ行ヒ之カ實況ヲ明ニスルノ緊要ナルハ今更言ヲ要セス然レトモ政府及地方團體カ有スル手工業ニ關スル統計材料ハ單ニ斷片的ノモノニ過キス

僅少ノ例外ヲ除キ地方團體ハ當該縣ノ工業ニ關スル完全ナル材料ヲ有セス其地方議會制ナキ縣州ニ至テハ此調査ハ更ニ不満足ナルモノナリ

手工業調査ノ方法  
簡易ナル手工業試

政府及地方議會ノ有スル調査材料ハ固ヨリ斷片的ナルノミナラス之等ノ材料ハ諸議會共通の方針ニ依ル調査ノ結果ニアラスシテ個々ノ場合ニ各個獨立のニ行ハレタルモノナレハ手工業ノ全狀勢ヲ知ルノ參考タリ難シトス此ノ故ニ手工業調査ハ近キ將來ニ於テ政府ト地方議會トノ一致協力シテ考案セラレタル一定ノ方式ニ基キ之ヲ行ヒ且ツ此共同調査ヲ毎十年定期的ニ施行スルコト極メテ必要ナリトス工業ノ技術改善政策ト關聯シテ各種ノ手工業其他專門ノ技術的問題ニ就テ簡易ナル説明書ヲ刊行スル



明ノ刊行 ハ手工業者カ實習工場ニテ傳習スル知識ヲ擴充スル補足策トシテ亦重要ナリ、簡易説明書ノ頒布ハ一般ニ手工業者ノ知能ヲ發達セシメ實用上ノ參考トシテ圖書ヲ利用スル必要ヲ學ハシムルヲ以テ手工業者ノ大多數カ有益ナル知識ヲ得ルニ單ニ實地ヲ見聞スルノ外ナキ今日ニ於テ特ニ效果多タルヘシ、繪畫模型ノ出版發行ハ製品ノ美術的方面ノ發達ニ益スル所大ナルハ言ヲ須タスシテ明ナリ手工業獎勵機關トシテ斯業ニ關係アル各種ノ官公所、個人ニヨリ編輯セラル、定期刊行物ノ發行ハ大ニ有益ナルモノニシテ千九百二年手工業者大會ニ於テモ斯機關ヲ必要ト認メラレタリ尙同大會ハ此種ノ機關ハ技術的新知識ノ普及ノ仲介者タルヲ目的トシ手工業者ノ手ニ入り易カラシメンタメ代價ヲ廉ナラシメサル可カラストセリ

而シテ此定期刊行物ハ常ニ手工業現狀ノ反影トナリ管ニ手工業ノ缺點ヲ反省セシムルニ止マラス各地ニ於テ施設スル手工業改良策ノ效果ヲ知悉セシムルヲ以テ政府及地方施設機關ニトリ種々ノ問題ノ解決ニ著シキ便利ヲ與フトス

### 七 手工業者ノ衛生

手工業中ニハ製陶、漂布、或種ノ金屬工業、製革等極メテ非衛生的狀態ノ下ニ作業ノ行ハル、モノアリ

衛生狀態  
改善策

此禍害ノ豫防ハ相當法規ノ制定并ニ或ル種ノ生産業或ハ作業ノ一部分ニ對シテ一般ノ利用ニ供スル模範工場ノ設立ヲ以テ之ヲ爲シ得ヘシ

一事例

例金屬研

工業ノ衛生的方面ニ對スル施設ノ實例トシテハニージェゴロツドスカヤ縣カ金屬研作業ノ改善ノ爲メニ採レル一企圖ヲ示スヲ得ヘシ、金屬研業ニハ急廻轉ノ金剛砂輪ヲ用ユ砂輪ノ廻轉ハ器械の動力ニ賴ルヲ可ナリトスルモ素ヨリ研工ハ獨力ヲ以テ動力ヲ備ヘンコト難シ茲ニ於テパウロウオ村ニハ研工カ一日二十五錢乃至三十錢宛ノ使用料ヲ拂ヒテ之ヲ使用スルコトヲ得ル一種ノ研工場ヲ設立スル私人企業現ハレタリ併ナカラ之等私人企業ノ設備ニハ製品研磨ノ際生スル微細ナル金屬塵粉除去ノ方法講セラレサル爲メ塵粉ハ飛テ職工ノ眼ニ入り氣管ニ吸入セラレ毛孔ニ滲入シ重患ノ因ヲ爲シ又企業者ハ能フタケ有利ニ企業ヲ利用セント力ムル結果研工場ニ可成の多數ノ研工ヲ收容スルカ爲メ工場作業中各研工ノ間隔ハ實ニ二尺乃至二尺五寸ニ止マル斯ル狹隘ナル場所ニ於ケル作業ハ益々作業者ノ健康ヲ害シ其工場内ノ温度上昇シテ三十度ニ達スル冬期ニ於テハ殊ニ然ルヲ感セシム

ニージェゴロツドスカヤ縣ハ研工場ノ勞働被害狀態ヲ改善セントシ千八百九十八年農務國財省ヨリ補助金ヲ得テツムボーチナ村二百二十人收容ノ模範研工場ヲ設置シ手工業者ノ金屬塵被害ノ危險ヲ安全ニ豫防スル設備ヲ爲セリ即チ各砥磨機ニ鐵製被箱ヲ仕掛ケ飛塵ハ強力ナル通風器ニヨリ腐敗空氣ト共ニ上方ニ煽ラレ此鐵製被箱ニ落下セシム新鮮ナル空氣流通ニハ四個ノ吸氣「カメラ」裝置セラレ冬期空



氣ハ此「カメラ」内ニテ暖温トナリ工場内房ニ入ル

縣營研工場ハ大ニ勞働者ノ衛生状態ヲ改善セルカ研工ノ此ノ工場ニ集マラントスル傾向ハ私營研工場ノ持主ノ收入ニ影響ヲ及ホシ私營者ハ地方議會工場ニ設備ヲ做フノ餘義ナキニ抵レリ茲ニ於テ縣ハ私營工場主中一部ノ者ニ對シ縣營ノパウロウオ工場ニテ必要備品ヲ製造シ一年半ノ延ヘ拂ヒ法ヲ以テ彼等ノ經營設備ヲ補助シタリ

地方議會カ經驗上相當設備ヲ以テセハ研工業ノ勞働者ニ與フル被害ノ減少セラルヘキヲ信シニ―ジエゴロツドスカヤ縣下ニ研工場設立規則ヲ發布セリ

毒藥ノ害

衛生的施設ノ他ノ例トシテハ製陶業アリ陶器製造ニハ釉藥塗ノ工程在ルハ人ノ知ル所ナルカ釉藥ハ往々ニシ陶器使用者ノ健康ニ害ヲ與フルコトアリ是レ手工者カ釉藥中ニ過量ノ鉛分ヲ用ユルカ故ナリ猶亦陶器ノ製造工程其モノカ陶工自身ノ健康ヲ害フコトアリ流動性ヲ有スル釉藥中ノ鉛ニハ普通成品トシテ坊間濶ク所ノ密陀僧、鉛丹使用セラル、然ルニ陶工ハ金屬鉛ヲ買ヒ之ヲ酸化鉛ト變シ而シテ後釉藥製造ノ爲メ硫酸ト混合ス斯ノ如クニシテ化學的知識ヲ缺ケルカ爲メ必要以上ノ費用ヲ要シ加之鉛ノ酸化作用ハ陶工ニトリ非常ニ危險ニシテ鉛中毒ヲ起サシム

注 害毒預防

此故ニ普ク斯業者ノ間ニ釉藥ノ處方又ハ無鉛安全ナル釉藥ノ存在ヲ知ラシメ製陶上此部分ノ工程ニ對スル衛生監督法ヲ設ケ陶業ノ取締ヲ行フノ必要有リトス、獨逸ニテハ釉藥含鉛率ヲ定メタル法令ヲ實

勞働時間ノ短縮

施シ犯則ノ場合ニハ陶器ヲ破棄シツ、アリ、斯ノ如ク外國製陶工場ニ對シテハ之カ監督法ノ存在スルニ拘ハラス我國ニハ未タ之ニ關スル問題モ起レルコトナシ  
吾人ハ或ル種ノ工業ニ於テ見ル勞働時間ノ過長ナル難問題ヲ殘セリ、勞働時間限定方法ヲ以テ被雇勞働者ヲ要スル或ル種ノ工業ニ於ケル勞働時間ノ過長ヲ防クハ不可能ナリ是レ手工業工場ノ散布疎ニシテ且其數ノ夥シキ爲メ法規ノ執行ノ監督方法困難ナルヲ以テナリ、故ニ本書所述ノ如キ技術的經濟的政策ノ下ニ手工業状態ノ改善セラレ漸次勞働時間ノ短縮セラル、ニ至ランコトヲ希望スルノミ

### 八 手工業組合

組合ノ利益

吾人ハ今手工業者ノ間ニ於ル各種合同組織ニ補助ノ行ハル、ヲ希望ス、蓋シ斯種ノ組合ハ工業者ノ進取的精神、獨立心ノ發達ヲ資ケ管タニ彼等ノ經濟状態ヲ鞏固ナラシムルノミナラス多クノ生産業ニ於テ作業ヲ容易ナラシム、手工業者カ組合組織ニ合同スル時ハ手工業者ヲシテ其力ヲ生産的ナラシムルト同時ニ彼等ハ資金又ハ原料ニ於テ各自其有スル所ノ物質的資力ヲ合セテ之ヲ有益ニ利用スルコトヲ得

組合設立ノ奨励

勿論組合事業ニ對スル助力ハ地方議會ノ義務タルヘキモノナルモ之等ノ地方施設機關ハ組合設立ノ必要ヲ宣傳シ手工業者ヲシテ先ツ最モ單純ナルモノ例之原料組合ノ如キモノヲ起サシメ漸次複雑ナル組



合組織ニ移ラシムル順序ヲトリ自助的ニ組合ヲ組織セシムル訓練指導ヲ爲スヘキナリ

### 九 手工業教師及實習工場

實習工場ニ於ケル教師ノ養成

手工業教師ノ習失敗ノ危険

各地方ニ於ケル實習工場ノ施設ニ就テ極メテ困難ナル問題ハ工場ノ指導ヲ委託シ得ル教師ニ關スル問題ナリ、現時多數實習工場ノ指導者ハ何等ノ教育、資格ナキ者ニシテ教授ノ上ニ及ホス影響大ナリ是レ教師等カ其専門ノ技術ニ於テハ良手工工ナルモ必要ナル教育ヲ缺ケルカ爲メ其有スル知識ト技術トヲ教授スル能ハス教師ノ需用ハ年々ニ増大シツ、アルモ露國ニハ教師養成ニ適當ナル學校ナキカ爲メニ此需用ヲ満足セシムル能ハス、諸地方團體ハ自營工場ノ爲メニ良教師ヲ索メントスルモ能ハス實習職工ヲ以テ満足セサル可カラス然ラサレハ實地作業ニ疎キ青年ヲ外國ニ派遣スルモ此ハ其要スル費用ノミ多クシテ其效渺ナシ、即異ナレル狀況ノ下ニ得タル知識ヲ露國ノ農村ノ情態ニ應用スルハ青年教師ニトリ至難事ニシテ青年教師カ新知識ヲ應用スルニ稍其道ヲ發見スルニ至ルマテニハ幾多ノ失敗ヲ重ネサル可カラス惟フニ凡ツ失敗ノ危険ナルコト手工業者ノ間ニ新知識、新作業方法、製品模型等ヲ教習スル場合ニ於ケルヨリ甚シキハナシ

露國農民ハ好奇心、知識慾ニ富ムモ何事ヲ問ハス進ンテ新規ノ事業ヲ研究スルハ其事カ成功ノ望ミ有リ所得ヲ増スヘキヲ信シタル時ニ限り常時ノ貧窮ハ到底徒ラニ試験的ノ業ニ時間ヲ費スヲ許ササルナリ故ニ苟モ新式ト稱スルモノニシテ一旦失敗ノ端ヲ示サンカ事實ノ什麼ニ些少タルヲ問ハス之カ實行ヲ否拒シ畢ニハ有利疑ナキ新事業ト雖之カ利ヲ信セシムルニ多クノ時間ト苦心ヲ要スルニ至ル

嘗テ我農務國財省カ製陶技術ノ改善ヲ圖ルヤシレシヤ國ノブレンツロー陶器學校卒業生ヲ教師ニ招聘シタリホルタフスカヤ縣メンスコエ郡ハ郡設教習工場ニ教師ヲ用ヒントスル時同シク雇教師ヲ外國ニ得タリ

之等ノ場合ハ孰レモ何等ノ支障ヲ見ス好成绩ヲ奏シタリトスルモ此ハ其等雇教師カ高等技術教育ヲ有シ専門的ニ製陶技術ノ善導指示ヲ受ケタルニ由ルナリ

以上ノ所述ニ稽フルニ手工業ノ狀況ニ順ヒ教師ノ養成上多數手工業ノ各種類ニ付教師養成學校設置ノ必要明瞭ナリトス

農務及農事管理總局ハ現今四種ノ官立工業教師養成學校ヲ有シ今年更ラニ八校ノ増設ニ着手セリ而シテ地方團體等カ實習工場ノ指導者或ハ一手工業ノ企劃遂行者トシテ教師ヲ必要トスルモ之ヲ得ルニ難キ場合ニハ農務及農事管理總局ハ所要教師ヲ廳費ヲ以テ派遣ス之等ノ場合教師ハ一年乃至一年以上長期ノ派遣ヲ命セラル

### 一〇 原料ノ調査及ヒ内國產原料ノ利用方法



手工業ト  
化學ノ應  
用

終リニ臨ミ手工業ニトリ極メテ重要關係有ル我農務局ノ施政ノ一面ヲ語ラサル可カラス  
多數生産業ニ於テハ化學的作用ヲ利用スルコト肝要ナルカ手工業ニ於テハ其成功ノ著シク此應用方法  
ノ當否ニ關係有スルヲ見ルナリ、手工業者ハ大企業者ト異ナリ近代科學工藝ニ就テ殆ト何等通曉ス  
ルトコロ有ラス故ニ祖先ヨリ承繼セラレ往々秘術トシテ代々傳來スル極テ拙惡ナル方法考案ニ満足ス  
ルヲ餘義ナクセラレ此種ノ知識ハ工業ノ成功ヲ資クルモノニアラス多數ノ場合ハ失敗ヲ齎ラスモノナ  
リトス

化學木工  
業

上述ノ證例トシテハ既ニ製陶業ノ紬藥製造工業有ルモ他ノ例トシテ我北部森林地方ニ於テ盛ナル化學  
木工業ヲ舉ケンニベルムスカヤ縣、ウオロゴ、ドスカヤ縣ニ於テハ森林利用ハ多クノ場合唯一ノ生活  
資源ニシテ手工業者ハ化學的知識ニ富メルタケ益々其豊富ナル材料ヨリ多大ノ收獲ヲ得ルナリ  
或ル地方ニ於テハ木材ハ之ヲ燒キテ木炭トナシ他ノ地方ニ於テハ壓搾方法ヲ用ヒテ樹液ヲ得之ニ加工  
シテ石鹼製造、漆細工、製紙等ニ使用セラル、丁列綿油、白樹脂ノ如キ良産物ヲ得  
木炭、原料樹液ノ如キ林産物ヲ採取スル手工方法ハ極テ單純幼稚ナルヲ以テ本生産業ニ更ニヨリ安全  
ナル方法ヲ用ユル時ハ手工業者ノ收益ハ著シク増加スルニ至ルヘシ例之炭燒ニ於テモ主トシテ堆積燻  
燒ナルカ故ニ其原料樹種ニヨリ樹脂、丁列綿油、木酒精及木醋等多ク有價ノ副産物ハ空シク消費セラル  
茲ニ於テ農事及農務管理總局ハ手工業者ノ應用ニ簡易ニシテ地方ノ林富ノ利用ヲ完全ニシテ其ノ收

製炭前ノ  
木材搾液

益ヲ増加セシムル化學的木工方法ヲ講究スルノ必要ヲ認メタリ、之レ一面ニ於テ斯業者ノ操業方法ノ  
不完全ナルニ起因スル不生産的林木ノ濫伐ヲ豫防スルヲ以テ森林管理ノ上ニ好影響ヲ及ホスモノナリ  
本問題ヲ研究シテ農務農事管理局ハ最良方法トシテ製炭前豫メ原料ヨリ搾液ヲ爲スヲ可トシタリ斯ノ  
如クシテ木材ヨリ有價ノ樹液ヲ搾取シタルノ後之ヲ木炭ニ變スル時ハ木材利用ハ大ニ完全ニ行ハル、  
ナリ  
此方法ヲ手工業者ニ紹介シ之ヲ普及セントセハ搾液ノ理論方法ヲ研究セサル可カラス、故ニ農務農事  
管總局ハ一定方針ノ下ニ三ヶ年ニ亘リ實驗ヲ行フコト、シタリ、此試驗ハ未タ完了ニ至ラサルモ現今  
ニ於テハ實驗ハ好成绩ヲ舉ケ且ツ木材ノ豫行搾液ハ製炭後ノ炭質ヲ良クスルヲ示シタリ、此木材新利  
用法ハ例之烏拉爾地方ノ如キニ於テ著シク斯業者ノ所得ヲ増加セシム可シ、此他森林地帯移住ノ農民  
間ニ此方法ヲ普及スル時ハ忽チ生計ヲ潤澤ニシ新開地住後移農業者所得ヲ待ツ第一期ノ困難ナル時期ヲ  
凌カシムルニ足ラン  
以上ノ記述ノ外向ホ附言セサル可カラサルハ合理的木材搾液ノ發達ハ實ニ國家經濟的意義ヲ有スルコ  
ト之ナリ即樹液精製ノ産物タル丁列綿油、白樹脂等ハ工業用トシテ其需用多大ノ額ニ上ルモ我國ニ於  
テハ森林ノ豊富ナルニ拘ハラス其供給ハ國內製品ヲ以テ充タス能ハス之等生産品ノ年々露國ニ輸入セ  
ラル、モノ二百萬圓ニ達スル狀況ナリ



## 一一 手工業ノ統計經濟的調査

手工業ノ統計經濟的調査ニ付テハ農務農事管理總局ニ於テ進シテ各地方ノ調査ヲ助ケツ、アリ、此他各専門家ニ手工業ノ種類ト其ノ行ハル、地域ノ調査ヲ囑託シ調査ノ結果ハ材料ノ蒐集ニ順ヒ「露國手工業調査」ナル表題ノ下ニ定期ニ發刊セラル、農務農事管理總局ノ印刷物ニ收メラル、地方手工業ノ企劃ヲ扶ケ之ニ所要ノ資力ヲ與フルカ爲農務農事管理總局ハ地方團體ニシテ其ノ地方ノ手工業ニ對シ必要ナル施設ヲ爲サ、ル時ハ其地方ニ向ツテ自ラ相當ノ施設ヲ爲ス

固ヨリ手工業ニシテ何等ノ保護ヲ受ケス又極メテ不利ナル狀況ノ下ニ存在シ來リ今日尙存續スルモノアルモ相當ノ補助ヲ與フルニ於テハ我農村民ノ經濟狀態ノ改善上一層有力ナル生活手段タルヤ必セリ況ヤ露國農民ハ一般ニ高キ生産能力ヲ有スルモノナルニ於テヲヤ

千九百二年ノ手工業者大會ニ於テ工藝技師フキリツボフ氏ハ其「手工業發達上ヨリ見タル技術」ナル報告中ニシムビリスカヤ縣内ノ一地方ニ於テ所謂「ウエーナ」細工ノ興リシ起原ヲ述タリ、此ニ依レハ該地ヘ轉任シタル一官吏カアリスキンナル手工業者ニ偶然維納椅子ノ試製作ヲ德憑シタルニ此者ハ眞面目ニ自然的ノ屈曲樹枝ヲ林中ニ探シテ得サリシカハ蒸汽ヲ以テスル曲木法ヲ自ラ考案シウラルカ汽船ノ火夫ヨリ蒸汽釜ニ關スル二三語ヲ聽キテ更ラニ發明スル所アリテ曲木加工ヲ敏速ナラシムルニ大成

### 功ヲ得タリト

苟モ露國ノ手工業者ト個人的交際ヲ有スル人ハ稀有ノ智能發明カ外見粗野愚鈍ナル彼等ノ頭ニ潜在スルヲ疑ハサルヘシ、其如何ニ靈妙ナル配合ト纖細ナル工夫カ拙劣ナル工法ノ下ニ凝ラサレヌ醜惡無趣味ナル製作品ノ上ニ往々如何ニ嘆賞スヘキ手法ノ揮ハル、ソヤ之ヲ以テ見ルニ我手工業ヲ生ミタル國民ハ其自身一大寶庫ヲ有スル者ナリト云フモ過言ニアラサル可シ、政府及社會ハ須タ協心同力シテ以テ此國民ノ寶庫タル生産力ヲ開發シ祖國々民ノ幸福ニ資スヘキナリ



副業資料 第二終

大正二年三月二十八日印刷  
大正二年三月三十一日發行

山林局

印刷者

東京市京橋區瀧山町七番地

小川 邦 孝

印刷所

東京市京橋區瀧山町七番地

東京製本合資會社

電話新橋(七七七) 九九九 七六五



344  
753



終